

令和 6 年度大阪市外国人住民アンケート
調査報告書

令和 7 年 3 月

大阪市

—目次—

I 調査目的.....	1
II 調査実施概要.....	1
III 調査結果の要約.....	2
IV 回答者の属性.....	4
V 調査結果詳細.....	15
1. 言語・日本語学習について.....	15
2. 普段の生活（情報・相談）について.....	24
3. 仕事について.....	38
4. 住んでいる家について.....	44
5. 医療・保険・福祉について.....	48
6. 出産・子育て・教育について.....	55
7. 差別・差別的な言動について.....	59
8. 防災について.....	63
9. 多文化共生について.....	67
VI 調査票.....	71

I 調査目的

大阪市の外国人住民数は、平成 26 年度以降急増し、国籍、ルーツ、在留資格等が多様化する中、外国人住民や地域社会が抱えるニーズが複雑・多様化しており、そうした変化に応じた本市の施策が必要となっている。

本市各所属において効果的な多文化共生施策を検討するうえでの基礎資料とするため、現時点の外国人住民の生活環境についての実態や抱えている課題を把握するアンケート調査を実施した。

II 調査実施概要

【調査方法】

郵送による無記名式のアンケート調査（調査票を郵送し、後日記入済みの調査票を返送）

調査票は日本語版（ルビつき）と、調査対象者の国籍を参照して選択した日本語以外の 1 言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語）版の 2 種類を送付し、回答可能な言語で回答いただいた。

【調査対象】

大阪市内在住の 18 歳以上の外国人住民の中から無作為に抽出された 4,000 人

【調査実施期間】

令和 7 年 1 月 9 日～令和 7 年 1 月 29 日

【回収数】

発送数：4,000 件

到達数：3,943 件（不着を除く）

回収数：638 件

回収率（発送数を母数とする）：16.0%

回収率（到達数を母数とする）：16.2%

【報告書の表記について】

- ①回答は、各質問の回答者数（ n ）を基数とした百分率（%）で示し、小数点第 2 位を四捨五入した。（比率の合計が 100.0%にならない場合がある。）
- ②図表上の「MA%」という表記は複数回答（Multiple Answer の略）の、また、「LA%」という表記は制限つき複数回答（Limited Answer の略）の意味である。
- ③図表では割合（%）を表記し、数表では実数値と割合（%）を表記している。
- ④コンピュータ入力の都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- ⑤図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合がある。
- ⑥表中の （黒塗り）は一番目に多い割合の項目を示しています。

Ⅲ 調査結果の要約

1. 普段の生活（情報・相談）について

- ・知っている情報媒体は、「(区役所の) ホームページ」が 32.1%、「(大阪市役所の) ホームページ」が 30.9%、「(区役所の) チラシやパンフレット」が 23.8%、「(区役所の) ポスター（役所や地域の掲示板など）」が 20.7%。
- ・使用する情報媒体は、「(その他) 友人・知り合い（同じ国籍の人・同じルーツの人）」が 38.9%、「(その他) 友人・知り合い（日本人）」が 35.9%、「(その他) インターネット・SNS」が 33.5%、「(大阪市役所の) ホームページ」が 29.0%、「(その他) 会社・学校」が 28.5%。
- ・生活で困っていることや知りたい情報は、「給付金・生活保護」が 32.1%、「国民健康保険や年金」が 31.3%、「税金」が 28.4%、「日本語の勉強のこと」が 22.6%、「病気や事故のときにどうすればよいか」が 21.3%。
- ・相談相手は、「家族」が 52.7%、「友人・知り合い（同じ国籍の人・同じルーツの人）」が 51.3%、「友人・知り合い（日本人）」が 39.8%、「会社・学校」が 29.5%、「役所の電話や窓口」が 11.0%。
- ・つながりがあるコミュニティは、「同じ国籍の人が多くあつまるレストランなどの飲食店」が 25.7%、「同じ国籍の人の団体やコミュニティの活動」が 18.8%、「インターネットや SNS 上の同国人コミュニティ」が 14.6%、「ボランティアなどが実施している日本語教室や交流会」が 7.8%。
- ・地域の団体の活動やイベントへの参加状況は、「(イベント) 地域のイベント」が 16.8%、「(団体などの活動) 町会活動」が 12.5%、「(イベント) 役所のイベント」が 8.3%、「(団体などの活動) 趣味やスポーツ活動」が 8.0%。

2. 仕事について

- ・就業形態は、「正社員」が 30.4%、「アルバイトやパートタイマー」が 19.7%、「自営業、会社役員」が 10.2%、「フルタイムの契約社員・嘱託」が 7.1%、「技能実習生」が 3.1%。
- ・仕事についての過去 5 年間の経験について、「日本語での会話・コミュニケーションがうまくいかなかった」で「ある」が 39.2%と最も多い。

3. 住んでいる家について

- ・住居形態は、「賃貸住宅」が 53.4%と最も多く、「持ち家」が 27.4%。
- ・大阪市で過去 5 年間に住む家を探したことがあるかは、「ある」が 48.4%、「ない」が 45.5%。
- ・住む家を探した方法は、「外国語が話せる日本の不動産業者で探した」が 38.2%と最も多く、「1（外国語が話せる日本の不動産業者）以外の日本の不動産業者で探した」が 37.2%、「家族や知り合いや友達が探してくれた」が 23.0%。
- ・家を探す際の経験をみると、「ある」は「家賃が高くて、住みたい家に住むことができなかった」が 46.6%と最も多く、「公営住宅に申込む方法がわからなかった」が 36.6%、「日本人の保証人がいないので入居を断られた」が 36.2%。

4. 医療・保険・福祉について

- ・過去1年間で病気になったときの経験は、「医者のお話を言葉がわからなかった」が23.7%で最も多い。
- ・医療保険加入状況は、「仕事先の健康保険」が51.7%、「国民健康保険」が38.7%と多い。また、年金の加入有無は、「仕事先の年金」が48.4%と最も多い。
- ・これまで利用した制度について、「今、受けている」と「昔、受けていた」を合わせた割合が「生活保護」で19.7%、「児童扶養手当」で16.0%。

5. 出産・子育て・教育について

- ・18歳以下の同居の子どもの有無は、「いる」が21.6%、「いない」が71.6%。
- ・日本での出産・子育て・教育・学校のことで困る（困った）こと、心配する（心配した）ことについて、「塾や習い事に必要なお金が高い」が42.8%と最も多く、「子育てや教育に必要なお金が高い」、「子どもが授業の内容を理解できないのではないかと心配だ」がそれぞれ34.8%。

6. 差別・差別的な言動について

- ・過去5年間の差別的な言動の経験について、過去5年間に経験したことが「よくある」、「たまにある」を合わせた『ある』と回答した割合は、「職場や学校の人々が外国人に偏見を持っていて、人間関係がうまくいかなかった」が30.1%、「日本語がうまく使えないことで嫌がらせを受けた」が24.5%と多い。
- ・差別的な言動を見聞きした経験について、「よくある」、「たまにある」を合わせた『ある』と回答した割合は「インターネットで見た」が49.1%で最も多い。差別的な言動を見たり、聞いた時どのように感じたかは、「不快に感じた」が53.6%と最も多い。

7. 防災について

- ・災害への備えは、「飲み水や食料を準備している」が56.6%と最も多い。
- ・災害情報を手に入れる方法は、「インターネット・SNS」が56.4%と最も多い。
- ・災害準備のために知りたいことは、「家に居ると危ないときに逃げる場所や逃げる方法」が53.3%、「避難所を利用する方法、利用できるサービス、過ごし方」が51.6%と5割程度。

8. 多文化共生について

- ・多文化共生社会をつくるために重要だと思うことについて、「とても重要である」、「重要である」を合わせた『重要である』が、「外国人が何でも相談することができる窓口を作る」で81.2%と最も多い。
- ・「多文化共生の地域づくり」のために地域の日本人住民に対して望むことについて、「おいおいに望む」、「どちらかといえば望む」を合わせた『望む』が、「外国の文化、生活習慣を理解するよう努める」で68.5%と最も多い。
- ・「多文化共生の地域づくり」を進めるにあたりしたいと思うことは、「おいおいにしたい」、「機会があればしたい」を合わせた『したい』が、「日本の文化、生活習慣を理解するよう努める」で82.7%と最も多い。

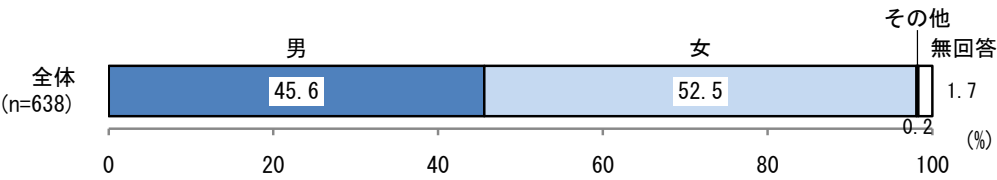
IV 回答者の属性

①性別

Q 1 あなたの性別を教えてください。(単一回答)

性別は、「男」が 45.6%、「女」が 52.5%となっている。

【全体】



【前回比較】

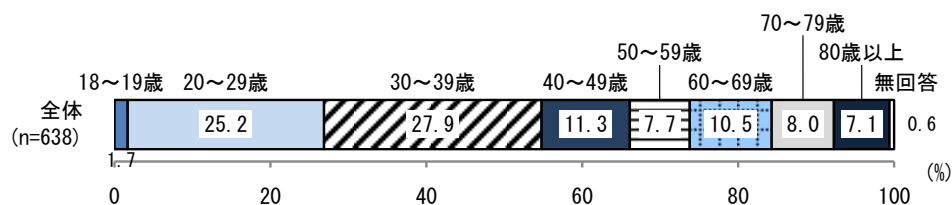
(%)					
	全体	男	女	その他	無回答
今回 (R6)	638	291	335	1	11
	100	45.6	52.5	0.2	1.7
前回 (R4)	606	253	343	2	8
	100	41.7	56.6	0.3	1.3

②年齢

Q 2 あなたの年齢を教えてください。(単一回答)

年齢は、「30～39 歳」が 27.9%と最も多く、次いで、「20～29 歳」が 25.2%、「40～49 歳」が 11.3%、「60～69 歳」が 10.5%、「70～79 歳」が 8.0%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

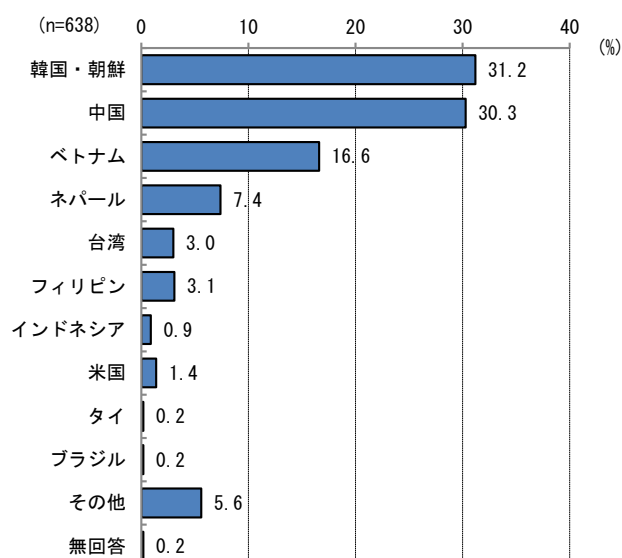
		18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
	全体	11	161	178	72	49	67	51	45	4
今回 (R6)	638	1.7	25.2	27.9	11.3	7.7	10.5	8.0	7.1	0.6
前回 (R4)	606	7	160	144	76	61	82	54	21	1
	100	1.2	26.4	23.8	12.5	10.1	13.5	8.9	3.5	0.2

③国籍

Q3 あなたの国籍（地域）はどれですか。（単一回答）

国籍（地域）は、「韓国・朝鮮」が31.2%と最も多く、次いで、「中国」が30.3%、「ベトナム」が16.6%、「ネパール」が7.4%、「フィリピン」が3.1%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「ネパール」が、今回調査で7.4%、前回調査で1.5%となっており、前回に比べて5.9ポイント高くなっている。

一方で、「フィリピン」が、今回調査で3.1%、前回調査で12.5%となっており、前回に比べて9.4ポイント低くなっている。

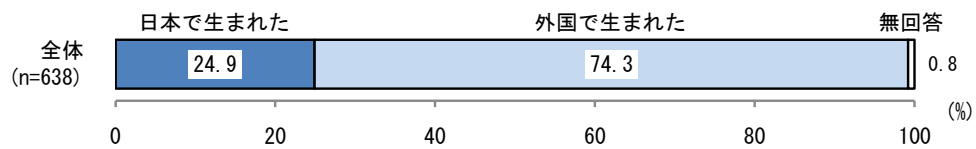
【前回比較】

		韓国・朝鮮	中国	ベトナム	ネパール	台湾	フィリピン	インドネシア	米国	タイ	ブラジル	その他	無回答	(%)
	全体													
今回 (R6)	638	199	193	106	47	19	20	6	9	1	1	36	1	
	100	31.2	30.3	16.6	7.4	3.0	3.1	0.9	1.4	0.2	0.2	5.6	0.2	
前回 (R4)	606	184	156	99	9	24	76	9	4	8	1	33	3	
	100	30.4	25.7	16.3	1.5	4.0	12.5	1.5	0.7	1.3	0.2	5.4	0.5	

Q 4 あなたはどこで生まれましたか。(単一回答)

出生地は、「日本で生まれた」が24.9%、「外国で生まれた」が74.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

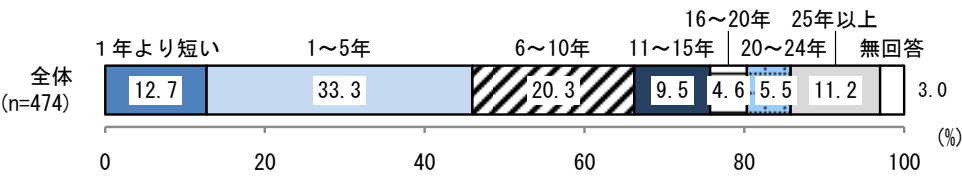
【前回比較】

				(%)
	全 体	日 本 で 生 ま れ た	外 国 で 生 ま れ た	無 回 答
今回 (R6)	638	159	474	5
	100	24.9	74.3	0.8
前回 (R4)	606	154	444	8
	100	25.4	73.3	1.3

（Ｑ４で「２ 外国で生まれた」と答えた方にお聞きします。）
 Ｑ４―１ あなたは日本に合計何年住んでいますか。（単一回答）

日本に住んでいる年数は、「１～５年」が 33.3%と最も多く、次いで、「６～１０年」が 20.3%、「１年より短い」が 12.7%、「25 年以上」が 11.2%、「11～15 年」が 9.5%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

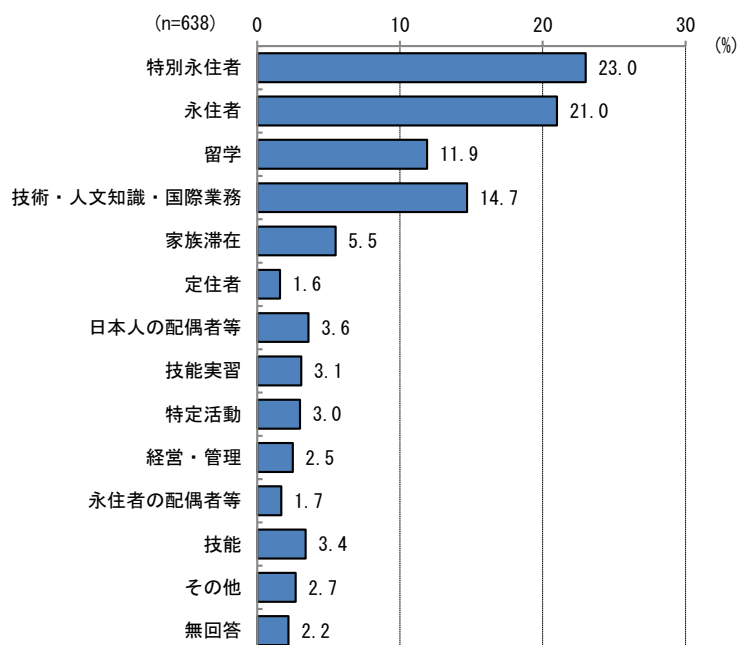
【前回比較】

	全体	1 年より短い	1 ～ 5 年	6 ～ 10 年	11 ～ 15 年	16 ～ 20 年	21 ～ 24 年	25 年以上	無回答
今回 (R6)	474	60	158	96	45	22	26	53	14
	100	12.7	33.3	20.3	9.5	4.6	5.5	11.2	3.0
前回 (R4)	444	59	137	86	46	22	30	58	6
	100	13.3	30.9	19.4	10.4	5.0	6.8	13.1	1.4

Q 5 あなたの在留資格はどれですか。(単一回答)

在留資格は、「特別永住者」が23.0%と最も多く、次いで、「永住者」が21.0%、「技術・人文知識・国際業務」が14.7%、「留学」が11.9%、「家族滞在」が5.5%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

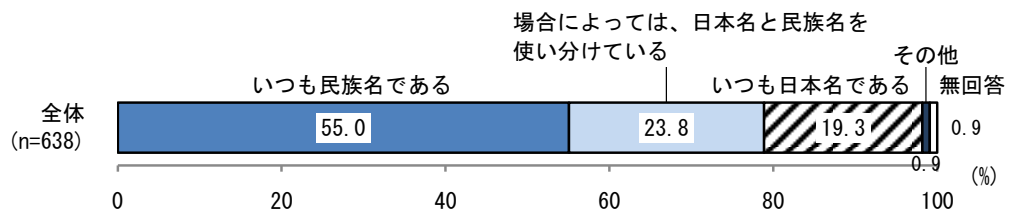
【前回比較】

	全体	特別永住者	永住者	留学	技術・人文知識・国際業務	家族滞在	定住者	日本人の配偶者等	技能実習	特定活動	経営・管理	永住者の配偶者等	技能	その他	無回答
今回 (R6)	638	147	134	76	94	35	10	23	20	19	16	11	22	17	14
	100	23.0	21.0	11.9	14.7	5.5	1.6	3.6	3.1	3.0	2.5	1.7	3.4	2.7	2.2
前回 (R4)	606	143	136	80	96	23	10	30	26	10	11	5	14	17	5
	100	23.6	22.4	13.2	15.8	3.8	1.7	5.0	4.3	1.7	1.8	0.8	2.3	2.8	0.8

Q 6 あなたは今、どのような名前を使用していますか。(単一回答)

使用している名前は、「いつも民族名である」が55.0%と最も多く、次いで、「場合によっては、日本名と民族名を使い分けている」が23.8%、「いつも日本名である」が19.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

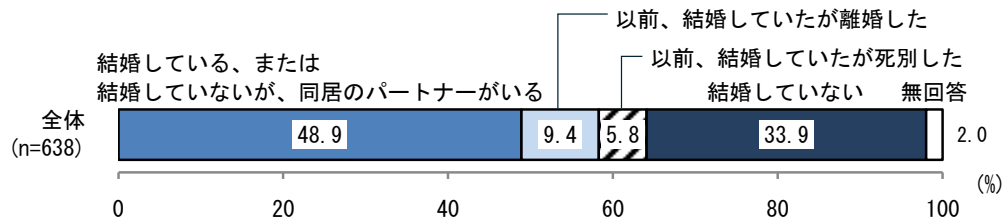
【前回比較】

						(%)
	全 体	い つ も 民 族 名 で あ る	民 族 名 に よ っ て、 日 本 名 と 使 い 分 け て い る	い つ も 日 本 名 で あ る	そ の 他	無 回 答
今回 (R6)	638	351	152	123	6	6
	100	55.0	23.8	19.3	0.9	0.9
前回 (R4)	606	305	150	134	8	9
	100	50.3	24.8	22.1	1.3	1.5

Q 7 あなたは今、結婚していますか。(単一回答)

結婚の有無は、「結婚している、または結婚していないが、同居のパートナーがいる」が48.9%と最も多く、次いで、「結婚していない」が33.9%、「以前、結婚していたが離婚した」が9.4%、「以前、結婚していたが死別した」が5.8%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

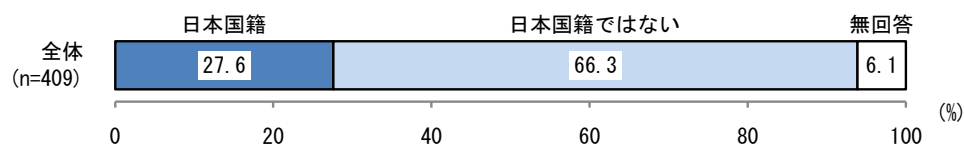
(%)						
	全 体	結婚している、 または同居の結 婚していないが、 パートナーがいる	以前、結婚してい たが離婚した	以前、結婚してい たが死別した	結婚していない	無回 答
今回（R6）	638	312	60	37	216	13
	100	48.9	9.4	5.8	33.9	2.0
前回（R4）	606	294	66	22	210	14
	100	48.5	10.9	3.6	34.7	2.3

(Q7で「1～3」と答えた方にお聞きします。)

Q7—1 今(離婚・死別の方は最後)の結婚している相手またはパートナーの国籍は何ですか。
(単一回答)

結婚相手・パートナーの国籍は、「日本国籍」が27.6%、「日本国籍ではない」が66.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「日本国籍ではない」が、今回調査で66.3%、前回調査で59.7%となっており、前回は比べて6.6ポイント高くなっている。

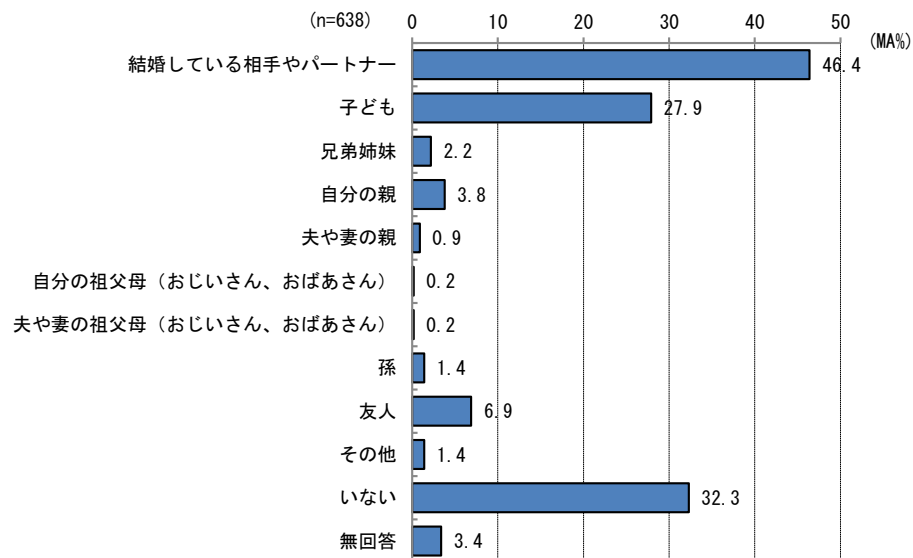
【前回比較】

				(%)
	全 体	日 本 国 籍	日 本 国 籍 で は な い	無 回 答
今回 (R6)	409	113	271	25
	100	27.6	66.3	6.1
前回 (R4)	382	130	228	24
	100	34.0	59.7	6.3

Q 8 今、あなたと一緒に住んでいる人全部に○をつけてください。1人で住んでいる場合は「11 いない」に○をつけてください。(複数回答)

一緒に住んでいる人は、「結婚している相手やパートナー」が 46.4%と最も多く、次いで、「子ども」が 27.9%、「友人」が 6.9%、「自分の親」が 3.8%、「兄弟姉妹」が 2.2%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

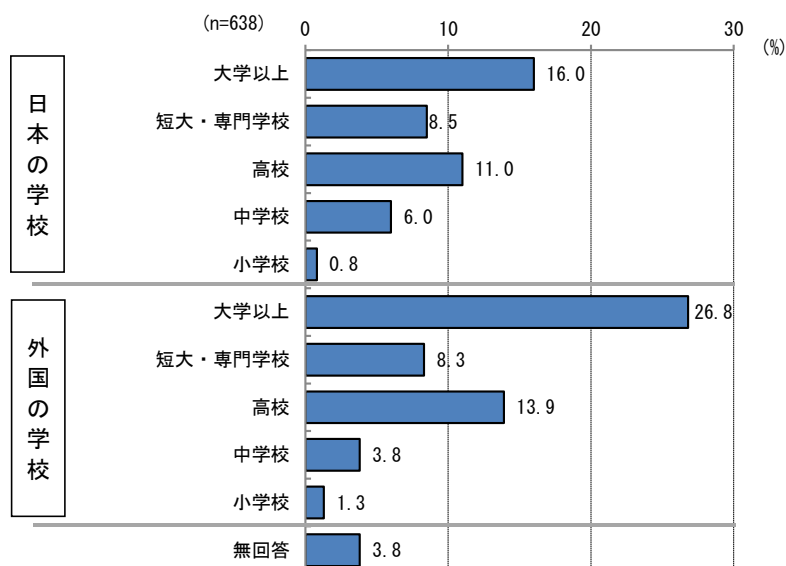
【前回比較】

														(MA%)
	全 体	結 婚 し て い る 相 手 や パ ー ト ナ ー	子 ど も	兄 弟 姉 妹	自 分 の 親	夫 や 妻 の 親	自 分 の 祖 父 母	夫 や 妻 の 祖 父 母	孫	友 人	そ の 他	い な い	無 回 答	
今回 (R6)	638	296	178	14	24	6	1	1	9	44	9	206	22	
	100	46.4	27.9	2.2	3.8	0.9	0.2	0.2	1.4	6.9	1.4	32.3	3.4	
前回 (R4)	606	266	158	17	23	8	1	1	7	46	11	186	18	
	100	43.9	26.1	2.8	3.8	1.3	0.2	0.2	1.2	7.6	1.8	30.7	3.0	

Q 9 あなたが最後に卒業した学校はどれですか。今、学校に通っている人は、通っている学校に○をしてください。(単一回答)

卒業した（または在籍している）学校は、「(外国の学校) 大学以上」が 26.8%と最も多く、次いで、「(日本の学校) 大学以上」が 16.0%、「(外国の学校) 高校」が 13.9%、「(日本の学校) 高校」が 11.0%、「(日本の学校) 短大・専門学校」が 8.5%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

	全 体	日本の 大学 以上	日本の 短大・ 専門 学校	日本の 高校	日本の 中学校	日本の 小学校	外国の 大学 以上	外国の 短大・ 専門 学校	外国の 高校	外国の 中学校	外国の 小学校	無 回 答
今回 (R6)	638	102	54	70	38	5	171	53	89	24	8	24
	100	16.0	8.5	11.0	6.0	0.8	26.8	8.3	13.9	3.8	1.3	3.8
前回 (R4)	606	101	63	60	37	1	165	40	93	22	7	17
	100	16.7	10.4	9.9	6.1	0.2	27.2	6.6	15.3	3.6	1.2	2.8

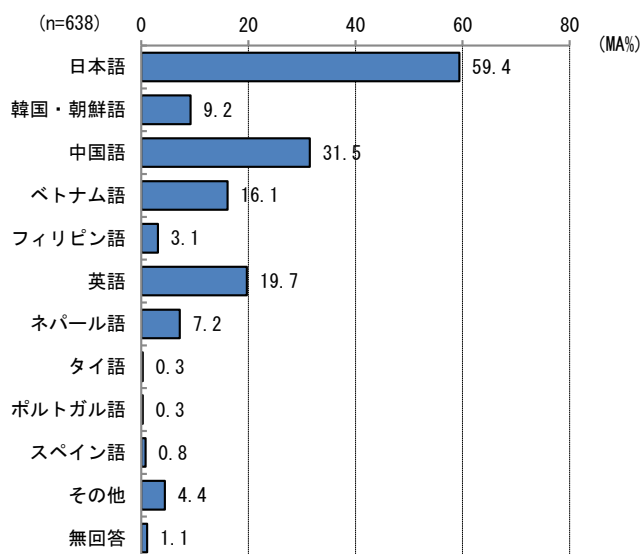
V 調査結果詳細

1. 言語・日本語学習について

Q10 あなたが不自由なく使うことができる言葉はどれですか。(複数回答)

不自由なく使用できる言語は、「日本語」が59.4%と最も多く、次いで、「中国語」が31.5%、「英語」が19.7%、「ベトナム語」が16.1%、「韓国・朝鮮語」が9.2%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「ネパール語」が、今回調査で7.2%、前回調査で1.5%となっており、前回に比べて5.7ポイント高くなっている。

一方で、「フィリピン語」が、今回調査で3.1%、前回調査で11.6%となっており、前回に比べて8.5ポイント低くなっている。

【前回比較】

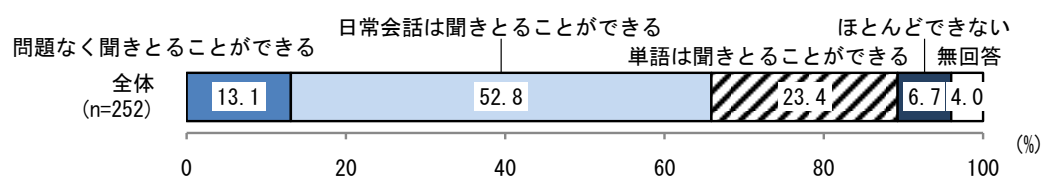
		(MA%)											
	全 体	日 本 語	韓 国 ・ 朝 鮮 語	中 国 語	ベ ト ナ ム 語	フ イ リ ピ ン 語	英 語	ネ パ ール 語	タ イ 語	ポ ル ト ガ ル 語	ス ペ イ ン 語	そ の 他	無 回 答
今回 (R6)	638	379	59	201	103	20	126	46	2	2	5	28	7
	100	59.4	9.2	31.5	16.1	3.1	19.7	7.2	0.3	0.3	0.8	4.4	1.1
前回 (R4)	606	371	48	172	89	70	117	9	7	3	8	24	9
	100	61.2	7.9	28.4	14.7	11.6	19.3	1.5	1.2	0.5	1.3	4.0	1.5

(Q10で「2～11」と答えた方にお聞きします。)

Q10—1 あなたは日本語がどれくらいできますか。【聞く】(単一回答)

「日本語」以外の言語を選択した人のうち、日本語能力(聞く)は、「日常会話は聞きとることができる」が52.8%と最も多く、次いで、「単語は聞きとることができる」が23.4%、「問題なく聞きとることができる」が13.1%、「ほとんどできない」が6.7%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「日常会話は聞きとることができる」が、今回調査で52.8%、前回調査で59.6%となっており、前回に比べて6.8ポイント低くなっている。

【前回比較】

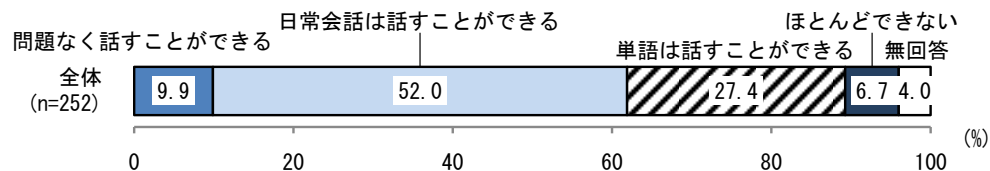
		(%)				
	全体	問題なく聞きとることができる	日常会話は聞きとることができる	単語は聞きとることができる	ほとんどできない	無回答
今回 (R6)	252	33	133	59	17	10
	100	13.1	52.8	23.4	6.7	4.0
前回 (R4)	235	22	140	49	12	12
	100	9.4	59.6	20.9	5.1	5.1

(Q10で「2～11」と答えた方にお聞きします。)

Q10—1 あなたは日本語がどれくらいできますか。【話す】(単一回答)

「日本語」以外の言語を選択した人のうち、日本語能力(話す)は、「日常会話は話すことができる」が52.0%と最も多く、次いで、「単語は話すことができる」が27.4%、「問題なく話すことができる」が9.9%、「ほとんどできない」が6.7%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「日常会話は話すことができる」が、今回調査で52.0%、前回調査で57.9%となっており、前年に比べて5.9ポイント低くなっている。

【前回比較】

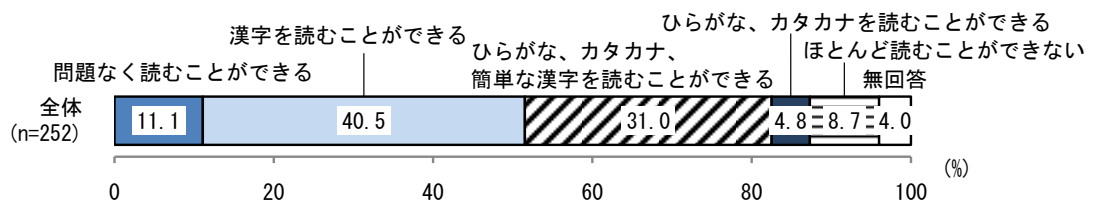
		(%)				
	全体	問題なく話すことができる	日常会話は話すことができる	単語は話すことができる	ほとんどできない	無回答
今回 (R6)	252	25	131	69	17	10
	100	9.9	52.0	27.4	6.7	4.0
前回 (R4)	235	19	136	55	12	13
	100	8.1	57.9	23.4	5.1	5.5

(Q10で「2～11」と答えた方にお聞きします。)

Q10—1 あなたは日本語がどれくらいできますか。【読む・わかる】(単一回答)

「日本語」以外の言語を選択した人のうち、日本語能力(読む・わかる)は、「漢字を読むことができる」が40.5%と最も多く、次いで、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる」が31.0%、「問題なく読むことができる」が11.1%、「ほとんど読むことができない」が8.7%、「ひらがな、カタカナを読むことができる」が4.8%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「漢字を読むことができる」が、今回調査で40.5%、前回調査で6.4%となっており、前回に比べて34.1ポイント高くなっている。

一方で、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる」が、今回調査で31.0%、前回調査で61.3%となっており、前回に比べて30.3ポイント低くなっている。

【前回比較】

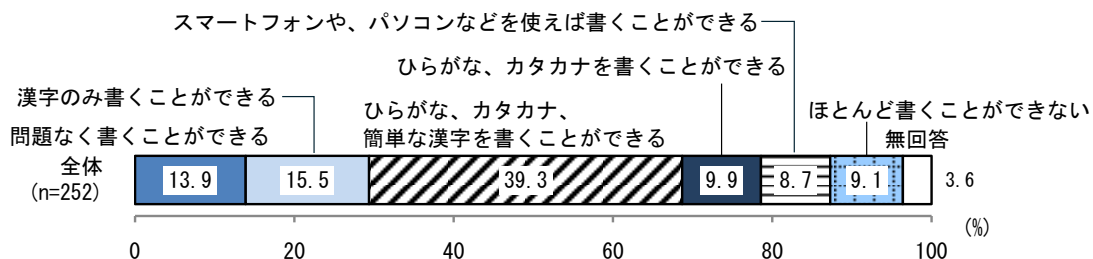
		(%)					
	全体	問題なく読むことができる	漢字を読むことができる	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	ひらがな、カタカナを読むことができる	ほとんど読むことができない	無回答
今回 (R6)	252	28	102	78	12	22	10
	100	11.1	40.5	31.0	4.8	8.7	4.0
前回 (R4)	235	27	15	144	21	14	14
	100	11.5	6.4	61.3	8.9	6.0	6.0

(Q10で「2～11」と答えた方にお聞きします。)

Q10—1 あなたは日本語がどれくらいできますか。【書く】(単一回答)

「日本語」以外の言語を選択した人のうち、日本語能力(書く)は、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を書くことができる」が39.3%と最も多く、次いで、「漢字のみ書くことができる」が15.5%、「問題なく書くことができる」が13.9%、「ひらがな、カタカナを書くことができる」が9.9%、「ほとんど書くことができない」が9.1%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「漢字のみ書くことができる」が、今回調査で15.5%、前回調査で1.7%となっており、前回に比べて13.8ポイント高くなっている。

一方で、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を書くことができる」が、今回調査で39.3%、前回調査で56.2%となっており、前回に比べて16.9ポイント低くなっている。

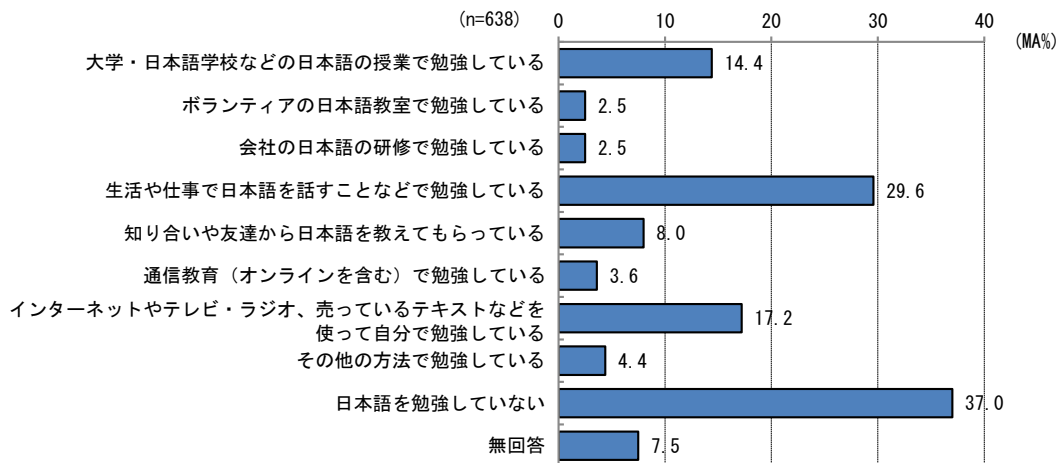
【前回比較】

		(%)						
	全 体	問 題 な く 書 く こ と が で き	漢 字 の み 書 く こ と が で き	ひ ら が な 、 カ タ カ ナ 、 簡 単 な 漢 字 を 書 く こ と が で き	ひ ら が な 、 カ タ カ ナ を 書 く こ と が で き	ス マ ー ト フ ォ ン や 、 パ ソ コ ン な ど を 使 え ば 書 く こ と が で き	ほ と ん ど 書 く こ と が で き	無 回 答
今回 (R6)	252	35	39	99	25	22	23	9
	100	13.9	15.5	39.3	9.9	8.7	9.1	3.6
前回 (R4)	235	22	4	132	31	12	21	13
	100	9.4	1.7	56.2	13.2	5.1	8.9	5.5

Q11 あなたは今、日本語を勉強していますか。(複数回答)

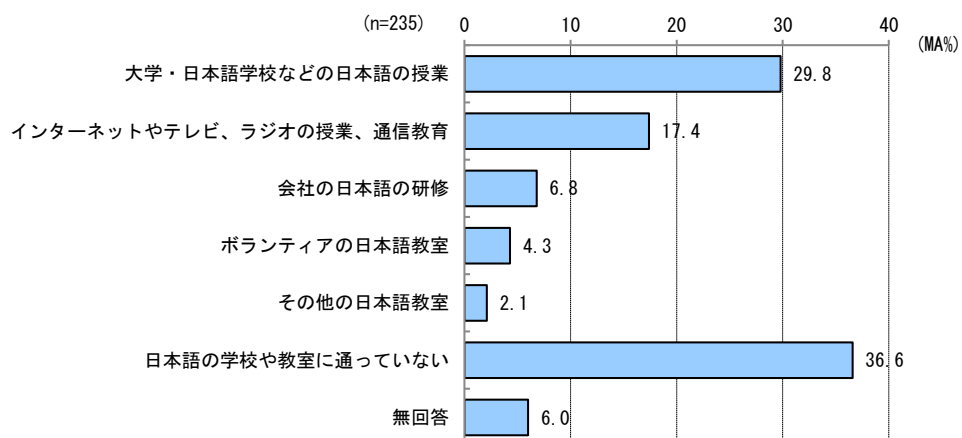
日本語を勉強している場所は、「日本語を勉強していない」が37.0%と最も多く、次いで、「生活や仕事で日本語を話すことなどで勉強している」が29.6%、「インターネットやテレビ・ラジオ、売っているテキストなどを使って自分で勉強している」が17.2%、「大学・日本語学校などの日本語の授業で勉強している」が14.4%、「知り合いや友達から日本語を教えてもらっている」が8.0%となっている。

【全体】



(MA%)										
全 体	の 大 学 ・ 日 本 語 学 校 な ど の 日 本 語	強 ポ ラ ン テ ィ ア の 日 本 語 教 室 で 勉	い 会 社 の 日 本 語 の 研 修 で 勉	生 活 や 仕 事 で 日 本 語 を 話 す こ と	え 知 り 合 い や 友 達 か ら 日 本 語 を 教	通 信 教 育 で 勉 強 し て い る	使 オ 、 売 っ て 自 分 で 勉 強 し て い る	そ の 他 の 方 法 で 勉 強 し て い る	日 本 語 を 勉 強 し て い ない	無 回 答
638	92	16	16	189	51	23	110	28	236	48
100	14.4	2.5	2.5	29.6	8.0	3.6	17.2	4.4	37.0	7.5

【参考／前回調査】



(MA%)

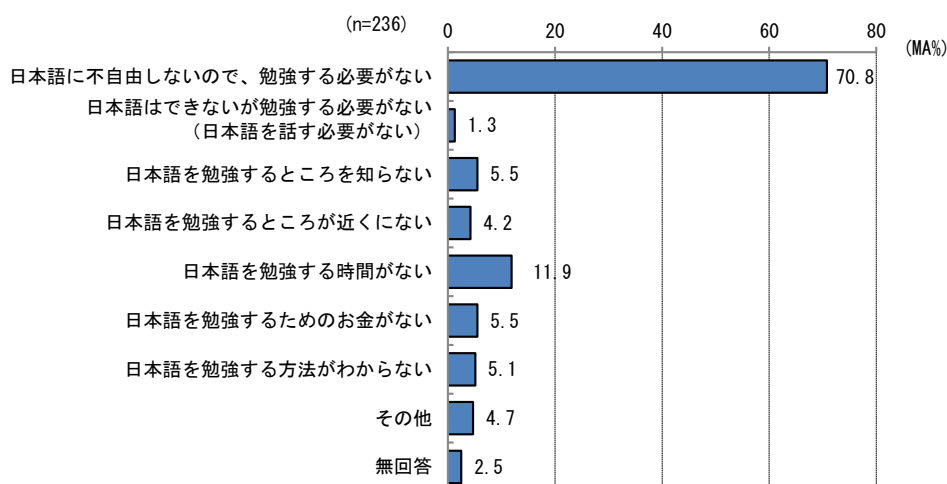
全 体	大学・日本語 の授業 などの	ボ ラン ティ アの 日本語 教 室	会 社 の 日本語 の 研 修	教 育 ピ、 ラン タ ー ネ ツ ト の 授 業、 通 信	そ の 他 の 日本語 教室	通 日 本 語 の 学 校 や 教 室 に 通 つ て い な い	無 回 答
235	70	10	16	41	5	86	14
100	29.8	4.3	6.8	17.4	2.1	36.6	6.0

(Q11で「9 日本語を勉強していない」と答えた方にお聞きします。)

Q12 あなたが日本語を勉強しない理由は何ですか。(複数回答)

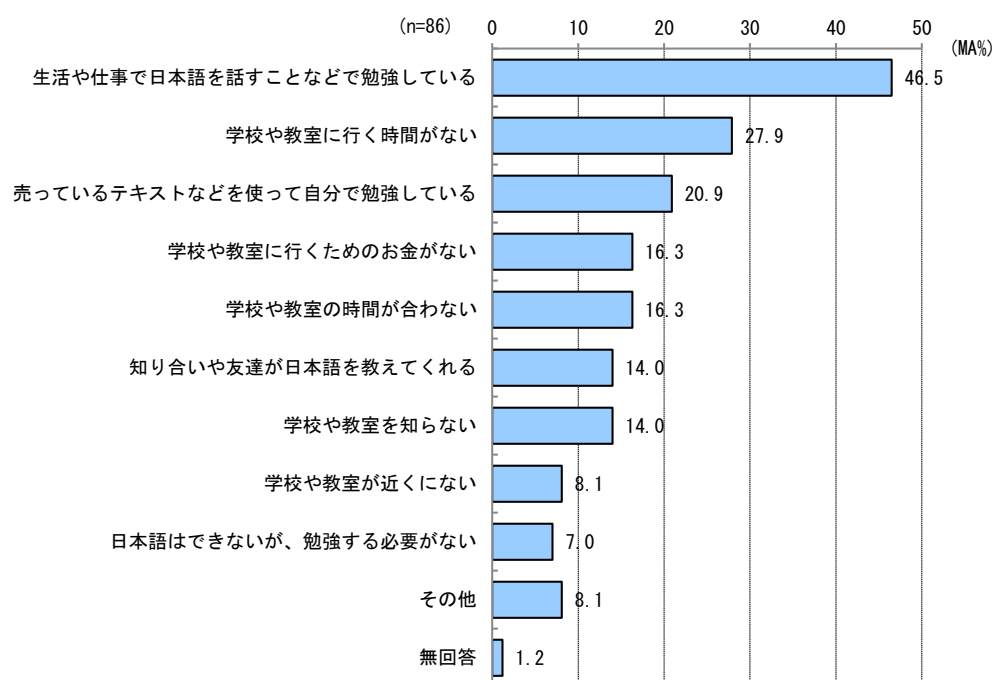
日本語を勉強しない理由は、「日本語に不自由しないので、勉強する必要がある」が70.8%と最も多く、次いで、「日本語を勉強する時間がない」が11.9%、「日本語を勉強するところを知らない」、「日本語を勉強するためのお金がない」がそれぞれ5.5%、「日本語を勉強する方法がわからない」が5.1%、「日本語を勉強するところが近くにない」が4.2%となっている。

【全体】



		(MA%)							
全	で、日本語に不自由しない	る日本語はできないが勉強する	知日本語を勉強するところを	近日本語を勉強するところが	い日本語を勉強する時間がない	金日本語を勉強するためのお金	か日本語を勉強する方法がわからない	その他	無回答
236	167	3	13	10	28	13	12	11	6
100	70.8	1.3	5.5	4.2	11.9	5.5	5.1	4.7	2.5

【参考／前回調査】



(MA%)

全 体	日本語は できないが、 勉強する 必要がある	生活や仕事で 日本語を話す ことなどで 勉強している	知り合いや 友達が日本語 を教える	売っている テキストなど を使って 自分で勉強 している	学校や教室 を知らない	学校や教室 に行く時間 がない	学校や教室 に行くための お金がない	学校や教室 の時間が 合わない	その他	無 回 答
86	6	40	12	18	12	24	14	7	14	7
100	7.0	46.5	14.0	20.9	14.0	27.9	16.3	8.1	16.3	8.1
										1.2

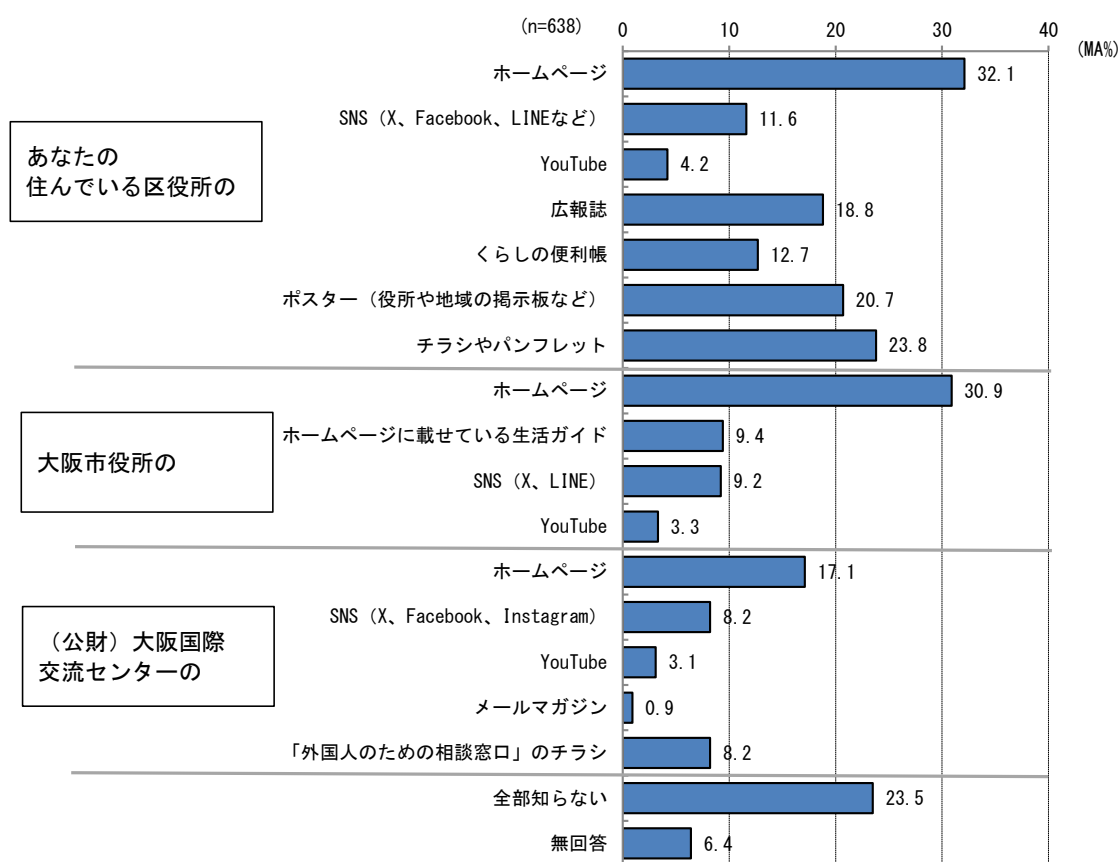
2. 普段の生活（情報・相談）について

Q13 あなたは役所（区役所や大阪市役所など）が出している次の案内やお知らせを知っていますか。（複数回答）

知っている情報媒体は、「（区役所の）ホームページ」が32.1%と最も多く、次いで、「（大阪市役所の）ホームページ」が30.9%、「（区役所の）チラシやパンフレット」が23.8%、「（区役所の）ポスター（役所や地域の掲示板など）」が20.7%となっている。

一方で、「全部知らない」が23.5%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

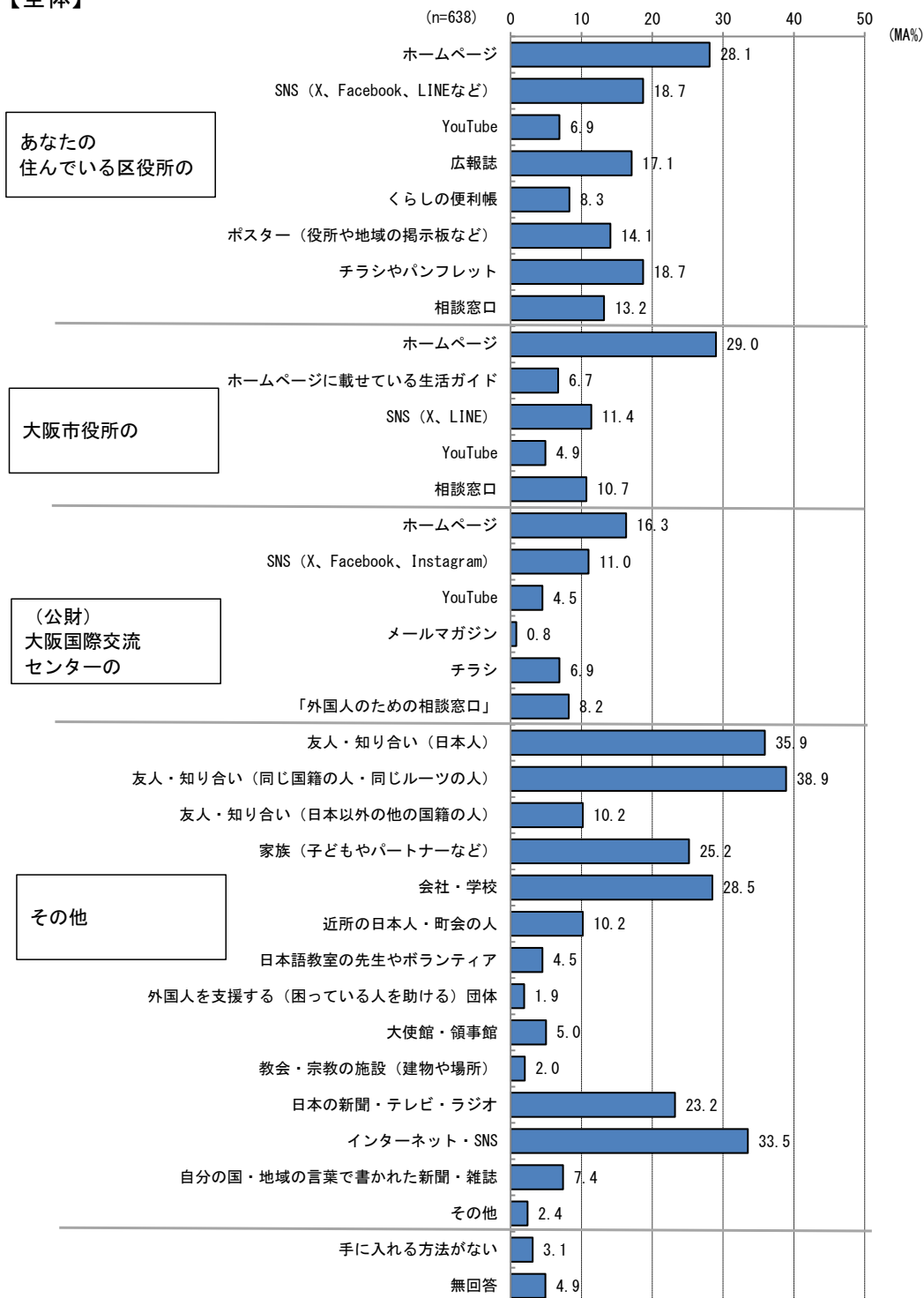
(MA%)										
	全 体	区役所のホームページ	区役所のSNS	区役所のYouTube	区役所の広報紙	区役所のくらしの便利帳	区役所のポスター	区役所のチラシやパンフ	大阪市役所のホームページ	大阪市役所のホームページに掲載している生活ガイド
今回 (R6)	638	205	74	27	120	81	132	152	197	60
	100	32.1	11.6	4.2	18.8	12.7	20.7	23.8	30.9	9.4
前回 (R4)	606	202	62	24	135	77	109	133	200	55
	100	33.3	10.2	4.0	22.3	12.7	18.0	21.9	33.0	9.1

大阪市役所のSNS	大阪市役所のYouTube	(公財)大阪国際交流センターのホームページ	(公財)大阪国際交流センターのSNS	(公財)大阪国際交流センターのYouTube	(公財)大阪国際交流センターのメールマガジン	(公財)大阪国際交流センターの相談窓口	全部知らない	無回答
59	21	109	52	20	6	52	150	41
9.2	3.3	17.1	8.2	3.1	0.9	8.2	23.5	6.4
54	19	109	31	12	9	38	153	43
8.9	3.1	18.0	5.1	2.0	1.5	6.3	25.2	7.1

Q14 あなたは日本での生活に必要な情報をどこから得ていますか。(複数回答)

使用する情報媒体は、「(その他)友人・知り合い(同じ国籍の人・同じルーツの人)」が38.9%と最も多く、次いで、「(その他)友人・知り合い(日本人)」が35.9%、「(その他)インターネット・SNS」が33.5%、「(大阪市役所の)ホームページ」が29.0%、「(その他)会社・学校」が28.5%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「区役所の SNS」が、今回調査で 18.7%、前回調査で 13.0%となっており、前回は比べて 5.7 ポイント高くなっている。

【前回比較】

	全 体	区役所のホームページ	区役所の SNS	区役所の YouTube	区役所の広報誌	区役所のくらしの便利帳	区役所のポスター	区役所のチラシやパンフレット	区役所の相談窓口	大阪市役所のホームページ	大阪市役所のホームページに掲載している生活ガイド	大阪市役所の SNS	大阪市役所の YouTube
今回 (R6)	638	179	119	44	109	53	90	119	84	185	43	73	31
	100	28.1	18.7	6.9	17.1	8.3	14.1	18.7	13.2	29.0	6.7	11.4	4.9
前回 (R4)	606	185	79	43	110	70	94	111	90	186	45	60	26
	100	30.5	13.0	7.1	18.2	11.6	15.5	18.3	14.9	30.7	7.4	9.9	4.3

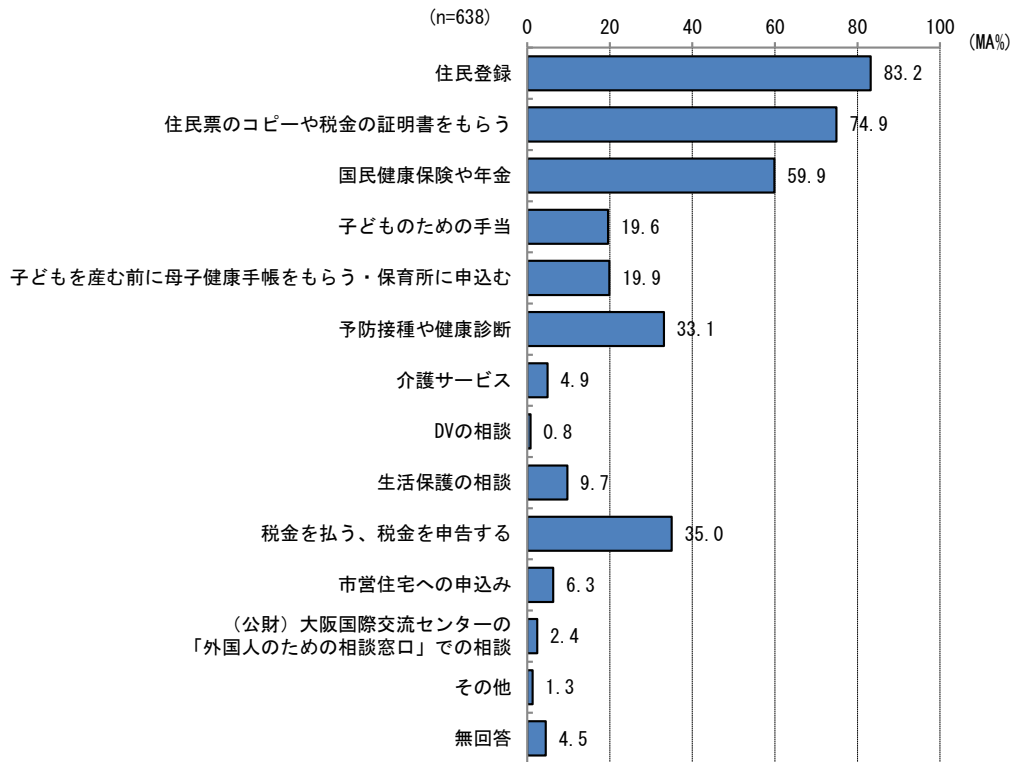
大阪市の相談窓口	（公財）大阪国際交流センターのホームページ	（公財）大阪国際交流センターの SNS	（公財）大阪国際交流センターの YouTube	（公財）大阪国際交流センターのメールマガジン	（公財）大阪国際交流センターのチラシ	（公財）大阪国際交流センターの「外国人のため相談窓口」	友人・知り合い（日本人）	友人・知り合い（同じ国籍の人・同じルーツの人）	友人・知り合い（日本以外の他の国籍の人）	家族（子どもやパートナーなど）	会社・学校
68	104	70	29	5	44	52	229	248	65	161	182
10.7	16.3	11.0	4.5	0.8	6.9	8.2	35.9	38.9	10.2	25.2	28.5
63	80	38	20	6	37	37	246	253	65	123	164
10.4	13.2	6.3	3.3	1.0	6.1	6.1	40.6	41.7	10.7	20.3	27.1

近所の日本人・町会の人	日本語教室の先生やボランティア	外国人を支援する（困っている人を助ける）団体	大使館・領事館	教会・宗教の施設（建物や場所）	日本の新聞・テレビ・ラジオ	インターネット・SNS	自分の国・地域の言葉で書かれた新聞・雑誌	その他	手に入れる方法がない	無回答
65	29	12	32	13	148	214	47	15	20	31
10.2	4.5	1.9	5.0	2.0	23.2	33.5	7.4	2.4	3.1	4.9
40	20	5	39	17	140	187	40	10	8	31
6.6	3.3	0.8	6.4	2.8	23.1	30.9	6.6	1.7	1.3	5.1

Q15 あなたは役所（区役所や大阪市役所など）のサービスで、利用したことのあるものはありますか。（複数回答）

役所のサービスで利用経験があるものは、「住民登録」が83.2%と最も多く、次いで、「住民票のコピーや税金の証明書をもらう」が74.9%、「国民健康保険や年金」が59.9%、「税金を払う、税金を申告する」が35.0%、「予防接種や健康診断」が33.1%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「予防接種や健康診断」が、今回調査で33.1%、前回調査で47.0%となっており、前回に比べて13.9ポイント低くなっている。

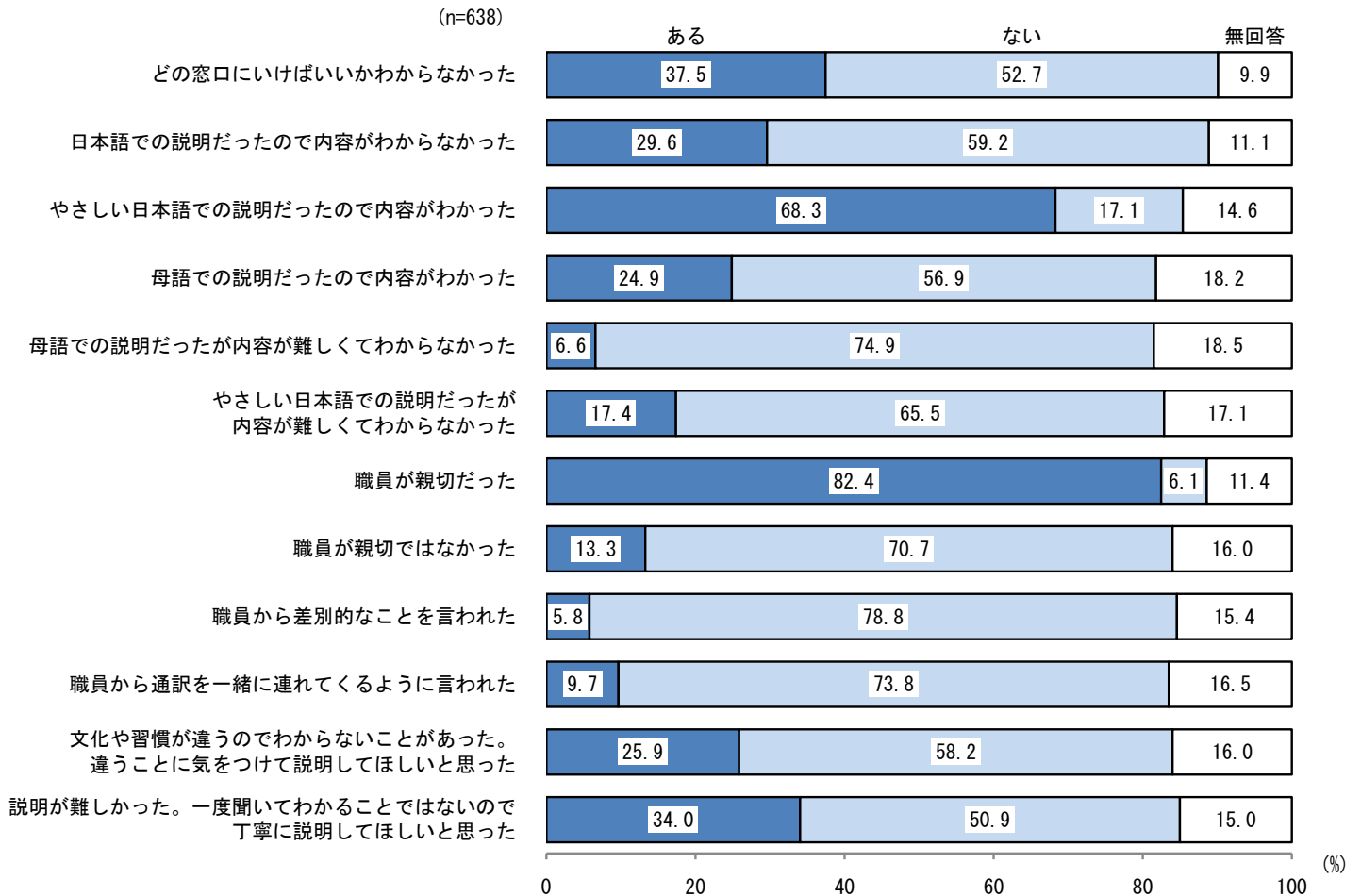
【前回比較】

		住民登録	住民票	国民健康保険や年金	子どものための手当	に子どもを産む前に母子健康手帳をもらう・保育所に健康診断	予防接種や健康診断	介護サービス	DVの相談	生活保護の相談	税金を払う、税金を申告する	市営住宅への申込み	の相談窓口（公財）大阪国際交流センターの外国人のための相談	その他	無回答
今回 (R6)	638	531	478	382	125	127	211	31	5	62	223	40	15	8	29
	100	83.2	74.9	59.9	19.6	19.9	33.1	4.9	0.8	9.7	35.0	6.3	2.4	1.3	4.5
前回 (R4)	606	496	456	362	114	146	285	38	7	78	218	47	22	9	28
	100	81.8	75.2	59.7	18.8	24.1	47.0	6.3	1.2	12.9	36.0	7.8	3.6	1.5	4.6

Q16 役所（区役所や大阪市役所）に行ったときに、以下のような経験をしたことはありますか。（単一回答）

役所（区役所や大阪市役所）に行ったときに、経験が「ある」と回答した項目は、「職員が親切だった」が82.4%と最も多く、次いで、「やさしい日本語での説明だったので内容がわかった」が68.3%、「どの窓口にいけばいいかわからなかった」が37.5%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「母語での説明だったので内容がわかった」が、今回調査で 24.9%、前回調査で 19.0%となっており、前回に比べて 5.9 ポイント高くなっている。

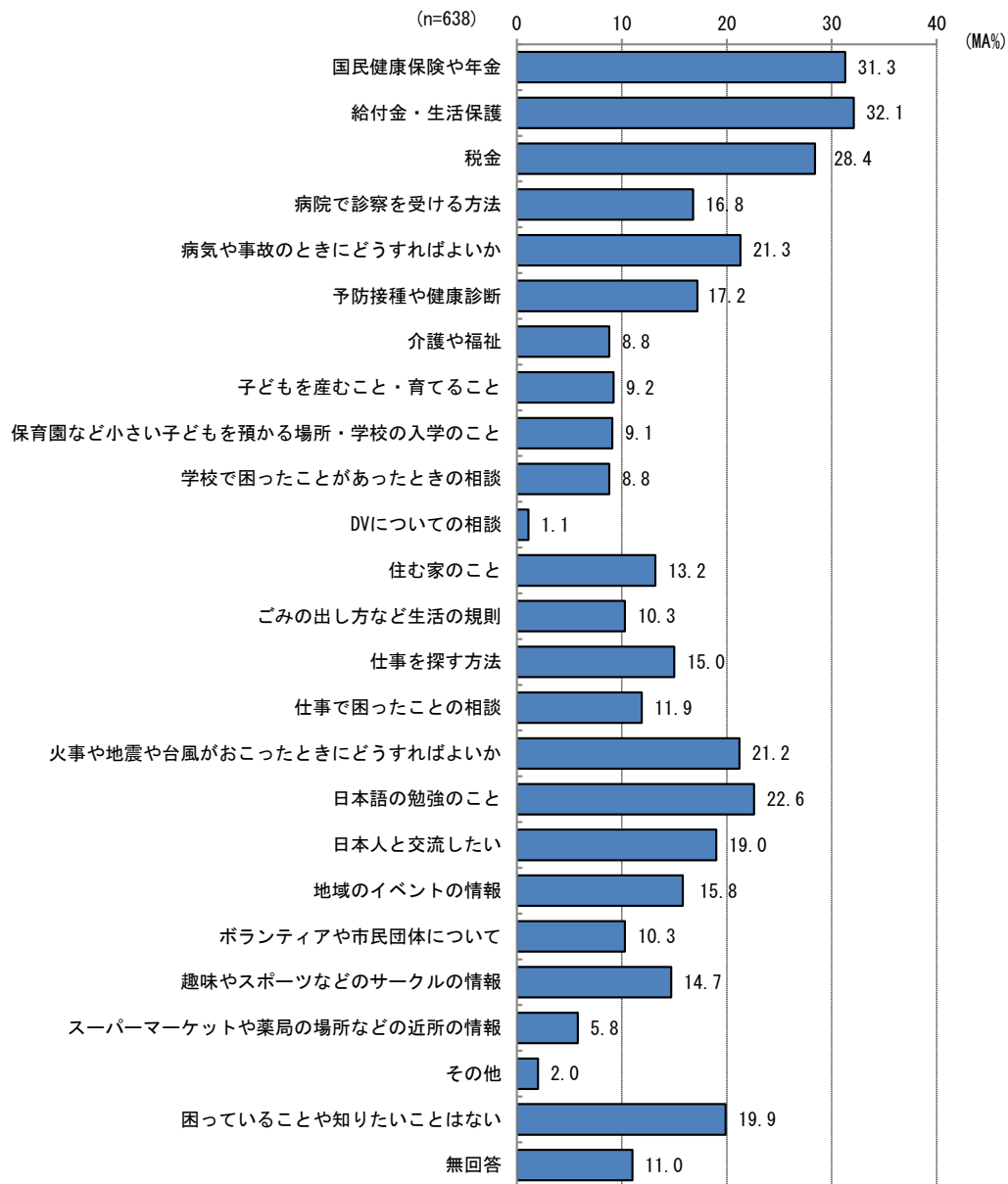
【前回比較】

		(%)			
		全 体	あ る	な い	無 回 答
1 どの窓口にいけばいいかわからなかった	今回 (R6)	638	239	336	63
		100	37.5	52.7	9.9
	前回 (R4)	606	234	307	65
		100	38.6	50.7	10.7
2 日本語での説明だったので内容がわからなかった	今回 (R6)	638	189	378	71
		100	29.6	59.2	11.1
	前回 (R4)	606	157	370	79
		100	25.9	61.1	13.0
3 やさしい日本語での説明だったので内容がわかった	今回 (R6)	638	436	109	93
		100	68.3	17.1	14.6
	前回 (R4)	606	395	121	90
		100	65.2	20.0	14.9
4 母語での説明だったので内容がわかった	今回 (R6)	638	159	363	116
		100	24.9	56.9	18.2
	前回 (R4)	606	115	371	120
		100	19.0	61.2	19.8
5 母語での説明だったが内容が難しくてわからなかった	今回 (R6)	638	42	478	118
		100	6.6	74.9	18.5
	前回 (R4)	606	32	456	118
		100	5.3	75.2	19.5
6 やさしい日本語での説明だったが内容が難しくてわからなかった	今回 (R6)	638	111	418	109
		100	17.4	65.5	17.1
	前回 (R4)	606	102	392	112
		100	16.8	64.7	18.5
7 職員が親切だった	今回 (R6)	638	526	39	73
		100	82.4	6.1	11.4
	前回 (R4)	606	487	44	75
		100	80.4	7.3	12.4
8 職員が親切ではなかった	今回 (R6)	638	85	451	102
		100	13.3	70.7	16.0
	前回 (R4)	606	66	437	103
		100	10.9	72.1	17.0
9 職員から差別的なことを言われた	今回 (R6)	638	37	503	98
		100	5.8	78.8	15.4
	前回 (R4)	606	41	467	98
		100	6.8	77.1	16.2
10 職員から通訳と一緒に連れてくるように言われた	今回 (R6)	638	62	471	105
		100	9.7	73.8	16.5
	前回 (R4)	606	39	462	105
		100	6.4	76.2	17.3
11 文化や習慣が違うのでわからないことがあった。違うことに気をつけて説明してほしいと思った	今回 (R6)	638	165	371	102
		100	25.9	58.2	16.0
	前回 (R4)	606	140	361	105
		100	23.1	59.6	17.3
12 説明が難しかった。一度聞いてわかることではないので丁寧に説明してほしいと思った	今回 (R6)	638	217	325	96
		100	34.0	50.9	15.0
	前回 (R4)	606	187	317	102
		100	30.9	52.3	16.8

Q17 あなたが生活で分からなくて困っていることや知りたい情報は何ですか。(複数回答)

生活で困っていることや知りたい情報は、「給付金・生活保護」が32.1%と最も多く、次いで、「国民健康保険や年金」が31.3%、「税金」が28.4%、「日本語の勉強のこと」が22.6%、「病気や事故のときにどうすればよいか」が21.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「国民健康保険や年金」が、今回調査で 31.3%、前回調査で 22.8%となっており、前回に比べて 8.5 ポイント、「日本語の勉強のこと」が、今回調査で 22.6%、前回調査で 17.0%となっており、前回に比べて 5.6 ポイント高くなっている。

【前回比較】

(MA%)

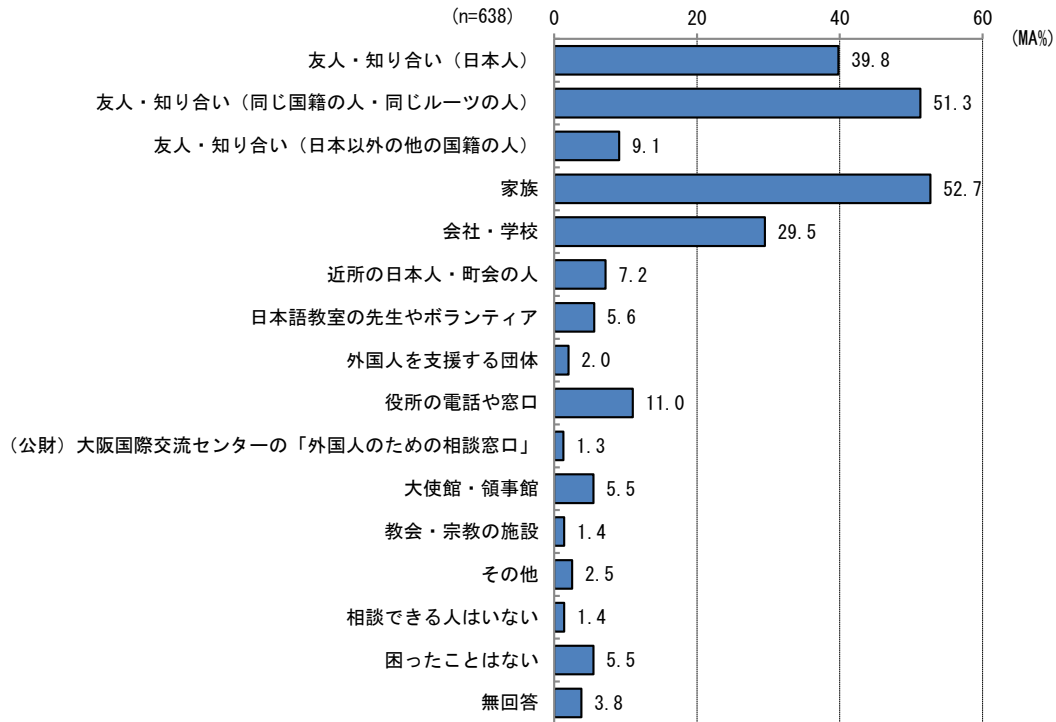
全 体	国民健康保険や年金	給付金・生活保護	税金	病院で診察を受ける方法	病気や事故のときにどうすればよいか	予防接種や健康診断	介護や福祉	子どもを産むこと・育てること	学を預かる場所・学校の入学のこと	保育園など小さい子どもを預かる場所・学校の入学のこと	学校で困ったことがあったときの相談	D V についての相談	住む家のこと	ごみの出し方など生活の規則
638	200	205	181	107	136	110	56	59	58	56	7	84	66	
100	31.3	32.1	28.4	16.8	21.3	17.2	8.8	9.2	9.1	8.8	1.1	13.2	10.3	
606	138	168	146	88	126	82	44	49	47	50	18	76	52	
100	22.8	27.7	24.1	14.5	20.8	13.5	7.3	8.1	7.8	8.3	3.0	12.5	8.6	

仕事を探す方法	仕事で困ったことの相談	火事や地震や台風がおこったときにどうすればよいのか	日本語の勉強のこと	日本人と交流したい	地域のイベントの情報	ボランティアや市民団体について	趣味やスポーツなどのサークルの情報	スーパーマーケットや薬局の場所などの近所の情報	その他	困っていることや知りたいことはない	無回答
96	76	135	144	121	101	66	94	37	13	127	70
15.0	11.9	21.2	22.6	19.0	15.8	10.3	14.7	5.8	2.0	19.9	11.0
71	71	103	103	102	79	76	74	30	8	117	92
11.7	11.7	17.0	17.0	16.8	13.0	12.5	12.2	5.0	1.3	19.3	15.2

Q18 あなたは生活で困っているとき、誰に相談しますか。(複数回答)

相談相手は、「家族」が52.7%と最も多く、次いで、「友人・知り合い（同じ国籍の人・同じルーツの人）」が51.3%、「友人・知り合い（日本人）」が39.8%、「会社・学校」が29.5%、「役所の電話や窓口」が11.0%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

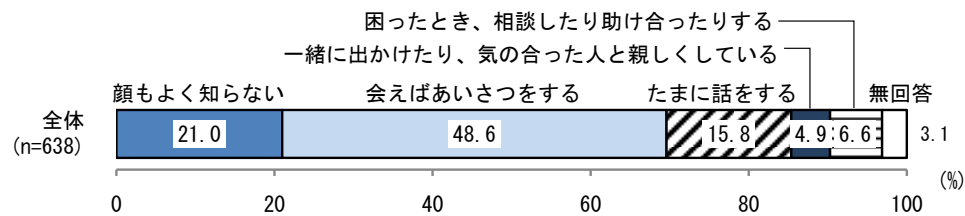
	全体	友人・知り合い（日本人）	友人・知り合い（同じ国籍の人・同じルーツの人）	友人・知り合い（日本以外の他の国籍の人）	家族（子どもやパートナーなど）	会社・学校	近所の日本人・町会の人	日本語教室の先生やボランティア	外国人を支援する団体
今回（R6）	638	254	327	58	336	188	46	36	13
	100	39.8	51.3	9.1	52.7	29.5	7.2	5.6	2.0
前回（R4）	606	249	311	55	297	163	40	30	17
	100	41.1	51.3	9.1	49.0	26.9	6.6	5.0	2.8

役所の電話や窓口	(公財)大阪国際交流センターの「外国人のための相談窓口」	大使館・領事館	教会・宗教の施設	その他	相談できる人はいない	困ったことはない	無回答
70	8	35	9	16	9	35	24
11.0	1.3	5.5	1.4	2.5	1.4	5.5	3.8
73	12	47	14	7	11	25	26
12.0	2.0	7.8	2.3	1.2	1.8	4.1	4.3

Q19 あなたは、近くに住んでいる人とどのようなつき合いをしていますか。(単一回答)

隣人との付き合いは、「会えばあいさつをする」が 48.6%と最も多く、次いで、「顔もよく知らない」が 21.0%、「たまに話をする」が 15.8%、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が 6.6%、「一緒に出かけたり、気の合った人と親しくしている」が 4.9%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

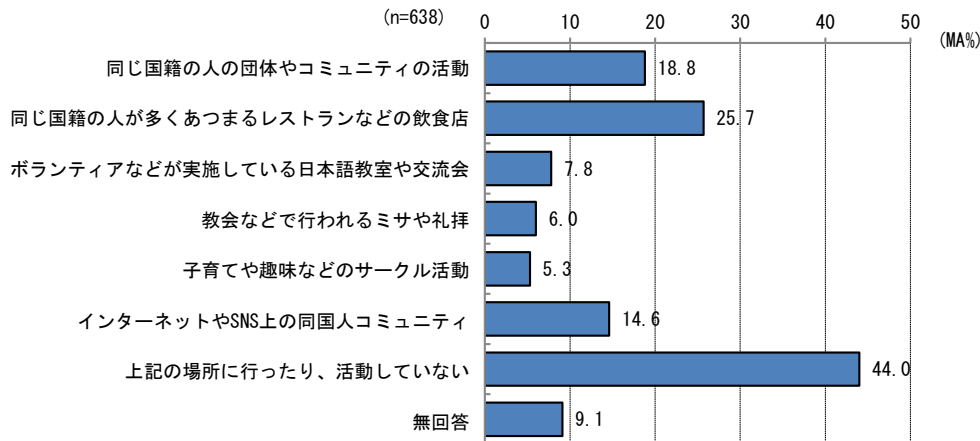
	全体	顔もよく知らない	会えばあいさつをする	たまに話をする	一緒に出かけたり、気の合った人と親しくしている	困ったとき、相談したり助け合ったりする	無回答
今回 (R6)	638	134	310	101	31	42	20
	100	21.0	48.6	15.8	4.9	6.6	3.1
前回 (R4)	606	102	307	91	34	46	26
	100	16.8	50.7	15.0	5.6	7.6	4.3

Q20 あなたは次のような場所に行ったり、活動していますか。(複数回答)

つながりがあるコミュニティは、「同じ国籍の人が多くあつまるレストランなどの飲食店」が25.7%と多く、次いで、「同じ国籍の人の団体やコミュニティの活動」が18.8%、「インターネットやSNS上の同国人コミュニティ」が14.6%、「ボランティアなどが実施している日本語教室や交流会」が7.8%となっている。

一方で、「上記の場所に行ったり、活動していない」が44.0%と最も多くなっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

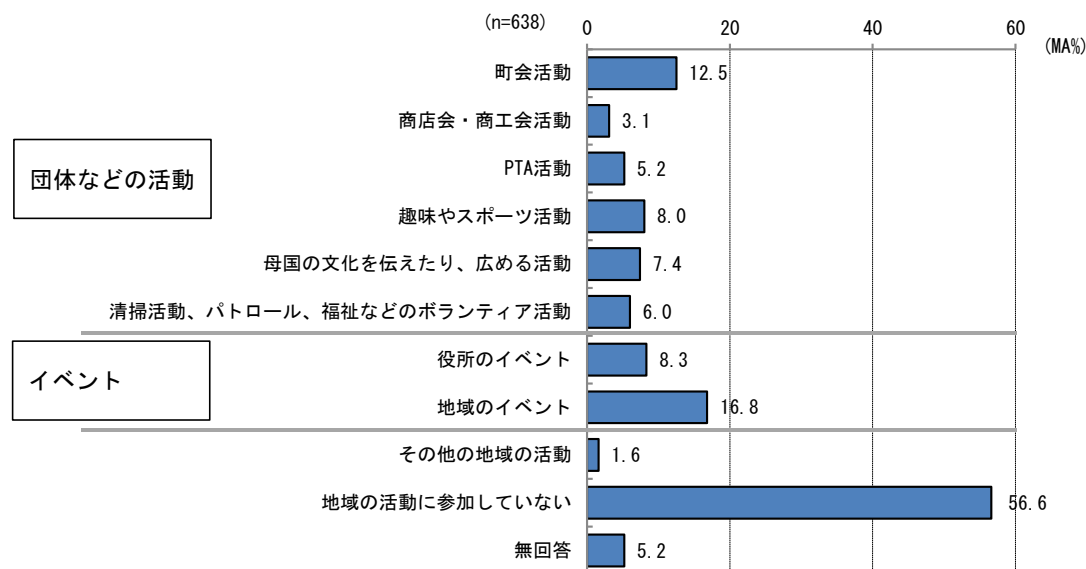
【前回比較】

		ミ ユ ニ タ イ の 人 の 活 動 団 体 や コ	食 店 ま る 同 じ 国 籍 の 人 が 多 く の あ 飲	流 し て い る 日 本 語 な ど の 交 施	ボ ラ ン テ ィ ア な ど が 実 施	や 礼 会 な ど で 行 わ れ る ミ サ	ク ル 活 動 や 子 育 て や 趣 味 な ど の サ ー	上 の 同 国 人 コ ミ ュ ニ テ ィ S	活 上 動 記 の 場 所 に 行 つ た り 、	(MA%)
	全 体									無 回 答
今回 (R6)	638	120	164	50	38	34	93	281	58	
	100	18.8	25.7	7.8	6.0	5.3	14.6	44.0	9.1	
前回 (R4)	606	122	156	46	55	30	87	254	58	
	100	20.1	25.7	7.6	9.1	5.0	14.4	41.9	9.6	

Q21 あなたは次のような地域の団体の活動や、イベントに参加していますか。(複数回答)

地域の団体の活動やイベントへの参加状況は、「(イベント) 地域のイベント」が16.8%と多く、次いで、「(団体などの活動) 町会活動」が12.5%、「(イベント) 役所のイベント」が8.3%、「(団体などの活動) 趣味やスポーツ活動」が8.0%となっている。
一方で、「地域の活動に参加していない」が56.6%と最も多くなっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

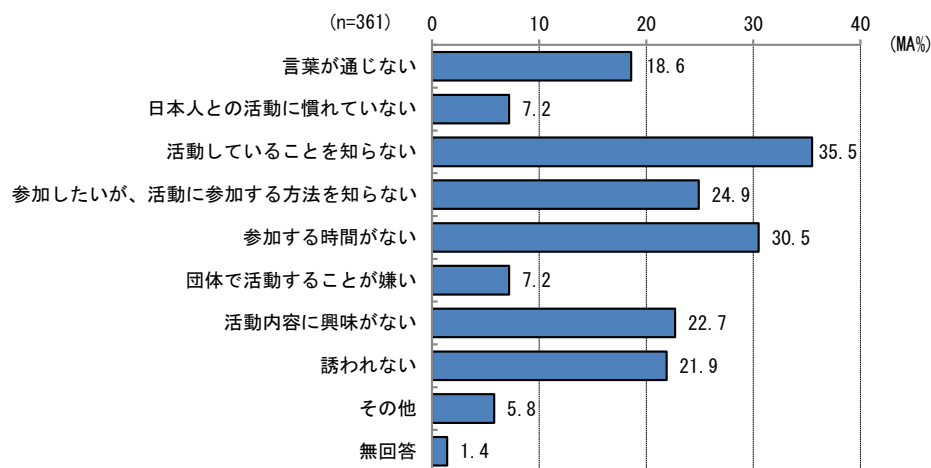
【前回比較】

		町会活動	商店会・商工会活動	PTA活動	趣味やスポーツ活動	母国の文化を伝えたり、広める活動	活動福祉活動、パトロール、清掃活動などのボランティア	役所のイベント	地域のイベント	その他の地域の活動	ない地域の活動に参加していない	無回答
	全体											
今回 (R6)	638	80	20	33	51	47	38	53	107	10	361	33
	100	12.5	3.1	5.2	8.0	7.4	6.0	8.3	16.8	1.6	56.6	5.2
前回 (R4)	606	85	12	46	62	26	29	31	73	12	365	40
	100	14.0	2.0	7.6	10.2	4.3	4.8	5.1	12.0	2.0	60.2	6.6

(Q21で「10 地域の活動に参加していない」と答えた方にお聞きします。)
Q21—1 あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか。(複数回答)

地域活動に参加していない理由は、「活動していることを知らない」が35.5%と最も多く、次いで、「参加する時間がない」が30.5%、「参加したいが、活動に参加する方法を知らない」が24.9%、「活動内容に興味がない」が22.7%、「誘われない」が21.9%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「活動内容に興味がない」が、今回調査で22.7%、前回調査で16.4%となっており、前回に比べて6.3ポイント高くなっている。

一方で、「参加する時間がない」が、今回調査で30.5%、前回調査で39.5%となっており、前回に比べて9.0ポイント、「誘われない」が、今回調査で21.9%、前回調査で27.7%となっており、前回に比べて5.8ポイント、「活動していることを知らない」が、今回調査で35.5%、前回調査で40.8%となっており、前回に比べて5.3ポイント低くなっている。

【前回比較】

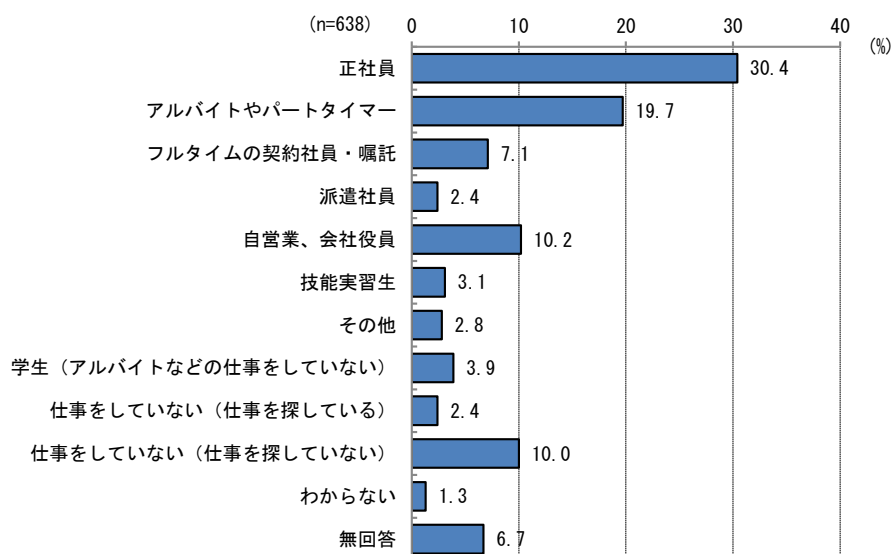
		(MA%)									
	全 体	言葉 が通 じない	日 本 人 と の 活 動 に 慣 れ て い ない	活 動 し て い る こ と を 知 ら ない	参 加 し た い が 、 活 動 に 参 加 す る 方 法 を 知 ら ない	参 加 す る 時 間 が ない	団 体 で 活 動 す る こ と が 嫌 い	活 動 内 容 に 興 味 が ない	誘 わ れ ない	そ の 他	無 回 答
今回 (R6)	361	67	26	128	90	110	26	82	79	21	5
	100	18.6	7.2	35.5	24.9	30.5	7.2	22.7	21.9	5.8	1.4
前回 (R4)	365	60	28	149	76	144	25	60	101	15	7
	100	16.4	7.7	40.8	20.8	39.5	6.8	16.4	27.7	4.1	1.9

3. 仕事について

Q22 あなたは今どのようなかたちでお仕事をしていますか。2つ以上の仕事をしている場合は主な仕事1つについて教えてください。留学生などの学生でアルバイトをしている場合は「2 アルバイト」を選んでください。(単一回答)

現在の就労形態は、「正社員」が30.4%と最も多く、次いで、「アルバイトやパートタイマー」が19.7%、「自営業、会社役員」が10.2%、「フルタイムの契約社員・嘱託」が7.1%、「技能実習生」が3.1%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

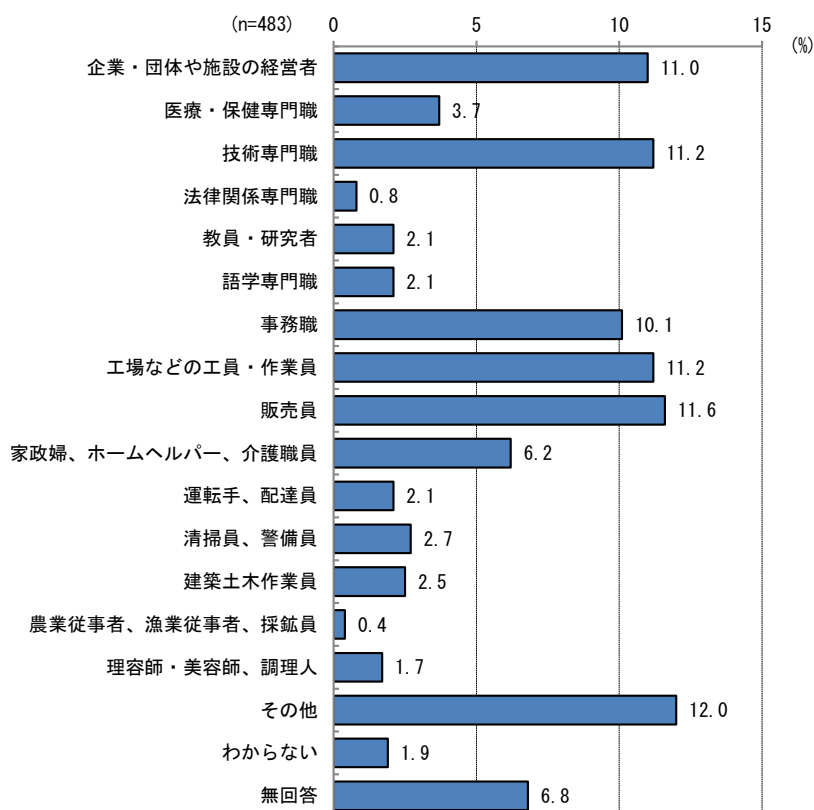
		正社員	アルバイトやパートタイマー	フルタイムの契約社員・嘱託（期限付き）	派遣社員	自営業、会社役員	技能実習生	その他	学生（アルバイトなどの仕事をしていない）	（仕事を探している）	（仕事を探していない）	わからない	無回答
今回（R6）	638	194	126	45	15	65	20	18	25	15	64	8	43
	100	30.4	19.7	7.1	2.4	10.2	3.1	2.8	3.9	2.4	10.0	1.3	6.7
前回（R4）	606	161	126	38	15	52	30	11	24	24	70	5	50
	100	26.6	20.8	6.3	2.5	8.6	5.0	1.8	4.0	4.0	11.6	0.8	8.3

(Q22で「1～7」と答えた方にお聞きします。)

Q23 あなたは今どのような立場(職種)で仕事をしていますか。2つ以上の仕事をしている場合は主な仕事1つについて答えてください。(単一回答)

職種は、「販売員」が11.6%と最も多く、次いで、「技術専門職」、「工場などの工員・作業員」がそれぞれ11.2%、「企業・団体や施設の経営者」が11.0%、「事務職」が10.1%、「家政婦、ホームヘルパー、介護職員」が6.2%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

(%)

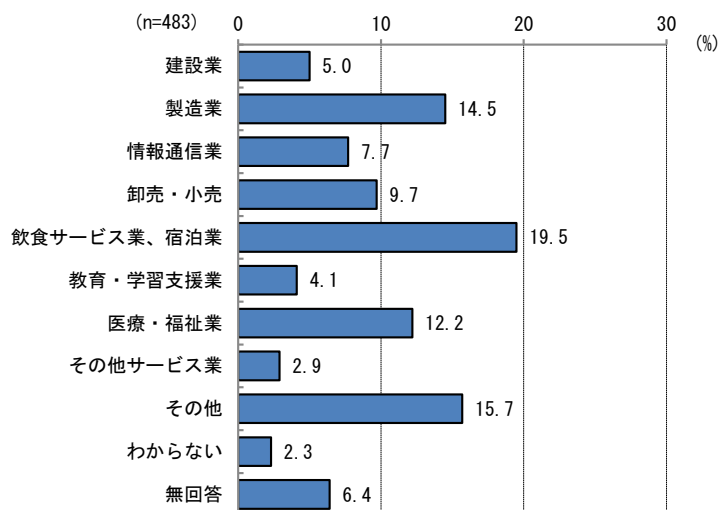
	全 体	企 業・ 団 体 や 施 設 の 経 営 者	医 療 ・ 保 健 専 門 職	技 術 専 門 職	法 律 関 係 専 門 職	教 員 ・ 研 究 者	語 学 専 門 職	事 務 職	工 場 な ど の 工 員 ・ 作 業 員	販 売 員
今回 (R6)	483	53	18	54	4	10	10	49	54	56
	100	11.0	3.7	11.2	0.8	2.1	2.1	10.1	11.2	11.6
前回 (R4)	433	42	23	48	1	17	14	44	61	47
	100	9.7	5.3	11.1	0.2	3.9	3.2	10.2	14.1	10.9

家 政 婦 、 ホ ー ム ヘル パー、 介 護 職 員	運 転 手、 配 達 員	清 掃 員、 警 備 員	建 築 土 木 作 業 員	農 業 従 事 者、 採 鉱 員	理 容 師・ 美 容 師・ 調 理 人	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
30	10	13	12	2	8	58	9	33
6.2	2.1	2.7	2.5	0.4	1.7	12.0	1.9	6.8
30	0	14	12	0	9	44	4	23
6.9	0.0	3.2	2.8	0.0	2.1	10.2	0.9	5.3

Q24 今の仕事はどのような分野（業種）ですか。2つ以上の仕事をしている場合は、主な仕事1つについて教えてください。（単一回答）
在留資格とは関係なく、仕事の内容で選んでください。

仕事の分野は、「飲食サービス業、宿泊業」が19.5%と最も多く、次いで、「製造業」が14.5%、「医療・福祉業」が12.2%、「卸売・小売」が9.7%、「情報通信業」が7.7%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「飲食サービス業、宿泊業」が、今回調査で19.5%、前回調査で14.5%となっており、前回に比べて5.0ポイント高くなっている。

【前回比較】

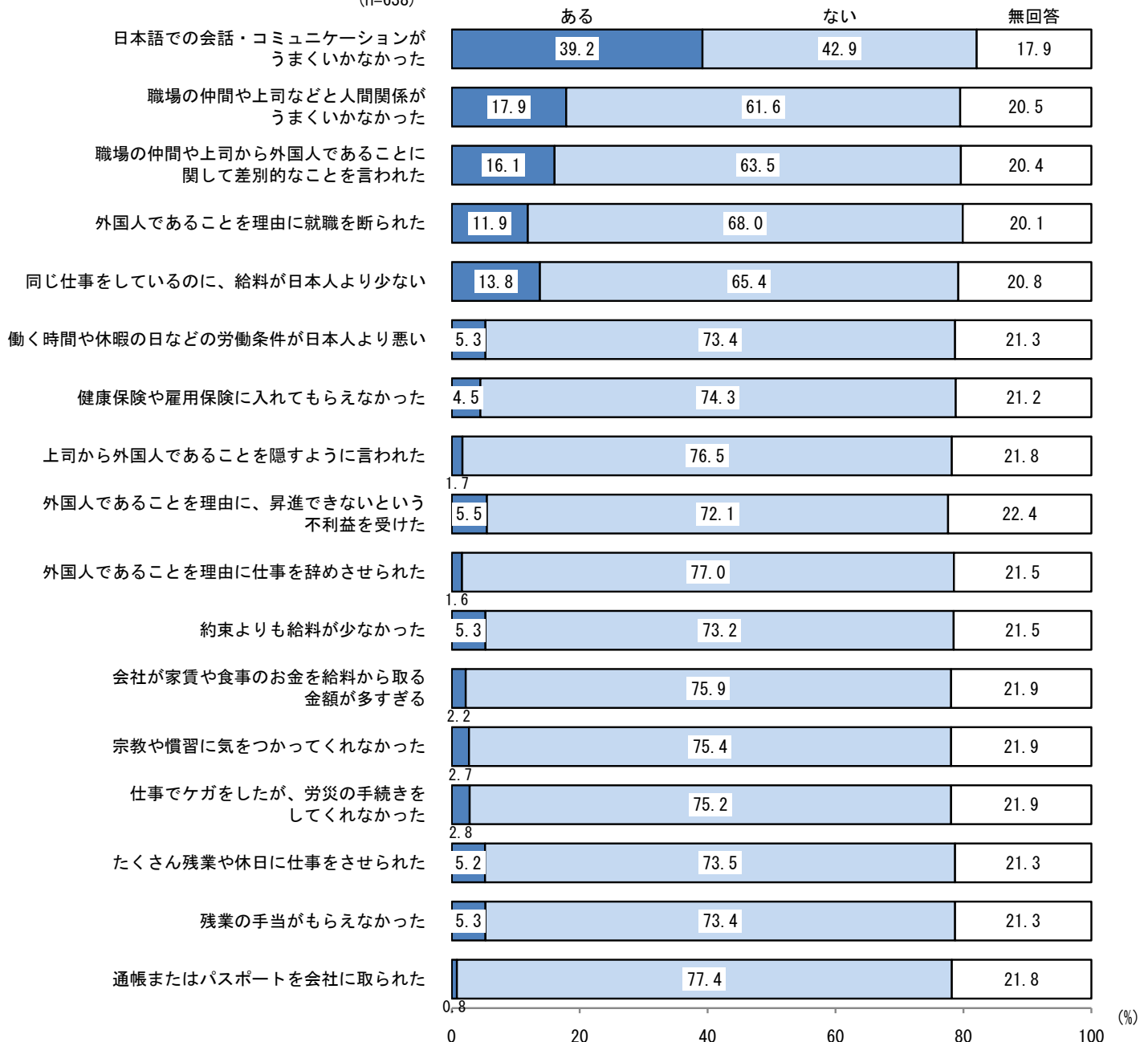
		建設業	製造業	情報通信業	卸売・小売	飲食サービス業・宿泊業	教育・学習支援業	医療・福祉業	その他サービス業	その他	わからない	無回答
	全体											
今回（R6）	483	24	70	37	47	94	20	59	14	76	11	31
	100	5.0	14.5	7.7	9.7	19.5	4.1	12.2	2.9	15.7	2.3	6.4
前回（R4）	433	32	73	23	43	63	27	59	28	43	13	29
	100	7.4	16.9	5.3	9.9	14.5	6.2	13.6	6.5	9.9	3.0	6.7

Q 25 あなたは仕事について、過去5年間に次のような経験をしたことがありますか。
(複数回答)

過去5年間に仕事をする上で経験が「ある」と回答した項目は、「日本語での会話・コミュニケーションがうまくいかなかった」が39.2%と最も多く、次いで、「職場の仲間や上司などと人間関係がうまくいかなかった」が17.9%、「職場の仲間や上司から外国人であることに関して差別的なことを言われた」が16.1%となっている。

【全体】

(n=638)



前回比較でみると、全体的に経験が「ない」で割合が高く、特に、「同じ仕事をしているのに、給料が日本人より少ない」が今回調査で 65.4%、前回調査で 58.9%となっており、前回に比べて 6.5 ポイント高くなっている。

【前回比較】

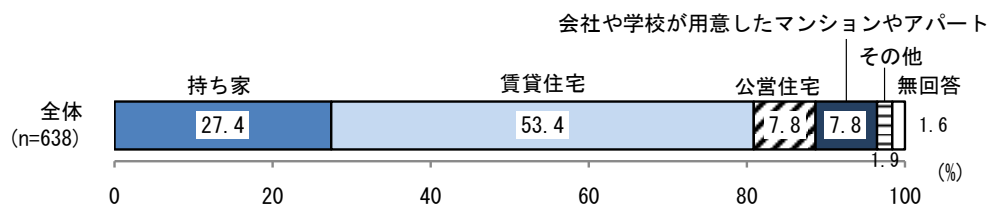
			(%)			
		全 体	あ る	な い	無 回 答	
1 日本語での会話・コミュニケーションがうまくいかなかった	今回 (R6)	638	250	274	114	
		100	39.2	42.9	17.9	
	前回 (R4)	606	239	238	129	
		100	39.4	39.3	21.3	
2 職場の仲間や上司などと人間関係がうまくいかなかった (親しくできなかった)	今回 (R6)	638	114	393	131	
		100	17.9	61.6	20.5	
	前回 (R4)	606	109	355	142	
		100	18.0	58.6	23.4	
3 職場の仲間や上司から外国人であることに関して差別的なことを言われた	今回 (R6)	638	103	405	130	
		100	16.1	63.5	20.4	
	前回 (R4)	606	103	362	141	
		100	17.0	59.7	23.3	
4 外国人であることを理由に就職を断られた	今回 (R6)	638	76	434	128	
		100	11.9	68.0	20.1	
	前回 (R4)	606	73	385	148	
		100	12.0	63.5	24.4	
5 同じ仕事をしているのに、給料が日本人より少ない	今回 (R6)	638	88	417	133	
		100	13.8	65.4	20.8	
	前回 (R4)	606	101	357	148	
		100	16.7	58.9	24.4	
6 働く時間や休暇の日などの労働条件が日本人より悪い	今回 (R6)	638	34	468	136	
		100	5.3	73.4	21.3	
	前回 (R4)	606	46	408	152	
		100	7.6	67.3	25.1	
7 健康保険や雇用保険に入れてもらえなかった	今回 (R6)	638	29	474	135	
		100	4.5	74.3	21.2	
	前回 (R4)	606	27	426	153	
		100	4.5	70.3	25.2	
8 上司から外国人であることを隠すように言われた	今回 (R6)	638	11	488	139	
		100	1.7	76.5	21.8	
	前回 (R4)	606	11	443	152	
		100	1.8	73.1	25.1	
9 外国人であることを理由に、昇進できないという不利益を受けた	今回 (R6)	638	35	460	143	
		100	5.5	72.1	22.4	
	前回 (R4)	606	36	415	155	
		100	5.9	68.5	25.6	
10 外国人であることを理由に仕事を辞めさせられた	今回 (R6)	638	10	491	137	
		100	1.6	77.0	21.5	
	前回 (R4)	606	12	439	155	
		100	2.0	72.4	25.6	
11 約束よりも給料が少なかった	今回 (R6)	638	34	467	137	
		100	5.3	73.2	21.5	
	前回 (R4)	606	31	421	154	
		100	5.1	69.5	25.4	
12 会社が家賃や食事のお金を給料から取る金額が多すぎる	今回 (R6)	638	14	484	140	
		100	2.2	75.9	21.9	
	前回 (R4)	606	17	429	160	
		100	2.8	70.8	26.4	
13 宗教や慣習に気がつかってくれなかった	今回 (R6)	638	17	481	140	
		100	2.7	75.4	21.9	
	前回 (R4)	606	27	423	156	
		100	4.5	69.8	25.7	
14 仕事でケガをしたが、労災の手続きをしてくれなかった	今回 (R6)	638	18	480	140	
		100	2.8	75.2	21.9	
	前回 (R4)	606	14	436	156	
		100	2.3	71.9	25.7	
15 たくさん残業や休日に仕事をさせられた	今回 (R6)	638	33	469	136	
		100	5.2	73.5	21.3	
	前回 (R4)	606	40	412	154	
		100	6.6	68.0	25.4	
16 残業の手当がもらえなかった	今回 (R6)	638	34	468	136	
		100	5.3	73.4	21.3	
	前回 (R4)	606	27	425	154	
		100	4.5	70.1	25.4	
17 通帳またはパスポートを会社に取られた	今回 (R6)	638	5	494	139	
		100	0.8	77.4	21.8	
	前回 (R4)	606	6	447	153	
		100	1.0	73.8	25.2	

4. 住んでいる家について

Q26 あなたは、今、どのような家に住んでいますか。（単一回答）

居住している家は、「賃貸住宅」が53.4%と最も多く、次いで、「持ち家」が27.4%、「公営住宅」、「会社や学校が用意したマンションやアパート」がそれぞれ7.8%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

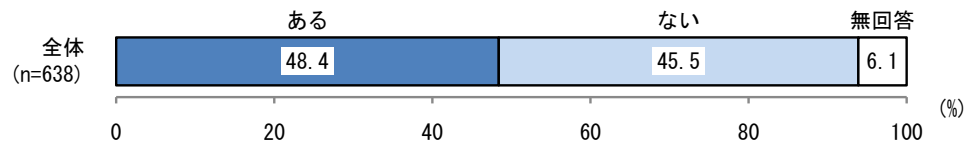
【前回比較】

		(%)					
	全 体	持 ち 家	賃 貸 住 宅	公 営 住 宅	会 社 や 学 校 が 用 意 し た マ ン シ ヨ ン や ア パ ー ト	そ の 他	無 回 答
今回 (R6)	638	175	341	50	50	12	10
	100	27.4	53.4	7.8	7.8	1.9	1.6
前回 (R4)	606	167	301	40	66	14	18
	100	27.6	49.7	6.6	10.9	2.3	3.0

Q27 あなたは大阪市で過去5年間に住む家を探したことがありますか。(単一回答)

大阪市で過去5年間に居住場所を探した経験は、「ある」が48.4%、「ない」が45.5%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「ある」が、今回調査で48.4%、前回調査で41.9%となっており、前回に比べて6.5ポイント高くなっている。

【前回比較】

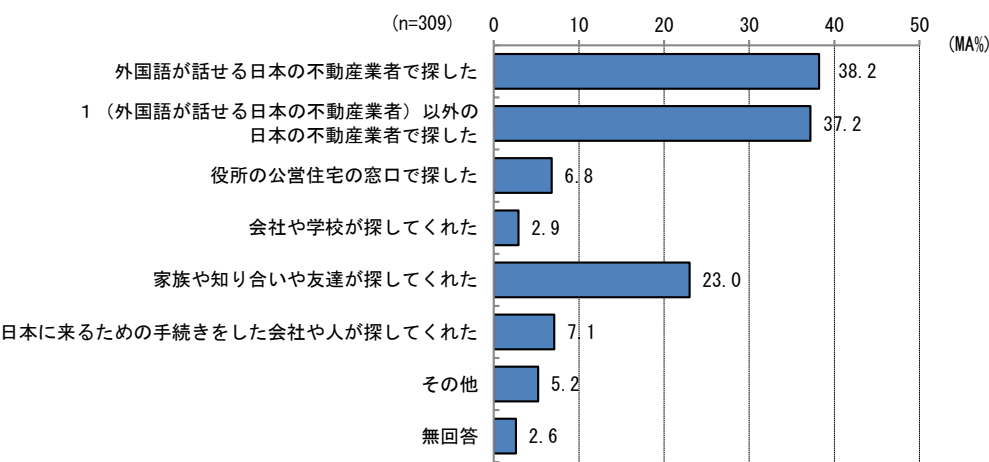
		(%)		
	全体	ある	ない	無回答
今回 (R6)	638	309	290	39
	100	48.4	45.5	6.1
前回 (R4)	606	254	308	44
	100	41.9	50.8	7.3

(Q27で「1 ある」と答えた方にお聞きます。)

Q27—1 そのときに、住む家をどのように探しましたか。(複数回答)

住む家を探した方法は、「外国語が話せる日本の不動産業者で探した」が38.2%と最も多く、次いで、「1（外国語が話せる日本の不動産業者）以外の日本の不動産業者で探した」が37.2%、「家族や知り合いや友達が探してくれた」が23.0%、「日本に来るための手続きをした会社や人が探してくれた」が7.1%、「役所の公営住宅の窓口で探した」が6.8%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

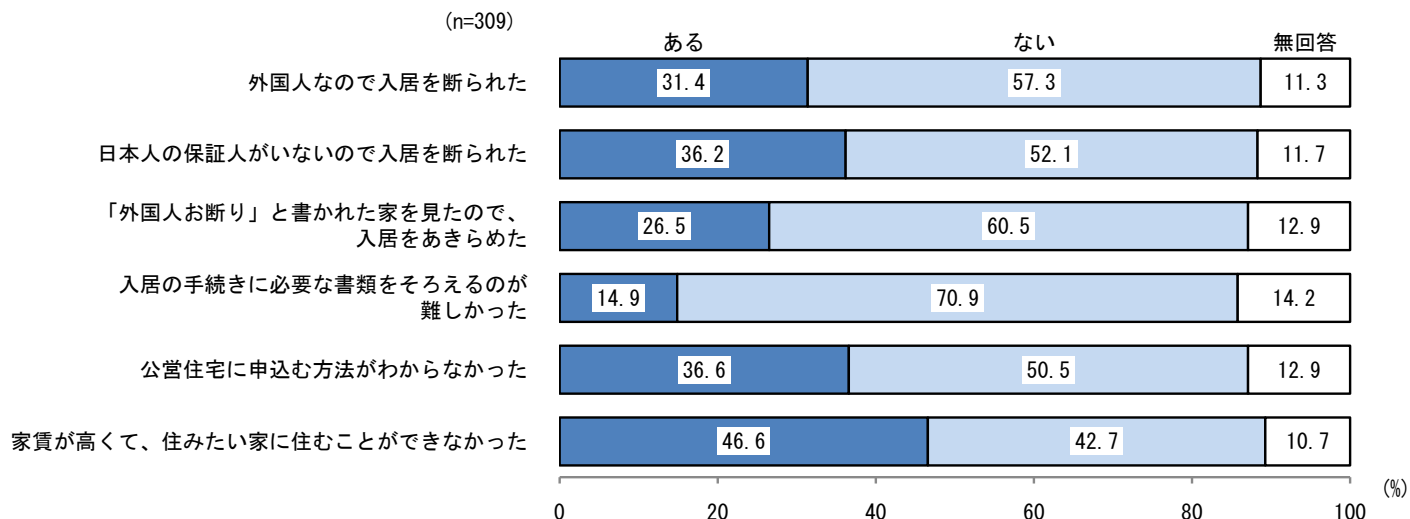
【前回比較】

		外国語が話せる日本の不動産業者で探した	1（外国語が話せる日本の不動産業者）以外の日本の不動産業者で探した	役所の公営住宅の窓口で探した	会社や学校が探してくれた	家族や知り合いや友達が探してくれた	日本に来るための手続きをした会社	その他	(MA%)
	全体								無回答
今回（R6）	309	118	115	21	9	71	22	16	8
	100	38.2	37.2	6.8	2.9	23.0	7.1	5.2	2.6
前回（R4）	254	95	106	16	12	57	15	13	3
	100	37.4	41.7	6.3	4.7	22.4	5.9	5.1	1.2

Q27—2 そのときに、次のような経験をしたことがありますか。(単一回答)

家を探す際に経験が「ある」と回答した項目は、「家賃が高くて、住みたい家に住むことができなかった」が46.6%と最も多く、次いで、「公営住宅に申込む方法がわからなかった」が36.6%、「日本人の保証人がいないので入居を断られた」が36.2%となっている。

【全体】



前回比較でみると、全体的に経験が「ない」で割合が高く、特に、「入居の手続きに必要な書類をそろえるのが難しかった」が今回調査で70.9%、前回調査で59.4%となっており、前回に比べて11.5ポイント高くなっている。

【前回比較】

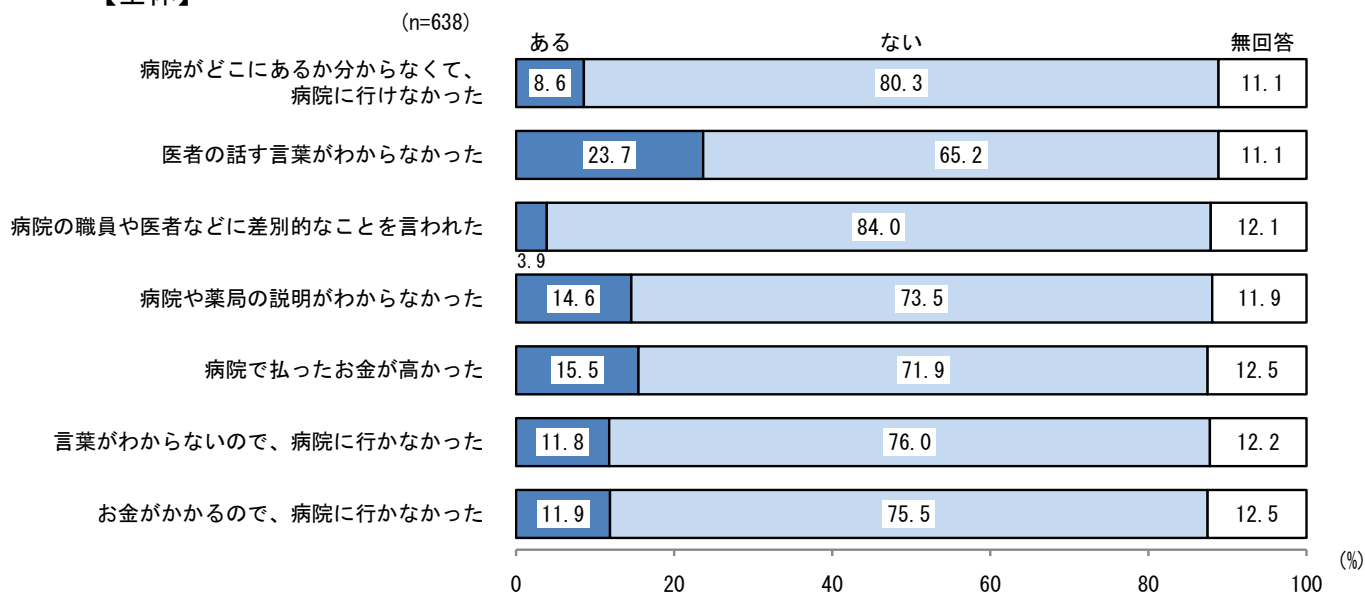
		(%)			
		全 体	あ る	な い	無 回 答
1 外国人なので入居を断られた	今回 (R6)	309	97	177	35
		100	31.4	57.3	11.3
	前回 (R4)	254	108	122	24
		100	42.5	48.0	9.4
2 日本人の保証人がいないので入居を断られた	今回 (R6)	309	112	161	36
		100	36.2	52.1	11.7
	前回 (R4)	254	111	121	22
		100	43.7	47.6	8.7
3 「外国人お断り」と書かれた家を見たので、入居をあきらめた	今回 (R6)	309	82	187	40
		100	26.5	60.5	12.9
	前回 (R4)	254	77	151	26
		100	30.3	59.4	10.2
4 入居の手続きに必要な書類をそろえるのが難しかった	今回 (R6)	309	46	219	44
		100	14.9	70.9	14.2
	前回 (R4)	254	78	151	25
		100	30.7	59.4	9.8
5 公営住宅に申込む方法がわからなかった	今回 (R6)	309	113	156	40
		100	36.6	50.5	12.9
	前回 (R4)	254	106	120	28
		100	41.7	47.2	11.0
6 家賃が高くて、住みたい家に住むことができなかった	今回 (R6)	309	144	132	33
		100	46.6	42.7	10.7
	前回 (R4)	254	144	87	23
		100	56.7	34.3	9.1

5. 医療・保険・福祉について

Q28 あなたは過去1年間で、病気になったときに次のような経験はありますか。
(それぞれ単一回答)

過去1年間で病気になった経験が「ある」と回答した項目は、「医者のお話の言葉がわからなかった」が23.7%と最も多く、次いで、「病院で払ったお金が高かった」が15.5%、「病院や薬局の説明がわからなかった」が14.6%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

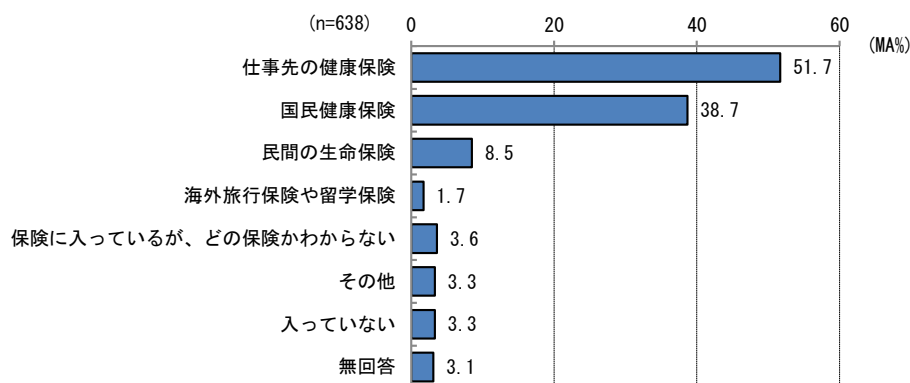
【前回比較】

			(%)			
		全 体	あ る	な い	無 回 答	
1 病院がどこにあるか分からなくて、病院に行けなかった	今回 (R6)	638	55	512	71	
		100	8.6	80.3	11.1	
	前回 (R4)	606	55	469	82	
		100	9.1	77.4	13.5	
2 医者のお話の言葉がわからなかった	今回 (R6)	638	151	416	71	
		100	23.7	65.2	11.1	
	前回 (R4)	606	130	400	76	
		100	21.5	66.0	12.5	
3 病院の職員や医者などに差別的なことを言われた	今回 (R6)	638	25	536	77	
		100	3.9	84.0	12.1	
	前回 (R4)	606	27	492	87	
		100	4.5	81.2	14.4	
4 病院や薬局の説明がわからなかった	今回 (R6)	638	93	469	76	
		100	14.6	73.5	11.9	
	前回 (R4)	606	75	445	86	
		100	12.4	73.4	14.2	
5 病院で払ったお金が高かった	今回 (R6)	638	99	459	80	
		100	15.5	71.9	12.5	
	前回 (R4)	606	94	427	85	
		100	15.5	70.5	14.0	
6 言葉がわからないので、病院に行けなかった	今回 (R6)	638	75	485	78	
		100	11.8	76.0	12.2	
	前回 (R4)	606	52	466	88	
		100	8.6	76.9	14.5	
7 お金がかかるので、病院に行けなかった	今回 (R6)	638	76	482	80	
		100	11.9	75.5	12.5	
	前回 (R4)	606	81	437	88	
		100	13.4	72.1	14.5	

Q29 あなたは、今、どのような健康保険（医療保険）に入っていますか。（複数回答）

医療保険加入状況は、「仕事先の健康保険」が51.7%と最も多く、次いで、「国民健康保険」が38.7%、「民間の生命保険」が8.5%、「海外旅行保険や留学保険」が1.7%となっている。一方で、「入っていない」が3.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「仕事先の健康保険」が、今回調査で51.7%、前回調査で46.5%となっており、前回に比べて5.2ポイント高くなっている。

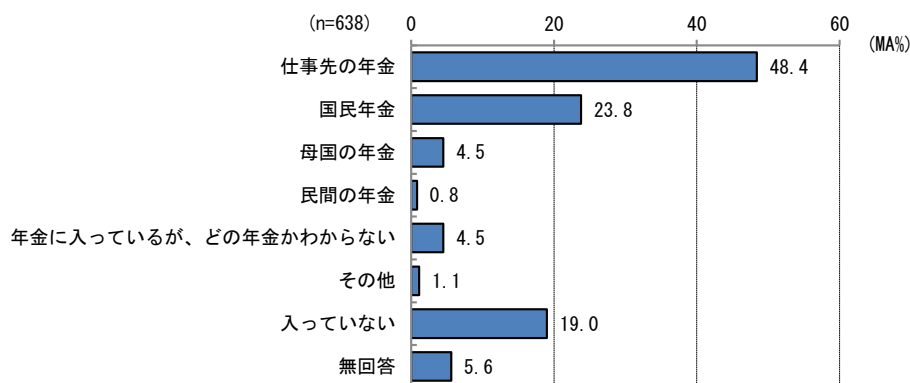
【前回比較】

		(MA%)							
	全体	仕事先の健康保険	国民健康保険	民間の生命保険	海外旅行保険や留学保険	の保険に入っているが、どの保険かわからない	その他	入っていない	無回答
今回 (R6)	638	330	247	54	11	23	21	21	20
	100	51.7	38.7	8.5	1.7	3.6	3.3	3.3	3.1
前回 (R4)	606	282	239	54	8	28	21	18	33
	100	46.5	39.4	8.9	1.3	4.6	3.5	3.0	5.4

Q30 あなたは、今、どのような年金に入っていますか。(複数回答)

現在加入している年金は、「仕事先の年金」が48.4%と最も多く、次いで、「国民年金」が23.8%、「母国の年金」が4.5%、「民間の年金」が0.8%となっている。
一方で、「入っていない」が19.0%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

		(MA%)							
	全体	仕事先の年金	国民年金	母国の年金	民間の年金	の年金に入っているが、ど	その他	入っていない	無回答
今回 (R6)	638	309	152	29	5	29	7	121	36
	100	48.4	23.8	4.5	0.8	4.5	1.1	19.0	5.6
前回 (R4)	606	267	142	21	8	28	17	118	51
	100	44.1	23.4	3.5	1.3	4.6	2.8	19.5	8.4

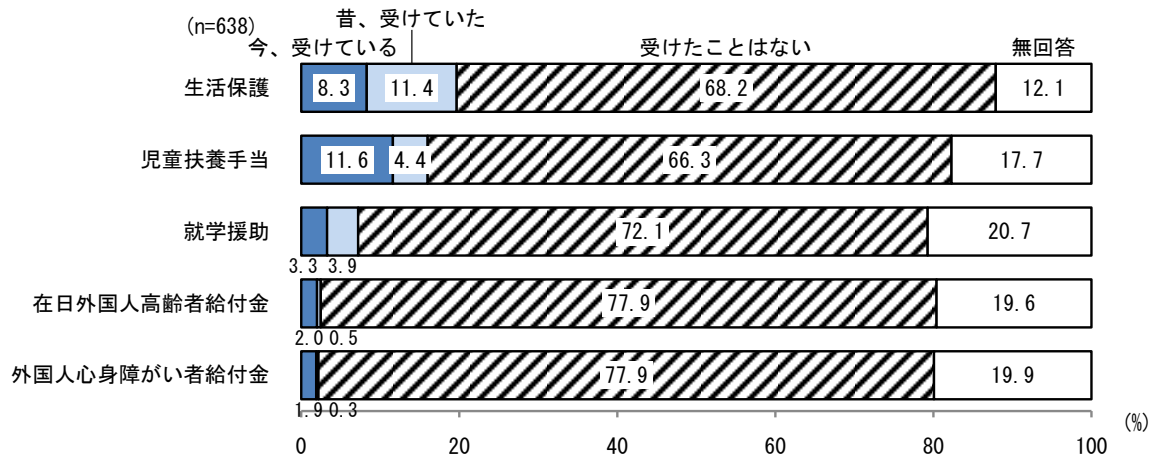
Q31 あなたはこれまで、次の制度を利用したことがありますか。（単一回答）

これまで利用した制度について、「今、受けている」が「児童扶養手当」で 11.6%と最も多く、次いで、「生活保護」で 8.3%となっている。

「昔、受けていた」が「生活保護」で 11.4%と最も多く、次いで、「児童扶養手当」で 4.4%となっている。

一方で、「受けたことはない」が「在日外国人高齢者給付金」、「外国人心身障がい者給付金」でそれぞれ 77.9%と最も多くなっている。

【全体】



前回比較でみると、「児童扶養手当」で「今、受けている」が、今回調査で 11.6%、前回調査で 5.9%となっており、前回に比べて 5.7 ポイント高くなっている。

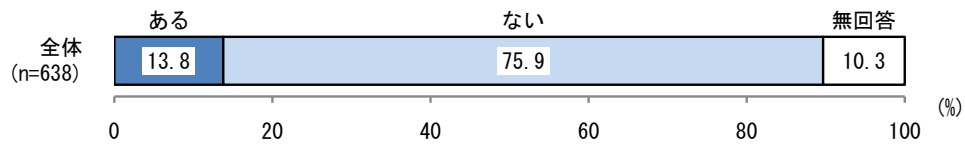
【前回比較】

			(%)			
		全 体	今、 受けて いる	昔、 受けて いた	受 け た こ と は な い	無 回 答
1 生活保護	今回 (R6)	638	53	73	435	77
		100	8.3	11.4	68.2	12.1
	前回 (R4)	606	50	46	419	91
		100	8.3	7.6	69.1	15.0
2 児童扶養手当	今回 (R6)	638	74	28	423	113
		100	11.6	4.4	66.3	17.7
	前回 (R4)	606	36	29	405	136
		100	5.9	4.8	66.8	22.4
3 就学援助	今回 (R6)	638	21	25	460	132
		100	3.3	3.9	72.1	20.7
	前回 (R4)	606	17	28	420	141
		100	2.8	4.6	69.3	23.3
4 在日外国人高齢者給付金	今回 (R6)	638	13	3	497	125
		100	2.0	0.5	77.9	19.6
	前回 (R4)	606	4	0	461	141
		100	0.7	0.0	76.1	23.3
5 外国人心身障がい者給付金	今回 (R6)	638	12	2	497	127
		100	1.9	0.3	77.9	19.9
	前回 (R4)	606	5	1	455	145
		100	0.8	0.2	75.1	23.9

Q32 あなたは、過去5年間に家族を介護（病気になった人や年をとった人の生活を助けること）したり、介護を受けたりしたことがありますか。（単一回答）

過去5年間の介護経験は、「ある」が13.8%、「ない」が75.9%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

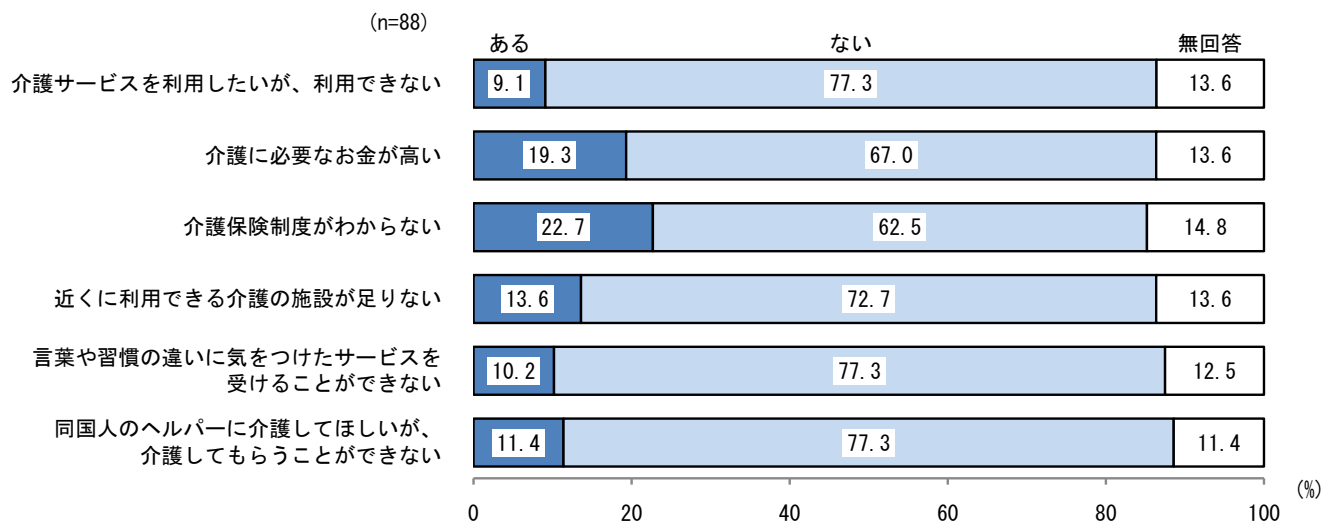
		(%)		
	全体	ある	ない	無回答
今回 (R6)	638	88	484	66
	100	13.8	75.9	10.3
前回 (R4)	606	96	451	59
	100	15.8	74.4	9.7

(Q32で「1 ある」と答えた方にお聞きします。)

Q32—1 あなたは、介護で以下のような経験をしたことはありますか。(単一回答)

介護をする上で経験が「ある」と回答した項目は、「介護保険制度がわからない」が22.7%と最も多く、「介護に必要なお金が高い」が19.3%、「近くに利用できる介護の施設が足りない」が13.6%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「介護保険制度がわからない」が、今回調査で 22.7%、前回調査で 12.5% となっており、前回に比べて 10.2 ポイント、「同国人のヘルパーに介護してほしいが、介護してもらえない」が、今回調査で 11.4%、前回調査で 2.1% となっており、前回に比べて 9.3 ポイント、「近くに利用できる介護の施設が足りない」が、今回調査で 13.6%、前回調査で 6.3% となっており、前回に比べて 7.3 ポイント、「介護サービスを利用したいが、利用できない」が、今回調査で 9.1%、前回調査で 3.1% となっており、前回に比べて 6.0 ポイント、「言葉や習慣の違いに気がつけたサービスを受けることができない」が、今回調査で 10.2%、前回調査で 4.2% となっており、前回に比べて 6.0 ポイント高くなっている。

【前回比較】

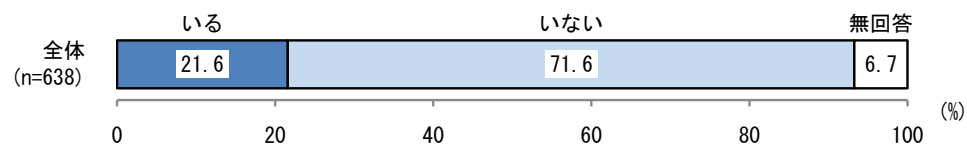
		(%)			
		全 体	あ る	な い	無 回 答
1 介護サービスを利用したいが、利用できない	今回 (R6)	88	8	68	12
		100	9.1	77.3	13.6
	前回 (R4)	96	3	78	15
		100	3.1	81.3	15.6
2 介護に必要なお金が高い	今回 (R6)	88	17	59	12
		100	19.3	67.0	13.6
	前回 (R4)	96	14	66	16
		100	14.6	68.8	16.7
3 介護保険制度がわからない	今回 (R6)	88	20	55	13
		100	22.7	62.5	14.8
	前回 (R4)	96	12	69	15
		100	12.5	71.9	15.6
4 近くに利用できる介護の施設が足りない	今回 (R6)	88	12	64	12
		100	13.6	72.7	13.6
	前回 (R4)	96	6	74	16
		100	6.3	77.1	16.7
5 言葉や習慣の違いに気がつけたサービスを受けることができない	今回 (R6)	88	9	68	11
		100	10.2	77.3	12.5
	前回 (R4)	96	4	76	16
		100	4.2	79.2	16.7
6 同国人のヘルパーに介護してほしいが、介護してもらえない	今回 (R6)	88	10	68	10
		100	11.4	77.3	11.4
	前回 (R4)	96	2	78	16
		100	2.1	81.3	16.7

6. 出産・子育て・教育について

Q33 あなたは今、一緒に住んでいる18歳以下のお子さんがいますか。(単一回答)

18歳以下の同居の子ども有無は、「いる」が21.6%、「いない」が71.6%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

		(%)		
	全 体	い る	い な い	無 回 答
今回 (R6)	638	138	457	43
	100	21.6	71.6	6.7
前回 (R4)	606	134	422	50
	100	22.1	69.6	8.3

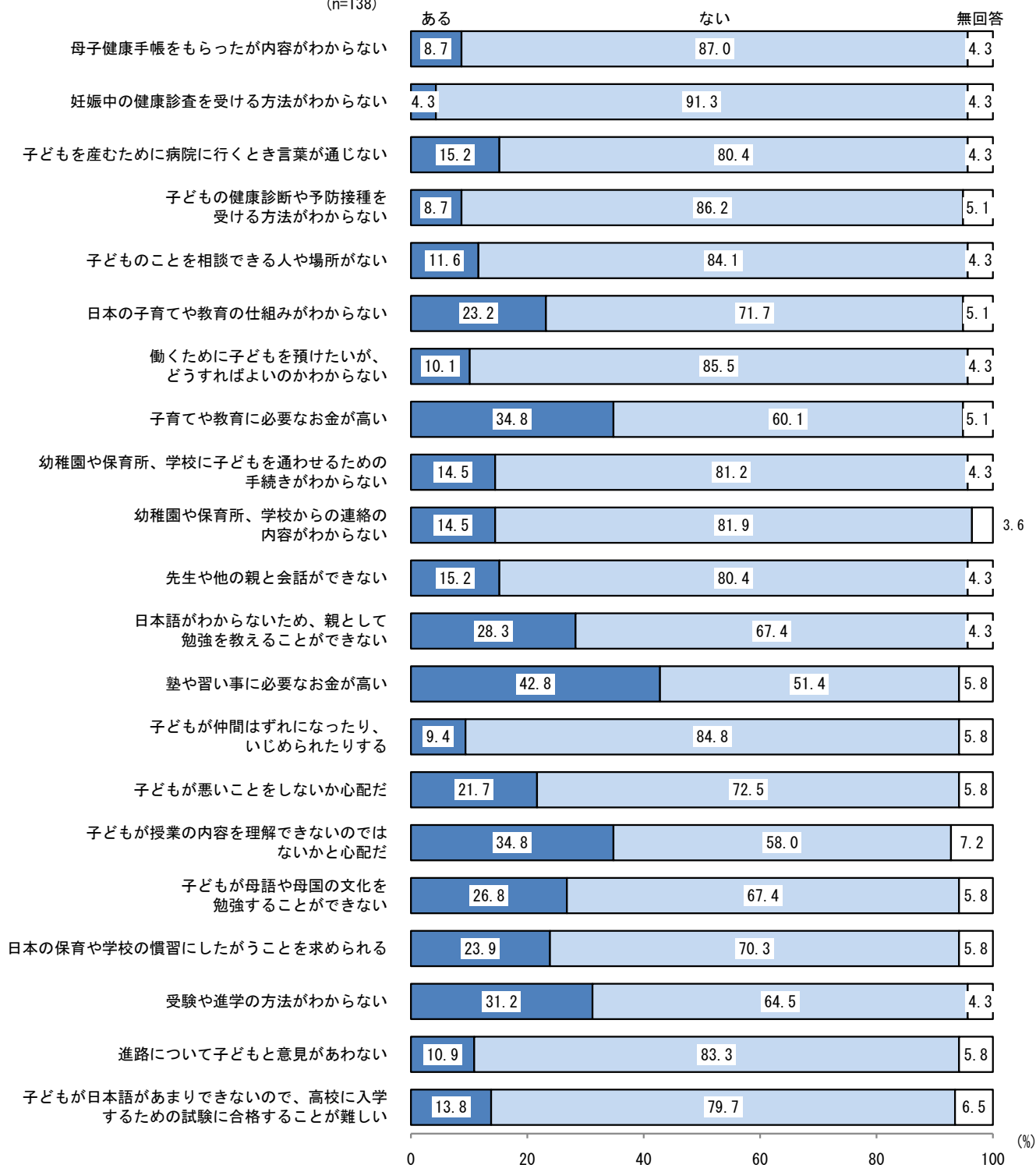
(Q33で「1 いる」と答えた方にお聞きします。)

Q33—1 あなたは日本での出産・子育て・教育・学校のことで困る(困った)こと、心配する(心配した)ことがありますか。(単一回答)

日本での出産・子育て・教育・学校のことで困る(困った)こと、心配する(心配した)経験が「ある」と回答した項目は、「塾や習い事に必要なお金が高い」が42.8%と最も多く、次いで、「子育てや教育に必要なお金が高い」、「子どもが授業の内容を理解できないのではないかと心配だ」がそれぞれ34.8%、「受験や進学の方法がわからない」が31.2%となっている。

【全体】

(n=138)



前回比較でみると、「子どもが授業の内容を理解できないのではないかと心配だ」で「ある」が、今回調査で 34.8%、前回調査で 26.1%となっており、前回に比べて 8.7 ポイント、「受験や進学の方法がわからない」で「ある」が、今回調査で 31.2%、前回調査で 23.1%となっており、前回に比べて 8.1 ポイント、「子どもが日本語があまりできないので、高校に入学するための試験に合格することが難しい」で「ある」が、今回調査で 13.8%、前回調査で 6.0%となっており、前回に比べて 7.8 ポイント、「日本語がわからないため、親として勉強を教えることができない」で「ある」が、今回調査で 28.3%、前回調査で 21.6%となっており、前回に比べて 6.7 ポイント、「子どもを産むために病院に行くとき言葉が通じない」で「ある」が、今回調査で 15.2%、前回調査で 9.7%となっており、前回に比べて 5.5 ポイント高くなっている。

一方で、「塾や習い事に必要なお金が高い」で「ある」が、今回調査で 42.8%、前回調査で 50.7%となっており、前回に比べて 7.9 ポイント、「日本の保育や学校の慣習にしたがうことを求められる」で「ある」が、今回調査で 23.9%、前回調査で 31.3%となっており、前回に比べて 7.4 ポイント、「子育てや教育に必要なお金が高い」で「ある」が、今回調査で 34.8%、前回調査で 41.0%となっており、前回に比べて 6.2 ポイント、「子どものことを相談できる人や場所がない」で「ある」が、今回調査で 11.6%、前回調査で 17.2%となっており、前回に比べて 5.6 ポイント、「幼稚園や保育所、学校に子どもを通わせるための手続きがわからない」で「ある」が、今回調査で 14.5%、前回調査で 20.1%となっており、前回に比べて 5.6 ポイント低くなっている。

【前回比較】

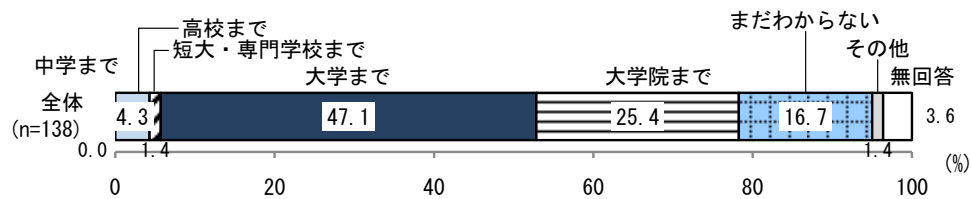
		全 体	あ る	な い	(%) 無 回 答
1 母子健康手帳をもらったが内容がわからない	今回 (R6)	138	12	120	6
		100	8.7	87.0	4.3
	前回 (R4)	134	17	107	10
		100	12.7	79.9	7.5
2 妊娠中の健康診査を受ける方法がわからない	今回 (R6)	138	6	126	6
		100	4.3	91.3	4.3
	前回 (R4)	134	7	113	14
		100	5.2	84.3	10.4
3 子どもを産むために病院に行くとき言葉が通じない	今回 (R6)	138	21	111	6
		100	15.2	80.4	4.3
	前回 (R4)	134	13	106	15
		100	9.7	79.1	11.2
4 子どもの健康診断や予防接種を受ける方法がわからない	今回 (R6)	138	12	119	7
		100	8.7	86.2	5.1
	前回 (R4)	134	10	110	14
		100	7.5	82.1	10.4
5 子どもを相談できる人や場所がない	今回 (R6)	138	16	116	6
		100	11.6	84.1	4.3
	前回 (R4)	134	23	98	13
		100	17.2	73.1	9.7
6 日本の子育てや教育の仕組みがわからない	今回 (R6)	138	32	99	7
		100	23.2	71.7	5.1
	前回 (R4)	134	34	87	13
		100	25.4	64.9	9.7
7 働くために子どもを預けたいが、どうすればよいかわからない	今回 (R6)	138	14	118	6
		100	10.1	85.5	4.3
	前回 (R4)	134	17	103	14
		100	12.7	76.9	10.4
8 子育てや教育に必要なお金が高い	今回 (R6)	138	48	83	7
		100	34.8	60.1	5.1
	前回 (R4)	134	55	63	16
		100	41.0	47.0	11.9
9 幼稚園や保育所、学校に子どもを通わせるための手続きがわからない	今回 (R6)	138	20	112	6
		100	14.5	81.2	4.3
	前回 (R4)	134	27	93	14
		100	20.1	69.4	10.4
10 幼稚園や保育所、学校からの連絡（案内）の内容がわからない	今回 (R6)	138	20	113	5
		100	14.5	81.9	3.6
	前回 (R4)	134	19	96	19
		100	14.2	71.6	14.2
11 先生や他の親と会話ができない	今回 (R6)	138	21	111	6
		100	15.2	80.4	4.3
	前回 (R4)	134	18	101	15
		100	13.4	75.4	11.2

		全 体	あ る	な い	(%) 無 回 答
12 日本語がわからないため、親として勉強を教えることができない	今回 (R6)	138	39	93	6
		100	28.3	67.4	4.3
	前回 (R4)	134	29	91	14
		100	21.6	67.9	10.4
13 塾や習い事に必要なお金が高い	今回 (R6)	138	59	71	8
		100	42.8	51.4	5.8
	前回 (R4)	134	68	48	18
		100	50.7	35.8	13.4
14 子どもが仲間はずれにったり、いじめられたりする	今回 (R6)	138	13	117	8
		100	9.4	84.8	5.8
	前回 (R4)	134	17	98	19
		100	12.7	73.1	14.2
15 子どもが悪いこと（不良行為）をしないか心配だ	今回 (R6)	138	30	100	8
		100	21.7	72.5	5.8
	前回 (R4)	134	25	92	17
		100	18.7	68.7	12.7
16 子どもが授業の内容を理解できないのではないかと心配だ	今回 (R6)	138	48	80	10
		100	34.8	58.0	7.2
	前回 (R4)	134	35	84	15
		100	26.1	62.7	11.2
17 子どもが母語や母国の文化を勉強することができない	今回 (R6)	138	37	93	8
		100	26.8	67.4	5.8
	前回 (R4)	134	38	79	17
		100	28.4	59	12.7
18 日本の保育や学校の慣習にしたがうことを求められる	今回 (R6)	138	33	97	8
		100	23.9	70.3	5.8
	前回 (R4)	134	42	72	20
		100	31.3	53.7	14.9
19 受験や進学の方法がわからない	今回 (R6)	138	43	89	6
		100	31.2	64.5	4.3
	前回 (R4)	134	31	85	18
		100	23.1	63.4	13.4
20 進路（将来の就職や進学のこと）について子どもと意見があわない	今回 (R6)	138	15	115	8
		100	10.9	83.3	5.8
	前回 (R4)	134	16	97	21
		100	11.9	72.4	15.7
21 子どもが日本語があまりできないので、高校に入学するための試験に合格することが難しい	今回 (R6)	138	19	110	9
		100	13.8	79.7	6.5
	前回 (R4)	134	8	104	22
		100	6.0	77.6	16.4

Q33—2 あなたは子どもにどこまで教育を受けさせたいですか。(単一回答)

子どもにどこまで教育を受けさせたいかは、「大学まで」が47.1%と最も多く、次いで、「大学院まで」が25.4%、「高校まで」が4.3%、「短大・専門学校まで」が1.4%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「大学院まで」が、今回調査で25.4%、前回調査で14.9%となっており、前回に比べて10.5ポイント高くなっている。

【前回比較】

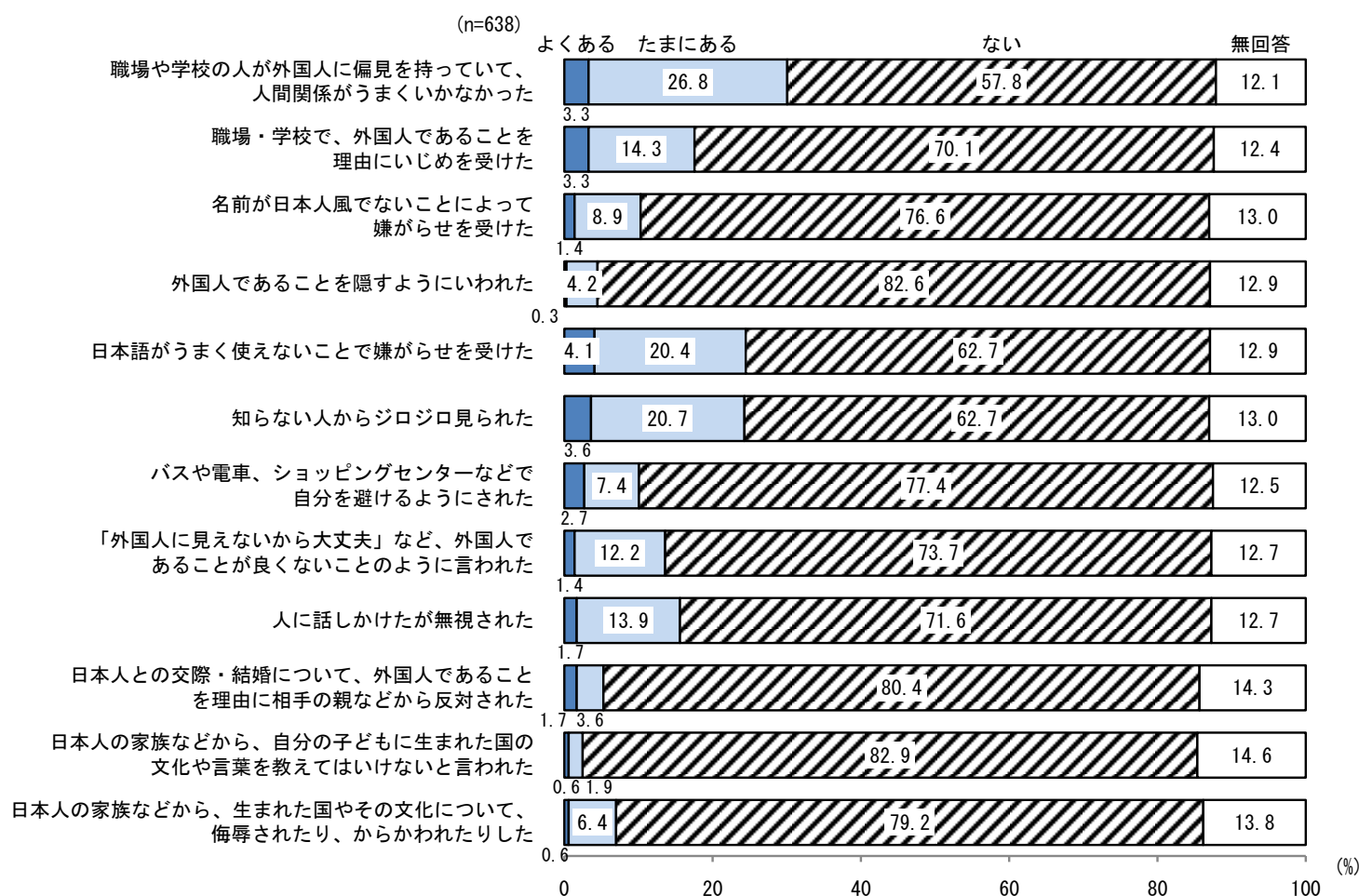
		中学まで	高校まで	短大・専門学校まで	大学まで	大学院まで	まだわからない	その他	無回答
	全体								
今回 (R6)	138	0	6	2	65	35	23	2	5
	100	0.0	4.3	1.4	47.1	25.4	16.7	1.4	3.6
前回 (R4)	134	2	2	4	68	20	24	3	11
	100	1.5	1.5	3.0	50.7	14.9	17.9	2.2	8.2

7. 差別・差別的な言動について

Q34 あなたは過去5年間に次のような経験をしたことがありますか。(単一回答)

過去5年間の差別的な言動の経験について、経験したことが「よくある」と「たまにある」を合わせた『ある』は、「職場や学校の人が外国人に偏見を持っていて、人間関係がうまくいかなかった」で30.1%と最も多く、次いで、「日本語がうまく使えないことで嫌がらせを受けた」で24.5%、「知らない人からジロジロ見られた」で24.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

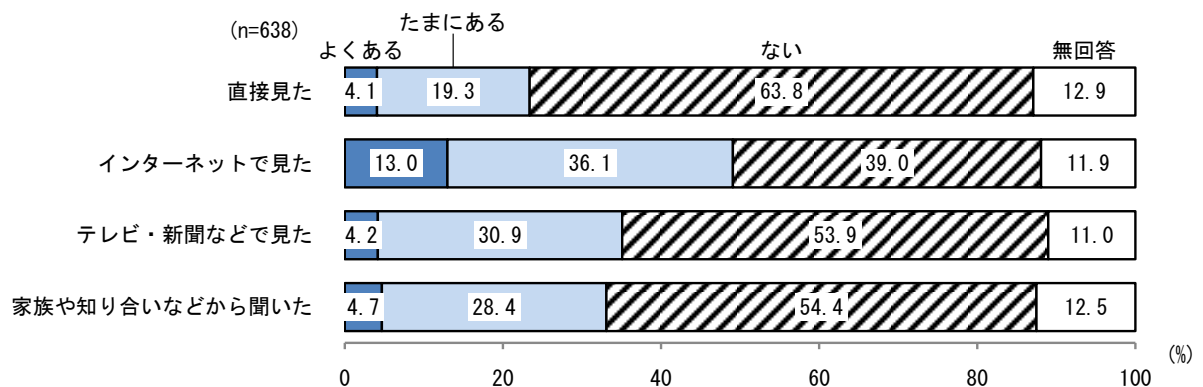
		(%)			
		全 体	あ る	な い	無 回 答
1 職場や学校の人が外国人に偏見を持っていて、人間関係がうまくいかなかった（親しくできなかった）	今回（R6）	638	192	369	77
		100	30.1	57.8	12.1
	前回（R4）	606	199	342	65
		100	32.9	56.4	10.7
2 職場・学校で、外国人であることを理由にいじめを受けた	今回（R6）	638	112	447	79
		100	17.6	70.1	12.4
	前回（R4）	606	111	425	70
		100	18.3	70.1	11.6
3 名前が日本人風でないことによって嫌がらせを受けた	今回（R6）	638	66	489	83
		100	10.3	76.6	13.0
	前回（R4）	606	76	457	73
		100	12.5	75.4	12.0
4 外国人であることを隠すようにいわれた	今回（R6）	638	29	527	82
		100	4.5	82.6	12.9
	前回（R4）	606	27	507	72
		100	4.5	83.7	11.9
5 日本語がうまく使えないことで嫌がらせを受けた	今回（R6）	638	156	400	82
		100	24.5	62.7	12.9
	前回（R4）	606	146	386	74
		100	24.1	63.7	12.2
6 知らない人からジロジロ見られた	今回（R6）	638	155	400	83
		100	24.3	62.7	13.0
	前回（R4）	606	133	400	73
		100	22.0	66.0	12.0
7 バスや電車、ショッピングセンターなどで自分を避けるようにされた	今回（R6）	638	64	494	80
		100	10.1	77.4	12.5
	前回（R4）	606	58	471	77
		100	9.6	77.7	12.7
8 「外国人に見えないから大丈夫」など、外国人であることが良くないことのように言われた	今回（R6）	638	87	470	81
		100	13.6	73.7	12.7
	前回（R4）	606	88	444	74
		100	14.5	73.3	12.2
9 人に話しかけたが無視された	今回（R6）	638	100	457	81
		100	15.6	71.6	12.7
	前回（R4）	606	105	424	77
		100	17.3	70.0	12.7
10 日本人との交際・結婚について、外国人であることを理由に相手の親などから反対された	今回（R6）	638	34	513	91
		100	5.3	80.4	14.3
	前回（R4）	606	41	477	88
		100	6.8	78.7	14.5
11 日本人の家族などから、自分の子どもに生まれた国（地域）の文化や言葉を教えてはいけなかったと言われた	今回（R6）	638	16	529	93
		100	2.5	82.9	14.6
	前回（R4）	606	23	493	90
		100	3.8	81.4	14.9
12 日本人の家族などから、生まれた国（地域）やその文化について、侮辱されたり、からかわれたりした	今回（R6）	638	45	505	88
		100	7.0	79.2	13.8
	前回（R4）	606	44	478	84
		100	7.3	78.9	13.9

※「よくある」と「たまにある」を合わせた『ある』で集計

Q35 あなたは、日本に住む外国人を排除するなどの差別的なデモ、街頭宣伝活動、ビラ・チラシ、インターネットでの書き込みなどを見たり、聞いたりしたことはありますか。
(単一回答)

差別的なデモ、街頭宣伝活動、ビラ・チラシ、インターネットでの書き込みなどの言動の経験について、経験したことが「よくある」と「たまにある」を合わせた『ある』は、「インターネットで見た」で49.1%と最も多く、次いで、「テレビ・新聞などで見た」で35.1%、「家族や知り合いなどから聞いた」で33.1%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「インターネットで見た」で「ない」が、今回調査で39.0%、前回調査で44.2%となっており、前回に比べて5.2ポイント低くなっている。

【前回比較】

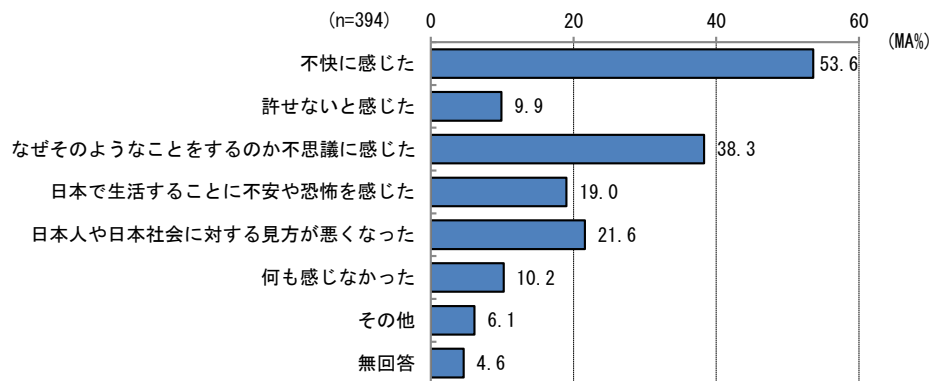
			(%)			
			全 体	あ る	な い	無 回 答
1 直接見た	今回 (R6)		638	149	407	82
			100	23.4	63.8	12.9
	前回 (R4)		606	162	381	63
			100	26.8	62.9	10.4
2 インターネットで見たと	今回 (R6)		638	313	249	76
			100	49.1	39.0	11.9
	前回 (R4)		606	268	268	70
			100	44.2	44.2	11.6
3 テレビ・新聞などで見た	今回 (R6)		638	224	344	70
			100	35.1	53.9	11.0
	前回 (R4)		606	230	316	60
			100	38.0	52.1	9.9
4 家族や知り合いなどから聞いた	今回 (R6)		638	211	347	80
			100	33.1	54.4	12.5
	前回 (R4)		606	211	324	71
			100	34.8	53.5	11.7

※「よくある」と「たまにある」を合わせた『ある』で集計

(Q35で「よくある」「たまにある」に1つでも○をつけた方にお聞きます。)
Q35—1 それを見たり、聞いたりした時にどのように感じましたか。(複数回答)

差別的な言動を見たり、聞いた時どのように感じたかは、「不快に感じた」が53.6%と最も多く、次いで、「なぜそのようなことをするのか不思議に感じた」が38.3%、「日本人や日本社会に対する見方が悪くなった」が21.6%、「日本で生活することに不安や恐怖を感じた」が19.0%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「許せないと感じた」が、今回調査で9.9%、前回調査で17.6%となっており、前年に比べて7.7ポイント低くなっている。

【前回比較】

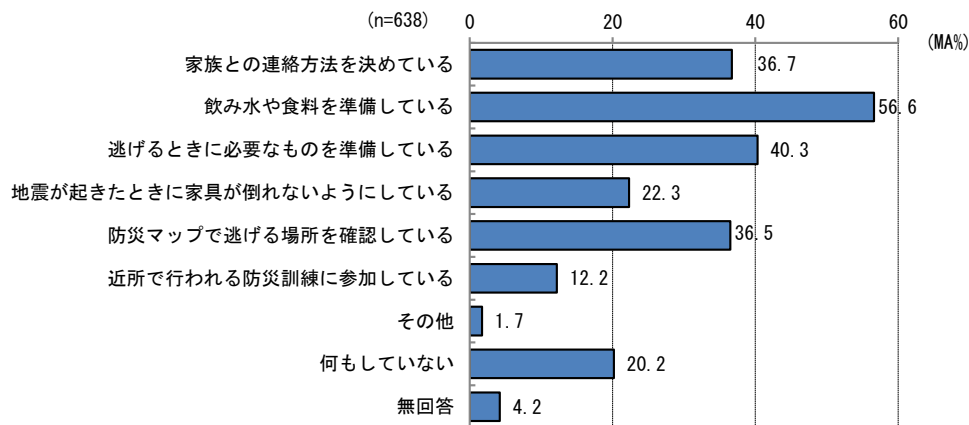
		(MA%)							
	全 体	不 快 に 感 じ た	許 せ な い と 感 じ た	な ぜ そ の よ う な こ と を す る の か 不 思 議 に 感 じ た	日 本 で 生 活 す る こ と に 不 安 や 恐 怖 を 感 じ た	日 本 人 や 日 本 社 会 に 対 す る 見 方 が 悪 く な っ た	何 も 感 じ な か っ た	そ の 他	無 回 答
今回 (R6)	394	211	39	151	75	85	40	24	18
	100	53.6	9.9	38.3	19.0	21.6	10.2	6.1	4.6
前回 (R4)	353	177	62	137	60	78	32	4	30
	100	50.1	17.6	38.8	17.0	22.1	9.1	1.1	8.5

8. 防災について

Q36 あなたは災害（地震や台風など）が起きた時のためにどんな準備をしていますか。
（複数回答）

「飲み水や食料を準備している」が56.6%と最も多く、次いで、「逃げるときに必要なものを準備している」が40.3%、「家族との連絡方法を決めている」が36.7%、「防災マップで逃げる場所を確認している」が36.5%、「地震が起きたときに家具が倒れないようにしている」が22.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「飲み水や食料を準備している」が、今回調査で56.6%、前回調査で45.5%となっており、前回に比べて11.1ポイント、「逃げるときに必要なものを準備している」が、今回調査で40.3%、前回調査で34.0%となっており、前回に比べて6.3ポイント高くなっている。

一方で、「何もしていない」が、今回調査で20.2%、前回調査で25.2%となっており、前回に比べて5.0ポイント低くなっている。

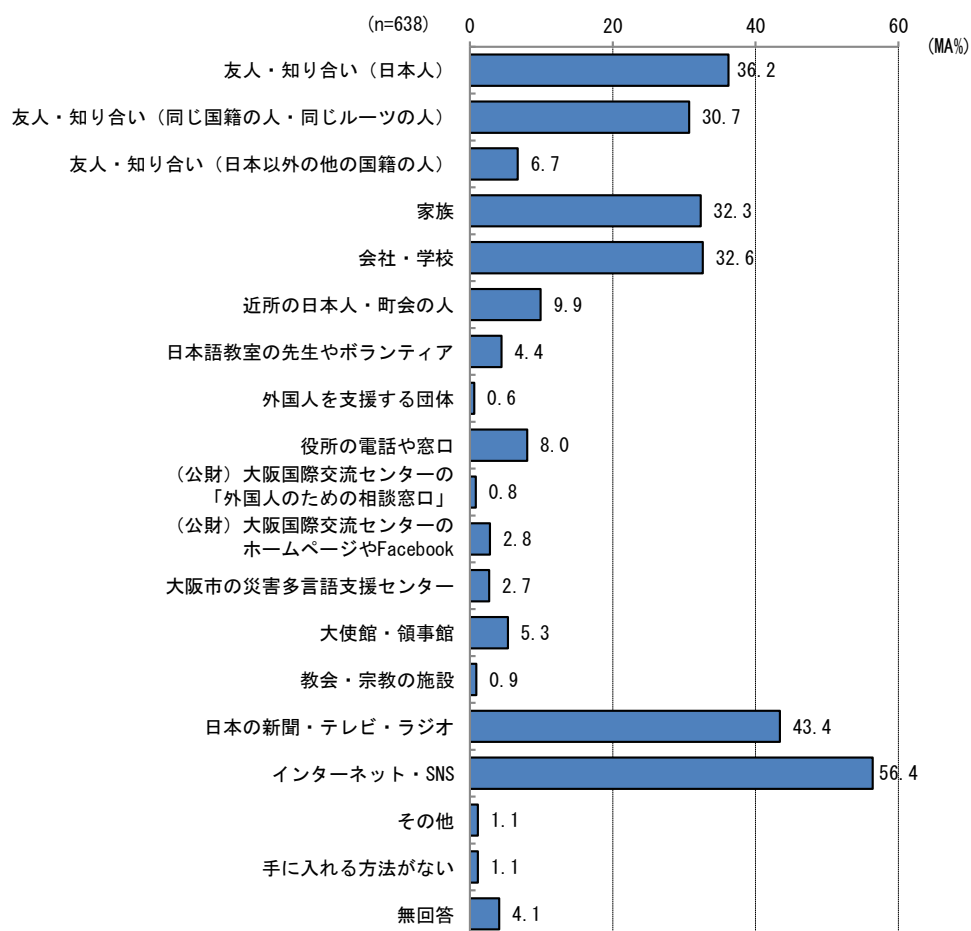
【前回比較】

		(MA%)								
	全 体	家族 との 連絡 方法 を決 め	飲 み 水 や 食 料 を 準 備 し て	逃 げ る と き に 必 要 な も の	地 震 が 起 き よ う に し て 家 具	防 災 マ ッ プ で 逃 げ る 場 所	近 所 で 行 わ れ る 防 災 訓 練	そ の 他	何 も し て い な い	無 回 答
今回 (R6)	638	234	361	257	142	233	78	11	129	27
	100	36.7	56.6	40.3	22.3	36.5	12.2	1.7	20.2	4.2
前回 (R4)	606	233	276	206	150	201	76	6	153	31
	100	38.4	45.5	34.0	24.8	33.2	12.5	1.0	25.2	5.1

Q37 あなたは地震、津波、台風などの災害の情報をどこから手に入れていますか。(複数回答)

災害情報を手に入れる方法は、「インターネット・SNS」が56.4%と最も多く、次いで、「日本の新聞・テレビ・ラジオ」が43.4%、「友人・知り合い（日本人）」が36.2%、「会社・学校」が32.6%、「家族」が32.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「インターネット・SNS」が、今回調査で 56.4%、前回調査で 46.9%となっており、前回に比べて 9.5 ポイント高くなっている。

【前回比較】

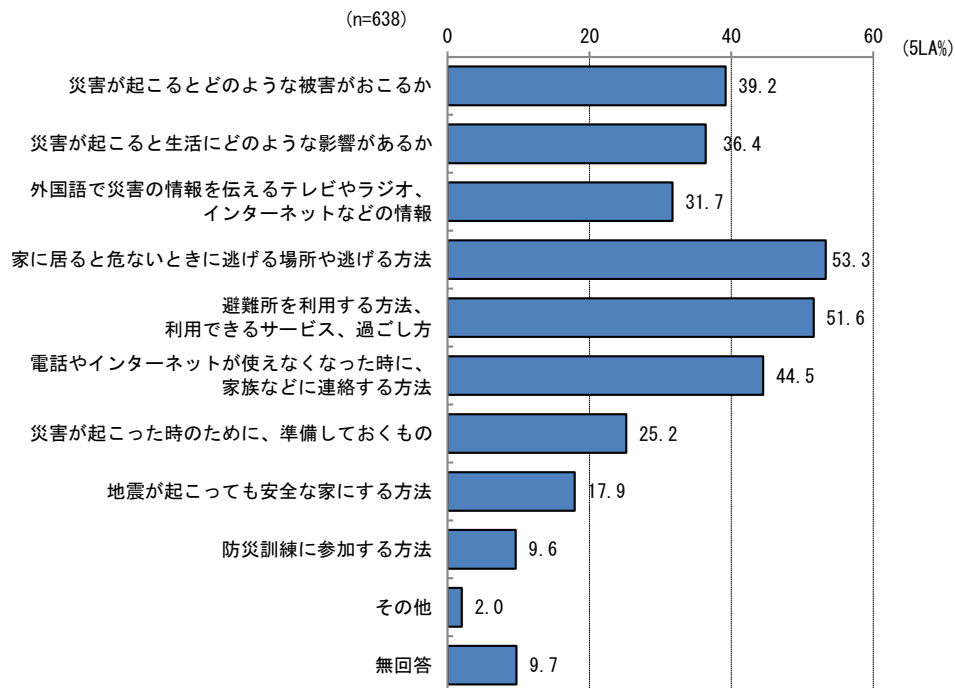
(MA%)											
	全 体	友人・知り合い (日本人)	友人・知り合い (同じ国籍の人)	友人・知り合い (日本以外の他の国籍の人)	家族	会社・学校	近所の日本人・町会の人	日本語教室の先生やボランティア	外国人を支援する団体	役所の電話や窓口	（公財）大阪国際交流センターの「外国人の相談窓口」
今回 (R6)	638	231	196	43	206	208	63	28	4	51	5
	100	36.2	30.7	6.7	32.3	32.6	9.9	4.4	0.6	8.0	0.8
前回 (R4)	606	217	184	30	187	191	60	28	10	57	3
	100	35.8	30.4	5.0	30.9	31.5	9.9	4.6	1.7	9.4	0.5

F a c e b o o k (公財)大阪国際交流センターのホームページやセ	大阪市の災害多言語支援センター	大使館・領事館	教会・宗教の施設	日本の新聞・テレビ・ラジオ	インターネット・SNS	その他	手に入れる方法がない	無回答
18	17	34	6	277	360	7	7	26
2.8	2.7	5.3	0.9	43.4	56.4	1.1	1.1	4.1
26	21	31	13	251	284	9	5	32
4.3	3.5	5.1	2.1	41.4	46.9	1.5	0.8	5.3

Q38 あなたは災害に備えた準備をするために、どのようなことが知りたいですか。
(複数回答 (5つまで))

災害準備のために知りたいことは、「家に居ると危ないときに逃げる場所や逃げる方法」が53.3%と最も多く、次いで、「避難所を利用する方法、利用できるサービス、過ごし方」が51.6%、「電話やインターネットが使えなくなった時に、家族などに連絡する方法」が44.5%、「災害が起こるとどのような被害がおこるか」が39.2%、「災害が起こると生活にどのような影響があるか」が36.4%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「災害が起こるとどのような被害がおこるか」が、今回調査で39.2%、前回調査で30.2%となっており、前回に比べて9.0ポイント、「家に居ると危ないときに逃げる場所や逃げる方法」が、今回調査で53.3%、前回調査で47.7%となっており、前回に比べて5.6ポイント高くなっている。

【前回比較】

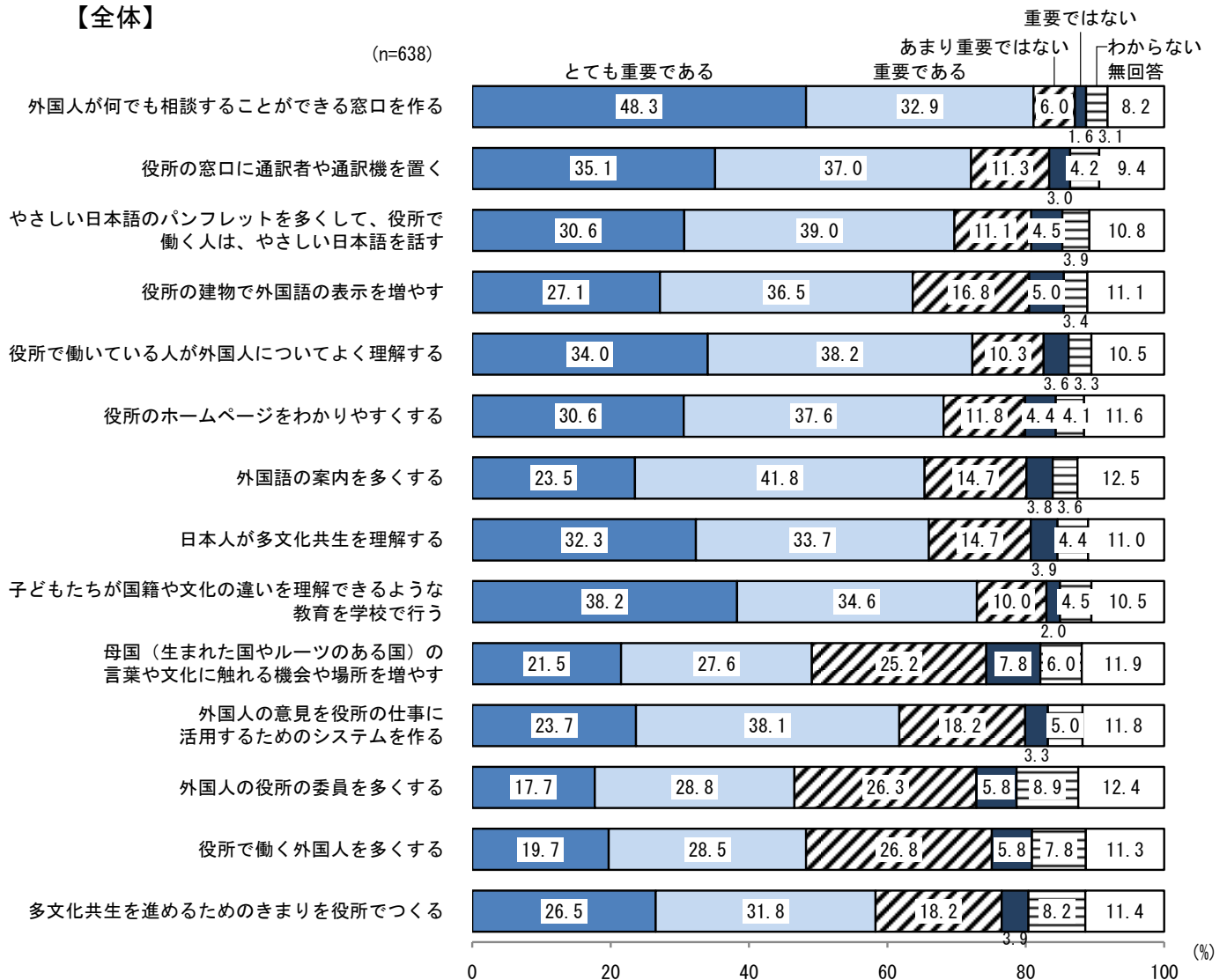
(5LA%)														
	全 体	災害が起 こるとど のよう な被害が おこるか	災害が起 こると生 活にど のような 影響があ るか	インターネット などの情 報	外国語で 災害の情 報を伝 えるテレ ビやラジ オ、イ ンターネ ットなど の情	家に居る と危ない ときに 逃げる場 所や逃げ る方法	ご し 方	避難所を 利用する 方法、 利用できる サービス、 過	電話やイ ンターネ ットが 使えなく なった時 に、家 族などに 連絡する 方法	災害が起 こった時 のため に、準備 しておく もの	地震が起 こっても 安全な 家にする 方法	防災訓練 に参加す る方法	その他	無 回 答
今回（R6）	638	250	232	202	340	329	284	161	114	61	13	62		
	100	39.2	36.4	31.7	53.3	51.6	44.5	25.2	17.9	9.6	2.0	9.7		
前回（R4）	606	183	191	171	289	286	267	152	113	47	11	91		
	100	30.2	31.5	28.2	47.7	47.2	44.1	25.1	18.6	7.8	1.8	15.0		

9. 多文化共生について

Q39 外国人や日本人など、色々な文化を持つ人たちが一緒に生きることができる社会（多文化共生社会）をつくるために、あなたは次のようなことは重要だと思いますか。（単一回答）

多文化共生社会をつくるために「とても重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』は、「外国人が何でも相談することができる窓口を作る」で81.2%と最も多く、次いで、「子どもたちが国籍や文化の違いを理解できるような教育を学校で行う」で72.8%、「役所に働いている人が外国人についてよく理解する」で72.2%となっている。

【全体】



前回比較でみると、「役所で働く外国人を多くする」で『重要である』が、今回調査で 48.2%、前回調査で 55.6%となっており、前回に比べて 7.4 ポイント、「日本人が多文化共生を理解する」で『重要である』が、今回調査で 66.0%、前回調査で 72.8%となっており、前回に比べて 6.8 ポイント、「母国の言葉や文化に触れる機会や場所を増やす」で『重要である』が、今回調査で 49.1%、前回調査で 54.7%となっており、前回に比べて 5.6 ポイント低くなっている。

【前回比較】

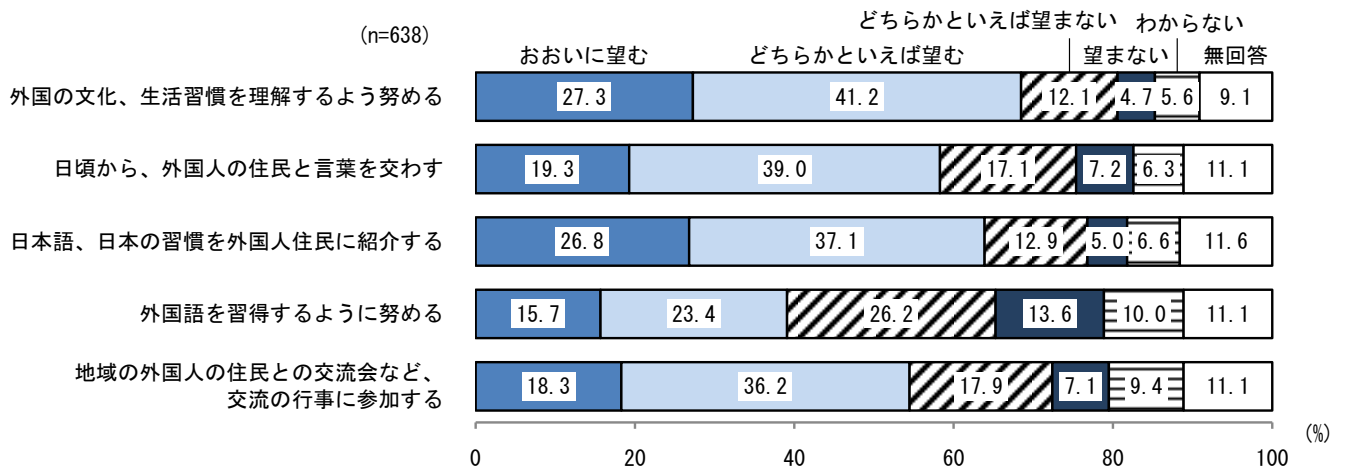
		(%)				
		全 体	重 要 で あ る	重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答
1 外国人が何でも相談することができる窓口を作る	今回 (R6)	638	518	48	20	52
		100	81.2	7.6	3.1	8.2
	前回 (R4)	606	518	20	20	48
		100	85.4	3.3	3.3	7.9
2 役所の窓口に通訳者や通訳機を置く	今回 (R6)	638	460	91	27	60
		100	72.1	14.3	4.2	9.4
	前回 (R4)	606	458	74	18	56
		100	75.5	12.3	3.0	9.2
3 やさしい日本語のパンフレットを多くして、役所で働く人は、やさしい日本語で話す	今回 (R6)	638	444	100	25	69
		100	69.6	15.6	3.9	10.8
	前回 (R4)	606	437	84	20	65
		100	72.1	13.9	3.3	10.7
4 役所の建物で外国語の表示を増やす	今回 (R6)	638	406	139	22	71
		100	63.6	21.8	3.4	11.1
	前回 (R4)	606	378	136	23	69
		100	62.4	22.5	3.8	11.4
5 役所で働いている人が外国人についてよく理解する	今回 (R6)	638	461	89	21	67
		100	72.2	13.9	3.3	10.5
	前回 (R4)	606	450	79	16	61
		100	74.2	13.1	2.6	10.1
6 役所のホームページをわかりやすくする	今回 (R6)	638	435	103	26	74
		100	68.2	16.2	4.1	11.6
	前回 (R4)	606	404	101	31	70
		100	66.7	16.7	5.1	11.6
7 外国語の案内を多くする	今回 (R6)	638	417	118	23	80
		100	65.3	18.5	3.6	12.5
	前回 (R4)	606	391	127	19	69
		100	64.6	20.9	3.1	11.4
8 日本人が多文化共生を理解する	今回 (R6)	638	421	119	28	70
		100	66.0	18.6	4.4	11.0
	前回 (R4)	606	441	75	25	65
		100	72.8	12.4	4.1	10.7
9 子どもたちが国籍や文化の違いを理解できるような教育を学校で行う	今回 (R6)	638	465	77	29	67
		100	72.8	12.0	4.5	10.5
	前回 (R4)	606	458	60	23	65
		100	75.6	9.9	3.8	10.7
10 母国の言葉や文化に触れる機会や場所を増やす	今回 (R6)	638	313	211	38	76
		100	49.1	33.0	6.0	11.9
	前回 (R4)	606	331	176	30	69
		100	54.7	29.0	5.0	11.4
11 外国人の意見を役所の仕事に活用するためのシステムを作る	今回 (R6)	638	394	137	32	75
		100	61.8	21.5	5.0	11.8
	前回 (R4)	606	385	121	30	70
		100	63.6	20.0	5.0	11.6
12 外国人の役所の委員を多くする	今回 (R6)	638	297	205	57	79
		100	46.5	32.1	8.9	12.4
	前回 (R4)	606	306	184	46	70
		100	50.5	30.3	7.6	11.6
13 役所で働く外国人を多くする	今回 (R6)	638	308	208	50	72
		100	48.2	32.6	7.8	11.3
	前回 (R4)	606	337	165	37	67
		100	55.6	27.2	6.1	11.1
14 多文化共生を進めるためのきまりを役所でつくる	今回 (R6)	638	372	141	52	73
		100	58.3	22.1	8.2	11.4
	前回 (R4)	606	383	116	38	69
		100	63.2	19.2	6.3	11.4

※「とても重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』、「重要ではない」と「あまり重要ではない」を合わせた『重要ではない』で集計

Q40 「多文化共生の地域づくり」を進めるにあたり、あなたは地域の日本人住民に対して何を望みますか。(単一回答)

「多文化共生の地域づくり」のために地域の日本人住民に対して「おおいに望む」と「どちらかといえば望む」を合わせた『望む』は、「外国の文化、生活習慣を理解するよう努める」で68.5%と最も多く、次いで、「日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する」で63.9%、「日頃から、外国人の住民と言葉を交わす」で58.3%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

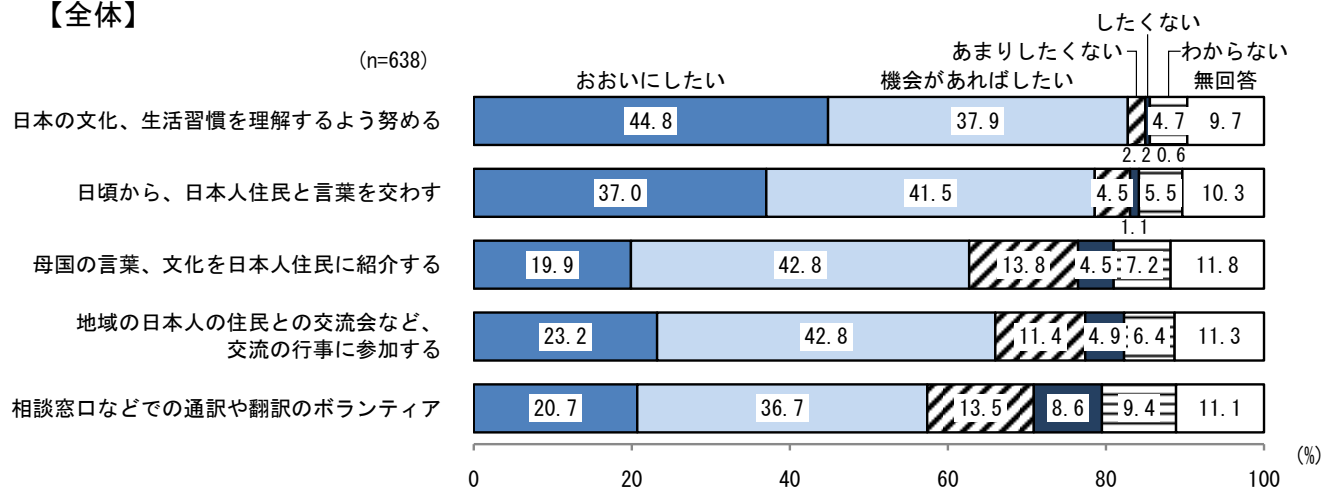
		(%)				
		全体	望む	望まない	わからない	無回答
1 外国の文化、生活習慣を理解するよう努める	今回 (R6)	638	437	107	36	58
		100	68.5	16.8	5.6	9.1
	前回 (R4)	606	428	86	34	58
		100	70.6	14.2	5.6	9.6
2 日頃から、外国人の住民と言葉を交わす	今回 (R6)	638	372	155	40	71
		100	58.3	24.3	6.3	11.1
	前回 (R4)	606	364	125	48	69
		100	60.1	20.6	7.9	11.4
3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する	今回 (R6)	638	408	114	42	74
		100	63.9	17.9	6.6	11.6
	前回 (R4)	606	381	114	42	69
		100	62.8	18.9	6.9	11.4
4 外国語を習得するよう努める	今回 (R6)	638	249	254	64	71
		100	39.1	39.8	10.0	11.1
	前回 (R4)	606	258	222	51	75
		100	42.5	36.7	8.4	12.4
5 地域の外国人の住民との交流会など、交流の行事に参加する	今回 (R6)	638	348	159	60	71
		100	54.5	25.0	9.4	11.1
	前回 (R4)	606	329	154	54	69
		100	54.3	25.4	8.9	11.4

※「おおいに望む」と「どちらかといえば望む」を合わせた『望む』、「望まない」と「どちらかといえば望まない」を合わせた『望まない』で集計

Q41 「多文化共生の地域づくり」を進めるにあたり、あなたは以下のことをどの程度したいと思いますか。(単一回答)

「多文化共生の地域づくり」を進めるにあたり「おいにしたい」と「機会があればしたい」を合わせた『したい』は、「日本の文化、生活習慣を理解するよう努める」で82.7%と最も多く、次いで、「日頃から、日本人住民と言葉を交わす」で78.5%、「地域の日本人の住民との交流会など、交流の行事に参加する」で66.0%となっている。

【全体】



前回比較でみると、大きな差はみられない。

【前回比較】

		(%)				
		全 体	し た い	し た く な い	わ か ら な い	無 回 答
1 日本の文化、生活習慣を理解するよう努める	今回 (R6)	638	528	18	30	62
		100	82.7	2.8	4.7	9.7
	前回 (R4)	606	491	20	32	63
		100	81.0	3.3	5.3	10.4
2 日頃から、日本人住民と言葉を交わす	今回 (R6)	638	501	36	35	66
		100	78.5	5.6	5.5	10.3
	前回 (R4)	606	473	33	33	67
		100	78.1	5.4	5.4	11.1
3 母国の言葉、文化を日本人住民に紹介する	今回 (R6)	638	400	117	46	75
		100	62.7	18.3	7.2	11.8
	前回 (R4)	606	385	104	44	73
		100	63.6	17.2	7.3	12.0
4 地域の日本人の住民との交流会など、交流の行事に参加する	今回 (R6)	638	421	104	41	72
		100	66.0	16.3	6.4	11.3
	前回 (R4)	606	385	103	44	74
		100	63.5	17.0	7.3	12.2
5 相談窓口などでの通訳や翻訳のボランティア	今回 (R6)	638	366	141	60	71
		100	57.4	22.1	9.4	11.1
	前回 (R4)	606	327	127	70	82
		100	53.9	21.0	11.6	13.5

※「おいにしたい」と「機会があればしたい」を合わせた『したい』、「したくない」と「あまりしたくない」を合わせた『したくない』で集計

VI 調査票

大阪市 外国人住民 アンケート

1. あなた自身について うかがいます。

Q1 あなたの性別を教えてください。（1つに○）

1 男	2 女	3 その他
-----	-----	-------

Q2 あなたの年齢を教えてください。（1つに○）

1 18～19歳	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上

Q3 あなたの国籍（地域）はどれですか。（1つに○）

1 韓国・朝鮮	2 中国	3 ベトナム	4 ネパール
5 台湾	6 フィリピン	7 インドネシア	8 米国
9 タイ	10 ブラジル	11 その他（ ）	

Q4 あなたはどこで生まれましたか。（1つに○）

1 日本で生まれた →Q5へ	2 外国で生まれた
----------------	-----------

（Q4で「2 外国で 生まれた」と答えた方にお聞きします。）

Q4-1 あなたは日本に合計何年住んでいますか。（1つに○）

1 1年より短い	2 1～5年	3 6～10年	4 11～15年
5 16～20年	6 20～24年	7 25年以上	

Q5 あなたの在留資格はどれですか。（1つに○）

1 特別永住者	2 永住者	3 留学	4 技術・人文知識・国際業務
5 家族滞在	6 定住者	7 日本人の配偶者等	8 技能実習
9 特定活動	10 経営・管理	11 永住者の配偶者等	12 技能
13 その他（ ）			

Q6 あなたは今、どのような名前を使用していますか。（1つに○）

1 いつも民族名（外国にルーツのある名前）である	
2 場合によって、日本名と民族名（外国にルーツのある名前）を使い分けている	
3 いつも日本名である	4 その他（ ）

Q7 あなたは今、結婚していますか。（1つに○）

- 1 結婚している、または結婚していないが、同居のパートナーがいる
- 2 以前、結婚していたが離婚した
- 3 以前、結婚していたが死別した
- 4 結婚していない →Q8へ

（Q7で「1～3」と答えた方にお聞きします。）

Q7-1 今（離婚・死別の方は最後）の結婚している相手またはパートナーの国籍は何ですか。（1つに○）

- 1 日本国籍
- 2 日本国籍ではない

Q8 今、あなたと一緒に住んでいる人全部に○をつけてください。

1人で住んでいる場合は「11 いない」に○をつけてください。

- | | | |
|------------------------|---------|-----------------------|
| 1 結婚している相手やパートナー | 2 子ども | 3 兄弟姉妹 |
| 4 自分の親 | 5 夫や妻の親 | 6 自分の祖父母（おじいさん、おばあさん） |
| 7 夫や妻の祖父母（おじいさん、おばあさん） | 8 孫 | 9 友人 |
| 10 その他（ ） | 11 いない | |

Q9 あなたが最後に卒業した学校はどれですか。今、学校に通っている人は、通っている学校に○をしてください。（1つに○）

- | | | | | | |
|--|---|-----------|---|---|-----------|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; text-align: center;"> にほん がっこう
日本の学校 </div> | { | 1 大学以上 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; text-align: center;"> がいこく がっこう
外国の学校 </div> | { | 6 大学以上 |
| | | 2 短大・専門学校 | | | 7 短大・専門学校 |
| | | 3 高校 | | | 8 高校 |
| | | 4 中学校 | | | 9 中学校 |
| | | 5 小学校 | | | 10 小学校 |



げんご にほんごがくしゅう
2. 言語・日本語学習について うかがいます。

Q10 あなたが不自由なく使うことができる言葉はどれですか。
(当てはまるもの全部に○)

- 1 日本語 → Q11 へ
2 韓国・朝鮮語 3 中国語 4 ベトナム語 5 フィリピン語 6 英語
7 ネパール語 8 タイ語 9 ポルトガル語 10 スペイン語 11 その他 ()

(Q10 で「2～11」と答えた方にお聞きします。)

Q10-1 あなたは日本語がどれくらいできますか。(それぞれ最もよく当てはまるもの1つに○)

◆ 聞く

- 1 問題なく聞きとることができる(母語(子どもの時に最初に覚えた言葉)と同じくらい)
2 日常会話は聞きとることができる
3 単語は聞きとることができる
4 ほとんどできない

◆ 話す

- 1 問題なく話すことができる(母語(子どもの時に最初に覚えた言葉)と同じくらい)
2 日常会話は話すことができる
3 単語は話すことができる
4 ほとんどできない

◆ 読む・わかる

- 1 問題なく読むことができる(母語(子どもの時に最初に覚えた言葉)と同じくらい)
2 漢字を読むことができる
3 ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる
4 ひらがな、カタカナを読むことができる
5 ほとんど読むことができない

◆ 書く

- 1 問題なく書くことができる(母語(子どもの時に最初に覚えた言葉)と同じくらい)
2 漢字のみ書くことができる
3 ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を書くことができる
4 ひらがな、カタカナを書くことができる
5 スマートフォンや、パソコンなどを使えば書くことができる
6 ほとんど書くことができない

Q11 あなたは今、日本語を勉強していますか。（当てはまるもの全部に○）

1 大学・日本語学校などの日本語の授業で勉強している 2 ボランティアの日本語教室で勉強している 3 会社の日本語の研修で勉強している 4 生活や仕事で日本語を話すことなどで勉強している 5 知り合いや友達から日本語を教えてもらっている 6 通信教育（オンラインを含む）で勉強している 7 インターネットやテレビ・ラジオ、売っているテキストなどを使って自分で勉強している 8 その他の方法で勉強している（ 9 日本語を勉強していない	Q13へ
--	------

（Q11で「9 日本語を勉強していない」と答えた方にお聞きます。）

Q12 あなたが日本語を勉強しない理由は何ですか。

（当てはまるもの全部に○）

1 日本語に不自由しないので、勉強する必要がない 2 日本語はできないが、勉強する必要がない（日本語を話す必要がない） 3 日本語を勉強するところを知らない 4 日本語を勉強するところが近くにない 5 日本語を勉強する時間がない 6 日本語を勉強するためのお金がない 7 日本語を勉強する方法がわからない 8 その他（	）
--	---

3. あなたのふだんの生活（情報・相談）について うかがいます。

Q13 あなたは役所（区役所や大阪市役所など）が出している次の案内やお知らせを知っていますか。（当てはまるもの全部に○）

あなたの 住んでいる区役所の	1 ホームページ 2 SNS（X、Facebook、LINE など） 3 YouTube 4 広報紙 5 暮らしの便利帳 6 ポスター（役所や地域の掲示板など） 7 チラシやパンフレット
おおさかしやくしょ 大阪市役所の	8 ホームページ 9 ホームページに載せている生活ガイド 10 SNS（X、LINE） 11 YouTube
こうざい おおさかこくさい （公財）大阪国際 こうりゅう せん た 交流センターの	12 ホームページ 13 SNS（X、Facebook、Instagram） 14 YouTube 15 メールマガジン 16 「外国人のための 相談窓口」のチラシ 17 全部知らない

Q14 あなたは日本での生活に必要な情報をどこから得ていますか。（当てはまるものを全部に○）

あなたの す 住んでいる 区役所の	1 ホームページ 2 SNS (X、Facebook、LINE など) 3 YouTube 4 広報紙 5 暮らしの便利帳 6 ポスター（役所や地域の掲示板など） 7 チラシやパンフレット 8 相談窓口
おおさかしやくしよ 大阪市役所の	9 ホームページ 10 ホームページに載せている生活ガイド 11 SNS (X、LINE) 12 YouTube 13 相談窓口
こうざい (公財) おおさかこくさい 大阪国際 こうりゆう 交流 せんたー センターの	14 ホームページ 15 SNS (X、Facebook、Instagram) 16 YouTube 17 メールマガジン 18 チラシ 19 「外国人のための相談窓口」
その他	友人・知り合い { 20 日本人 21 同じ国籍の人・同じルーツの人 22 日本以外の他の国籍の人 23 家族（子どもやパートナーなど） 24 会社・学校 25 近所の日本人・町会の人 26 日本語教室の先生やボランティア 27 外国人を支援する（困っている人を助ける）団体 （団体名：） 28 大使館・領事館 29 教会・宗教の施設（建物や場所） 30 日本の新聞・テレビ・ラジオ 31 インターネット・SNS 32 自分の国・地域の言葉で書かれた新聞・雑誌 33 その他（） 34 手に入れる方法がない

Q15 あなたは役所（区役所や大阪市役所など）のサービスで、利用したことのあるものはありますか。（当てはまるもの全部に○）

- 1 住民登録（住んでいることを役所に届けること）
- 2 住民票（正式な住所が書かれている紙）のコピーや税金の証明書（証明する書類）をもらう
- 3 国民健康保険や年金（年をとったらもらえるお金）
- 4 子どものための手当（特別にもらえるお金）
- 5 子どもを産む前に母子健康手帳をもらう・保育所（小さい子どもを預ける場所）に申込み
- 6 予防接種（病気にならないための注射）や健康診断
- 7 介護サービス（病気になった人や年をとった人の生活を助けること）
- 8 DV（パートナーや家族からの暴力（殴られる、叩かれるなど怪我をさせられること））の相談
- 9 生活保護（国から生活のためのお金を援助してもらうこと）の相談
- 10 税金を払う、税金を申告する（税金の書類を提出すること）
- 11 市営住宅（役所から借りる家）への申込み
- 12 （公財）大阪国際交流センターの「外国人のための相談窓口」での相談
- 13 その他（ ）

Q16 役所（区役所や大阪市役所）に行ったときに、次のような経験をしたことはありますか。（それぞれ1つに○）

1 どの窓口に行けばいいかわからなかった	1. ある 2. ない
2 日本語での説明だったので内容がわからなかった	1. ある 2. ない
3 やさしい日本語での説明だったので内容がわかった	1. ある 2. ない
4 母語（子どもの時に最初に覚えた言葉）での説明だったので内容がわかった	1. ある 2. ない
5 母語での説明だったが内容が難しくてわからなかった	1. ある 2. ない
6 やさしい日本語での説明だったが内容が難しくてわからなかった	1. ある 2. ない
7 職員（役所で働いている人）が親切だった	1. ある 2. ない
8 職員が親切ではなかった	1. ある 2. ない
9 職員から差別的なことを言われた	1. ある 2. ない
10 職員から通訳と一緒に連れてくるように言われた	1. ある 2. ない
11 文化や習慣が違うのでわからないことがあった。違うことに気をつけて説明してほしいと思った	1. ある 2. ない
12 説明が難しかった。一度聞いてわかることではないので丁寧に説明してほしいと思った	1. ある 2. ない

Q17 あなたが生活で分からなくて困っていることや知りたい情報は何か。
(当てはまるものを全部に○)

- 1 国民健康保険や年金
- 2 給付金(役所からもらえるお金)・生活保護(国から生活のための、お金を援助してもらうこと)
- 3 税金
- 4 病院で診察を受ける方法
- 5 病気や事故のときにどうすればよいか
- 6 予防接種(病気にならないための注射)や健康診断
- 7 介護(病気になった人や年をとった人の世話)や福祉(生活を助けること)
- 8 子どもを産むこと・育てること
- 9 保育園など小さい子どもを預かる場所・学校の入学のこと
- 10 学校で困ったことがあったときの相談
- 11 DV(パートナーや家族からの暴力(殴られる、叩かれるなど怪我をさせられること))
についての相談
- 12 住む家のこと(市営住宅(役所から借りる家)など)
- 13 ごみの出し方など生活の規則(ルール)
- 14 仕事を探す方法
- 15 仕事で困ったこと(給料や働く時間など)の相談
- 16 火事や地震や台風がおこったときにどうすればよいか
- 17 日本語の勉強のこと
- 18 日本人と交流したい
- 19 地域のイベントの情報
- 20 ボランティアや市民団体について(団体の情報や参加する方法など)
- 21 趣味やスポーツなどのサークルの情報
- 22 スーパーマーケットや薬局の場所などの近所の情報
- 23 その他()
- 24 困っていることや知りたいことはない

Q18 あなたは生活で困っているとき、誰に相談しますか。（当てはまるもの全部に○）

友人・知り合い

- 1 日本人
- 2 同じ国籍の人・同じルーツの人
- 3 日本以外の他の国籍の人

- 4 家族（子どもやパートナーなど）
- 5 会社・学校
- 6 近所の日本人・町会の人
- 7 日本語教室の先生やボランティア
- 8 外国人を支援する（困っている人を、助ける）団体（団体名：_____）
- 9 役所（大阪市役所や区役所）の電話や窓口
- 10 （公財）大阪国際交流センターの「外国人のための相談窓口」
- 11 大使館・領事館
- 12 教会・宗教の施設（建物や場所）
- 13 その他（_____）
- 14 相談できる人はいない
- 15 困ったことはない

Q19 あなたは、近くに住んでいる人とどのようなつき合いをしていますか。（1つに○）

- 1 顔もよく知らない
- 2 会えばあいさつをする
- 3 たまに話をする
- 4 一緒に出かけたり、気の合った人と親しくしている
- 5 困ったとき、相談したり助け合ったりする

Q20 あなたは次のような場所に行ったり、活動していますか。（当てはまるもの全部に○）

- 1 同じ国籍の人の団体やコミュニティの活動
- 2 同じ国籍の人が多くあつまるレストランなどの飲食店
- 3 ボランティアなどが実施している日本語教室や交流会
- 4 教会などで行われるミサや礼拝
- 5 子育てや趣味などのサークル活動
- 6 インターネットやSNS上の同国人（同じ国で生まれた人）コミュニティ
- 7 上記の場所に行ったり、活動していない

Q21 あなたは次のような地域の団体の活動や、イベントに参加していますか。
(当てはまるもの全部に○)

団体などの 活動	1	町会活動	} Q22 へ
	2	商店会・商工会活動	
	3	PTA（同じ学校に通う子どもの親たちの会）活動	
	4	趣味やスポーツ活動	
	5	母国（生まれた国）の文化を伝えたり、広める活動	
	6	清掃活動、パトロール、福祉（生活を助けること）などのボランティア活動	
イベント	7	役所のイベント（区民まつりなど）	
	8	地域のイベント（餅つき大会、夏祭り、盆踊りなど）	
	9	その他の地域の活動（	
	10	地域の活動に参加していない →Q21-1 へ	

(Q21 で「10 地域の活動に参加していない」と答えた方にお聞きます。)

Q21-1 あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか。(当てはまるもの全部に○)

1	言葉が通じない	2	日本人との活動に慣れていない
3	活動していることを知らない	4	参加したいが、活動に参加する方法を知らない
5	参加する時間がない	6	団体に活動することが嫌い
7	活動内容に興味が無い	8	誘われない
9	その他（		）

4. 仕事について うかがいます。

Q22 あなたは今のどのようなかたちで仕事をしていますか。2つ以上の仕事をしている場合は
主な仕事1つについて教えてください。留学生などの学生でアルバイトをしている場合は
「2 アルバイト」を選んでください。(1つに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 正社員 | 2 アルバイトやパートタイマー |
| 3 フルタイムの契約社員・嘱託(期限付き) | 4 派遣社員(haken) |
| 5 自営業(経営者・家族従業員)、会社役員 | 6 技能実習生 |
| 7 その他() | |
| 8 学生(アルバイトなどの仕事をしていない) | |
| 9 仕事をしていない(仕事を探している) | |
| 10 仕事をしていない(仕事を探していない) | |
| 11 わからない | |
- Q25 へ

(Q22で「1~7」と答えた方にお聞きします。)

Q23 あなたは今のどのような立場(職種)で仕事をしていますか。2つ以上の仕事をしている場合は
主な仕事1つについて教えてください。(1つに○)

- 1 企業・団体や施設の経営者(役員・自営業など)
- 2 医療・保健専門職(医師・看護師・保育士など)
- 3 技術専門職(建築士、システムエンジニアなど)
- 4 法律関係専門職(弁護士、会計士、税理士、行政書士など)
- 5 教員・研究者(教授、語学教師など)
- 6 語学専門職(通訳者、翻訳者など)
- 7 事務職(営業事務、一般事務、経理事務、秘書など)
- 8 工場などの工員・作業員(技能工、食品加工など)
- 9 販売員(飲食、販売など)
- 10 家政婦(家事代行)、ホームヘルパー、介護職員
- 11 運転手、配達員
- 12 清掃員、警備員
- 13 建築土木作業員
- 14 農業従事者(農家など)、漁業従事者(漁師など)、採鉱員
- 15 理容師・美容師、調理人
- 16 その他()
- 17 わからない

Q24 今の仕事はどのような分野（業種）ですか。2つ以上の仕事をしている場合は、
 主な仕事1つについて教えてください。（1つに○）
 在留資格とは関係なく、仕事の内容で選んでください。

- 1 建設業（建設工事や土木工事など）
- 2 製造業（機械や自動車、缶詰などの食品の製造）
- 3 情報通信業（IT事業、マスメディアなど）
- 4 卸売・小売（スーパーマーケット、薬局、コンビニエンスストアなど）
- 5 飲食サービス業・宿泊業（食品の販売、レストラン、ホテルなど）
- 6 教育・学習支援業（学校や学習塾、博物館など）
- 7 医療・福祉業（病院、介護事業など）
- 8 その他サービス業（機械修理、人材派遣業、宗教など）
- 9 その他（ ）
- 10 わからない

Q25 あなたは仕事について、過去5年間に次のような経験をしたことがありますか。
 （それぞれ1つに○）

1 日本語での会話・コミュニケーションがうまくいかなかった	1. ある 2. ない
2 職場の仲間や上司などと人間関係がうまくいかなかった （親しくできなかった）	1. ある 2. ない
3 職場の仲間や上司から外国人であることに関して差別的なことを言われた	1. ある 2. ない
4 外国人であることを理由に就職を断られた	1. ある 2. ない
5 同じ仕事をしているのに、給料が日本人より少ない	1. ある 2. ない
6 働く時間や休暇の日などの労働条件が日本人より悪い	1. ある 2. ない
7 健康保険や雇用保険に入れてもらえなかった	1. ある 2. ない
8 上司から外国人であることを隠すように言われた	1. ある 2. ない
9 外国人であることを理由に、昇進できないという不利益を受けた	1. ある 2. ない
10 外国人であることを理由に仕事を辞めさせられた	1. ある 2. ない
11 約束よりも給料が少なかった	1. ある 2. ない
12 会社が家賃や食事のお金を給料から取る金額が多すぎる	1. ある 2. ない
13 宗教や慣習に気がつかってくれなかった	1. ある 2. ない
14 仕事でケガをしたが、労災（仕事でケガをしたときにお金をもらえるき まりのこと）の手続きをししてくれなかった	1. ある 2. ない
15 たくさん残業や休日に仕事をさせられた	1. ある 2. ない
16 残業の手当（給料）がもらえなかった	1. ある 2. ない
17 通帳またはパスポートを会社に取られた	1. ある 2. ない

5. あなたの^す住んでいる家^{いえ}について うかがいます。

Q26 あなたは、^{いま}今、どのような家^{いえ}に住^すんでいますか。 (1つに○)

- 1 持ち家 (買った家)
- 2 賃貸住宅 (借^かりた家)
- 3 公営住宅 (市営住宅・府営住宅) (役所^{やくしょ}から借^かりる家)
- 4 会社^{かいしゃ}や学校^{がっこう}が用意^{ようい}したマンションやアパート
- 5 その他 ()

Q27 あなたは^{おおさかし}大阪^か市^こで過去^{ねんかん}5年間に住^すむ家^{いえ}を探^{さが}したことがありますか。 (1つに○)

- 1 ある
- 2 ない →Q28 へ

(Q27で「1 ある」と答^{こた}えた方^{かた}にお聞^ききます。)

Q27-1 そのとき^すに、住^{いえ}む家^{いえ}をど^さのように探^{さが}しましたか。 (あてはまるもの^{ぜんぶ}全部^{まる}に○)

- 1 外国語^{がいこくご}が話^{はな}せる日本^{にほん}の不^ふ動^{どう}産^{さん}業^{ぎやう}者^{しや} (家^{いえ}を貸^かしたり売^うったりする会社^{かいしゃ}) で探^{さが}した
- 2 1以外^{いがい}の日本^{にほん}の不^ふ動^{どう}産^{さん}業^{ぎやう}者^{しや}で探^{さが}した
- 3 役所^{やくしょ}の公^{こう}営^{えい}住宅^{たく} (市^し営^{えい}住宅^{たく}・府^ふ営^{えい}住宅^{たく}) (役所^{やくしょ}から借^かりる家^{いえ}) の窓^{まど}口^{ぐち}で探^{さが}した
- 4 会社^{かいしゃ}や学校^{がっこう}が探^{さが}してくれ^た
- 5 家族^{かぞく}や知^しり合^あいや友^{とも}達^{だち}が探^{さが}してくれ^た
- 6 日本^{にほん}に來^くるための手^て続^{つづ}きをし^した会社^{かいしゃ}や人^{ひと} (仲^{ちゆう}介^{かい}関^{かん}やブローカー、エー^{えー}ジェン^{じえん}トなど)
- 7 その他 ()

Q27-2 そのとき^{つぎ}に、次^{けいけん}のよう^{けいけん}な経験^{けいけん}をし^したこと^{こと}が あり^{あり}ますか。 (それぞ^{ひと}れ1つに○)

1 外国 ^{がいこくじん} 人 ^{じん} なので入 ^{にゆうきよ} 居 ^{きよ} (家 ^{いえ} を借 ^か りる・買 ^か うこと) を断 ^{ことわ} られた	1. ある 2. ない
2 日本 ^{にほんじん} 人 ^{じん} の保 ^{ほしやうじん} 証 ^{しやうじん} 人 ^{じん} がい ^{にゆうきよ} ないの ^{ことわ} で入 ^{きよ} 居 ^{きよ} を断 ^{ことわ} られた	1. ある 2. ない
3 「外国 ^{がいこくじん} 人 ^{じん} お断 ^{ことわ} り」と書 ^か かれた家 ^{いえ} を見 ^み たので、入 ^{にゆうきよ} 居 ^{きよ} をあき ^{あき} らめ ^め た	1. ある 2. ない
4 入 ^{にゆうきよ} 居 ^{きよ} の手 ^て 続 ^{つづ} きに必 ^{ひつよう} 要 ^{よう} な書 ^{しよるい} 類 ^{るい} をそ ^{むずか} ろえ ^{むずか} るのが難 ^{むずか} しかった	1. ある 2. ない
5 公 ^{こう} 営 ^{えい} 住宅 ^{たく} (役 ^{やくしょ} 所 ^{しょ} から借 ^か りる家 ^{いえ}) に申 ^{もうじこ} 込 ^こ む方 ^{ほう} 法 ^{ほう} がわ ^わ からな ^な かつ ^た た	1. ある 2. ない
6 家 ^{やうん} 賃 ^{たか} が高 ^{たか} くて、住 ^す みたい家 ^{いえ} に住 ^す むこと ^{こと} がで ^で きな ^な かつ ^た た	1. ある 2. ない

6. 医療・保険・福祉について うかがいます。

- ・医療とは、病気や怪我を病院で治すことです。
- ・保険とは、病気になったり、けがをしたときの必要なお金を助ける決まりのことです。
- ・福祉とは、困った人の生活を助けることです。

Q28 あなたは過去1年間で、病気になったときに次のような経験はありますか。
(それぞれ1つに○)

1 病院がどこにあるか分からなくて、病院に行けなかった	1. ある 2. ない
2 医者の話す言葉がわからなかった	1. ある 2. ない
3 病院の職員（病院に勤めている人）や医者などに差別的なことを言われた	1. ある 2. ない
4 病院や薬局（薬を売っている店）の説明がわからなかった	1. ある 2. ない
5 病院で払ったお金が高かった	1. ある 2. ない
6 言葉がわからないので、病院に行かなかった	1. ある 2. ない
7 お金がかかるので、病院に行かなかった	1. ある 2. ない

Q29 あなたは、今、どのような健康保険（医療保険）に入っていますか。
(当てはまるもの全部に○)

(健康保険とは、病気になったり、けがをしたときの必要なお金を助ける決まりのことです。)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 仕事先の健康保険（kenkohoken） | 2 国民健康保険（kokuho） |
| 3 民間の生命保険 | 4 海外旅行保険や留学保険 |
| 5 保険に入っているが、どの保険かわからない | 6 その他（ ） |
| 7 入っていない | |

Q30 あなたは、今、どのような年金に入っていますか。（当てはまるもの全部に○）

(年金とは、年をとったとき、病気やけがで重い障がいが残ったとき、死亡したときに、お金がもらえる決まりのことです。)

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1 仕事先の年金（厚生年金など。家族として入っている場合も含む） | 3 母国（生まれた国）の年金 |
| 2 国民年金 | 5 年金に入っているが、どの年金かわからない |
| 4 民間の年金 | 6 その他（ ） |
| 7 入っていない | |

Q31 あなたはこれまで、次の制度を利用したことがありますか。（それぞれ1つに○）

1 生活保護	1. 今、受けている	2. 昔、受けていた	3. 受けたことはない
2 児童扶養手当	1. 今、受けている	2. 昔、受けていた	3. 受けたことはない
3 就学援助	1. 今、受けている	2. 昔、受けていた	3. 受けたことはない
4 在日外国人高齢者給付金	1. 今、受けている	2. 昔、受けていた	3. 受けたことはない
5 外国人身心障がい者給付金	1. 今、受けている	2. 昔、受けていた	3. 受けたことはない

- ・生活保護とは、生活のための、お金を援助してもらうことです。
- ・児童扶養手当とは、親がひとり、子どもを育てている家がもらうお金のことです。
- ・就学援助とは、子どもが学校に通うために、お金を援助してもらうことです。
- ・在日外国人高齢者給付金とは、国籍によって国民年金をもらうことができなかった外国人の高齢者（年をとった人）がもらうお金です。
- ・外国人身心障がい者給付金とは、障がいのある人がもらう年金を受けることができない外国人の中で、重度身心障がい者がもらうお金です。

Q32 あなたは、過去5年間に家族を介護（病気になった人や年をとった人の生活を助けること）したり、介護を受けたりしたことがありますか。（1つに○）

1 ある	2 ない →Q33 へ
------	-------------

（Q32で「1 ある」と答えた方にお聞きします。）

Q32-1 あなたは、介護で次のような経験をしたことはありますか。（それぞれ1つに○）

1 介護サービスを利用したいが、利用できない	1. ある 2. ない
2 介護に必要なお金が高い	1. ある 2. ない
3 介護保険制度（介護に必要なお金を、援助する決まり）がわからない	1. ある 2. ない
4 近くに利用できる介護の施設（建物や場所）が足りない	1. ある 2. ない
5 言葉や習慣の違いに気がつけたサービスを受けることができない	1. ある 2. ない
6 同国人（同じ国で生まれた人）のヘルパー（介護の仕事をしている人）に介護してほしいが、介護してもらえない	1. ある 2. ない

7. 出産（子どもを産むこと）・子育て（子どもを育てること）・教育について
うかがいます。

Q33 あなたは今、一緒に住んでいる18歳以下のお子さんがいますか。（1つに○）

1 いる 2 いない →Q34 へ

（Q33で「1 いる」と答えた方にお聞きします。）

Q33-1 あなたは日本での出産・子育て・教育・学校のことで困る（困った）こと、心配
する（心配した）ことがありますか。（それぞれ1つに○）

1 母子健康手帳をもらったが内容がわからない	1. ある 2. ない
2 妊娠中（子どもがお腹にいるとき）の健康診査（体が健康かどうか調 べること）を受ける方法がわからない	1. ある 2. ない
3 子どもを産むために病院に行くとき言葉が通じない	1. ある 2. ない
4 子どもの健康診査や予防接種（病気にならないための注射）を受ける 方法がわからない	1. ある 2. ない
5 子どものことを相談できる人や場所がない	1. ある 2. ない
6 日本の子育てや教育の仕組みがわからない	1. ある 2. ない
7 働くために子どもを預けたいが、どうすればよいかわからない	1. ある 2. ない
8 子育てや教育に必要なお金が高い	1. ある 2. ない
9 幼稚園や保育所、学校に子どもを通わせるための手続きがわからない	1. ある 2. ない
10 幼稚園や保育所、学校からの連絡（案内）の内容がわからない	1. ある 2. ない
11 先生や他の親と会話ができない	1. ある 2. ない
12 日本語がわからないため、親として勉強を教えることができない	1. ある 2. ない
13 塾や習い事に必要なお金が高い	1. ある 2. ない
14 子どもが仲間はずれになったり、いじめられたりする	1. ある 2. ない
15 子どもが悪いこと（不良行為）をしないか心配だ	1. ある 2. ない
16 子どもが授業の内容を理解できないのではないかと心配だ	1. ある 2. ない
17 子どもが母語（子どもの時に最初に覚えた言葉やルーツのある国の 言葉）や母国（生まれた国、またはルーツのある国）の文化を勉強す ることができない	1. ある 2. ない
18 日本の保育や学校の慣習にしたがうことを求められる	1. ある 2. ない
19 受験や進学の方法がわからない	1. ある 2. ない
20 進路（将来の就職や進学のこと）について子どもと意見があわない	1. ある 2. ない
21 子どもが日本語があまりできないので、高校に入学するための試験に 合格することが難しい	1. ある 2. ない

Q33-2 あなたは子どもにどこまで教育を受けさせたいですか。（1つに○）

1 中学まで	2 高校まで	3 短大・専門学校まで	4 大学まで
5 大学院まで	6 まだわからない	7 その他（ ）	

8. 差別・差別的な言動（いわゆる「ヘイトスピーチ」）について うかがいます。

Q34 あなたは過去5年間に次のような経験をしたことがありますか。（それぞれ1つに○）

1 職場や学校の人から外国人に偏見を持っていて、人間関係がうまくいかなかった（親しくできなかった）	1. よくある 2. たまにある 3. ない
2 職場・学校で、外国人であることを理由にいじめを受けた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
3 名前が日本人風でないことによって嫌がらせを受けた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
4 外国人であることを隠すようにいわれた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
5 日本語がうまく使えないことで嫌がらせを受けた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
6 知らない人からジロジロ見られた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
7 バスや電車、ショッピングセンターなどで自分を避けるようにされた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
8 「外国人に見えないから大丈夫」など、外国人であることが良くないことのように言われた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
9 人に話しかけたが無視された	1. よくある 2. たまにある 3. ない
10 日本人との交際・結婚について、外国人であることを理由に相手の親などから反対された	1. よくある 2. たまにある 3. ない
11 日本人の家族などから、自分の子どもに生まれた国（地域）の文化や言葉を教えるのはいけないと言われた	1. よくある 2. たまにある 3. ない
12 日本人の家族などから、生まれた国（地域）やその文化について、侮辱されたり、からかわれたりした	1. よくある 2. たまにある 3. ない

Q35 あなたは、日本に住む外国人を排除するなどの差別的なデモ、街頭宣伝活動、ピラ・テラシ、インターネットでの書き込みなどを見たり、聞いたりしたことはありますか。
(それぞれ1つに○)

1 直接見た	1. よくある	2. たまにある	3. ない
2 インターネットで見たと	1. よくある	2. たまにある	3. ない
3 テレビ・新聞などで見た	1. よくある	2. たまにある	3. ない
4 家族や知り合いなどから聞いた	1. よくある	2. たまにある	3. ない

(Q35で「よくある」「たまにある」に1つでも○をつけた方にお聞きします。)

Q35-1 それを見たり、聞いたりした時にどのように感じましたか。
(当てはまるもの全部に○)

1 不快に感じた	2 許せないと感じた
3 なぜそのようなことをするのか不思議に感じた	
4 日本で生活することに不安や恐怖を感じた	
5 日本人や日本社会に対する見方が悪くなった	
6 何も感じなかった	7 その他 ()

9. 防災について うかがいます。

Q36 あなたは災害(地震や台風など)が起きた時のためにどんな準備をしていますか。
(当てはまるもの全部に○)

1 家族との連絡方法を決めている
2 飲み水や食料を準備している
3 逃げるときに必要なもの(ラジオ、薬、現金など)を準備している
4 地震が起きたときに家具が倒れないようにしている
5 防災マップ(逃げる場所が書いてある地図)で逃げる場所を確認している
6 近所で行われる防災訓練(地震や台風などから体を守る練習)に参加している
7 その他 ()
8 何もしていない

Q37 あなたは地震、津波、台風などの災害の情報をどこから手に入れていますか。
(当てはまるものを全部に○)

ゆうじん し あ 友人・知り合い	{ 1 にほんじん 日本人 2 おな こくせき ひと おな る ー つ ひと 同じ国籍の人・同じ ルーツの人 3 にほん いが い ほか こくせき ひと 日本以外の他の国籍の人
4 かぞく こ ばー と なー 家族 (子どもやパートナーなど)	
5 かいしゃ がっこう 会社・学校	
6 きんじょ にほんじん ちょうかい ひと 近所の日本人・町会の人	
7 にほん ごきょうしつ せんせい ぼらんてい あ 日本語教室の先生やボランティア	
8 がいこくじん しえん こま ひと たす だんたい 外国人を支援する (困っている人を、助ける) 団体 (団体名:)	
9 やくしょ おおさかしやくしょ くやくしょ でんわ まどぐち 役所 (大阪市役所や区役所) の電話や窓口	
10 こうざい おおさかこくさいこうりゅうせん たー がいこくじん そうだんまどぐち (公財) 大阪国際交流センターの「外国人のための相談窓口」	
11 こうざい おおさかこくさいこうりゅうせん たー ほーむぺーじ (公財) 大阪国際交流センターのホームページや Facebook	
12 おおさかし さいがいたげんごしえんせん たー 大阪市の災害多言語支援センター	
13 たいしかん りょうじかん 大使館・領事館	
14 きょうかい しゅうきょう しせつ たてもの ばしょ 教会・宗教の施設 (建物や場所)	
15 にほん しんぶん てれび らじお 日本の新聞・テレビ・ラジオ	
16 いんたーねっと SNS インターネット・SNS	
17 その他 ()	
18 てい ほうほう 手に入れる方法がない	

Q38 あなたは災害に備えた準備をするために、どのようなことが知りたいですか。
(特に欲しい情報に○ (5つまで))

1 さいがいは お ひがいは じしん たいふう ちしき 災害が起こるとどのような被害が起こるか (地震、台風などの知識)
2 さいがいは お せいかつ えいきょう 災害が起こると生活にどのような影響があるか
3 がいこくご さいがいは じょうほう つた てれび らじお いんたーねっと じょうほう 外国語で災害の情報を伝えるテレビやラジオ、インターネットなどの情報
4 いえ い あふ に ばしょ に ほうほう 家に居ると危ないときに逃げる場所や逃げる方法
5 ひなんしょ に ばしょ りよう ほうほう りよう さーびす す かた 避難所 (逃げる場所) を利用する方法、利用できるサービス、過ごし方
6 でんわ いんたーねっと つか と き かぞく れんらく ほうほう 電話やインターネットが使えなくなった時に、家族などに連絡する方法
7 さいがいは お と き じゅんび た もの べんり どうぐ 災害が起こった時のために、準備しておくもの (食べ物や便利な道具など)
8 じしん お あんぜん いえ ほうほう 地震が起こっても安全な家にする方法
9 ぼうさいくねん さいがいは からだ まも れんしゅう さんか ほうほう 防災訓練 (災害から体を守るための練習) に参加する方法
10 その他 ()

10. 多文化共生について うかがいます。

Q39 外国人や日本人など、色々な文化を持つ人たちが一緒に生きることができる社会
(多文化共生社会)をつくるために、あなたは次のようなことは重要だと思いますか。
(それぞれ1つに○)

	とても じゅうよう 重要 である	じゅうよう 重要 である	あまり じゅうよう 重要 ではない	じゅうよう 重要 ではない	わから ない
1 外国人が何でも相談することができる窓口をつくる	1	2	3	4	5
2 役所の窓口に通訳者や通訳機を置く	1	2	3	4	5
3 やさしい日本語のパンフレットを多くして、役所で働く人は、やさしい日本語を話す	1	2	3	4	5
4 役所の建物で外国語の表示を増やす	1	2	3	4	5
5 役所で働いている人が外国人についてよく理解する	1	2	3	4	5
6 役所のホームページをわかりやすくする	1	2	3	4	5
7 外国語の案内を多くする	1	2	3	4	5
8 日本人が多文化共生を理解する	1	2	3	4	5
9 子どもたちが国籍や文化の違いを理解できるような教育を学校で行う	1	2	3	4	5
10 母国(生まれた国やルーツのある国)の言葉や文化に触れる機会や場所を増やす	1	2	3	4	5
11 外国人の意見を役所の仕事に活用するためのシステムを作る	1	2	3	4	5
12 外国人の役所の委員を多くする	1	2	3	4	5
13 役所で働く外国人を多くする	1	2	3	4	5
14 多文化共生を進めるためのきまりを役所でつくる	1	2	3	4	5



Q40 「多文化共生の地域づくり」を進めるにあたり、あなたは地域の日本人住民に対して何を望みますか。（それぞれ1つに○）

	おおい のぞ に望む	どちら かとい のぞ ええ望 む	どちら かとい のぞ ええ望 まない	のぞ 望まな い	わから ない
1 外国の文化、生活習慣を理解するよう努める	1	2	3	4	5
2 日頃から、外国人の住民と言葉を交わす	1	2	3	4	5
3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する	1	2	3	4	5
4 外国語を習得するように努める	1	2	3	4	5
5 地域の外国人の住民との交流会など、交流の行事に参加する	1	2	3	4	5

Q41 「多文化共生の地域づくり」を進めるにあたり、あなたは以下のことをどの程度したいと思いますか。（それぞれ1つに○）

	おおい にしたい	きかい 機会が あれば したい	あまり したく ない	したく ない	わから ない
1 日本の文化、生活習慣を理解するよう努める	1	2	3	4	5
2 日頃から、日本人住民と言葉を交わす	1	2	3	4	5
3 母国の言葉、文化を日本人住民に紹介する	1	2	3	4	5
4 地域の日本人の住民との交流会など、交流の行事に参加する	1	2	3	4	5
5 相談窓口などでの通訳や翻訳のボランティア	1	2	3	4	5

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。



